

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。

保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番 YPF7530

S/No.

お買い上げ日

年 月 日

お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。

保証期間

対象部分 機器本体(消耗部品は除く)

お買い上げの日から1年

お客様

お名前

住所

様

TEL ()

販売店

店名・住所

上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。

2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷

(ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷

(ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合

(ヘ) 本書のご提示がない場合

(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

(チ) 本体内蔵の電池やディスプレイなどの付属品及び消耗品の消耗による交換

5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

YERA

Original Contents Navigation

YPF7530

取扱説明書

12V車専用

本機のご使用による、時間や車両燃料、有料道路料金などの損失、事故や違反、業務の中断や遅延、逸失利益、精神的損害、その他特別な事情から生じたいかなる損害(当社が予見、または予見し得た場合を含む)および、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づくいかなる損害に対しても、当社は一切責任を負いません。

本機は使用過程車向けの商品です。

44	すぐに使う	ページ
87	目的地を探す	ページ
107	ルートを編集する	ページ
116	自宅へ帰る	ページ
155	GPS ターゲット表示を変更する	ページ
212	地図アイコン	ページ

サイファイ	震災支援	Music & Movie	Picture	テレビ
👉P.177	👉P.178	👉P.180	👉P.195	👉P.202

※ 本書では特にことわりのない場合、地図モードの「標準」で説明します。(👉P.176)

Windows ステッカー
は本体内部に貼付

確認とご注意

安全上のご注意	6
使用上のご注意	15

基礎知識

各部の名称と働き	20
1. 付属品	21
2. 別売品	21
3. 付属品・別売品の追加購入について	23
内蔵電池の充電	24
1. 内蔵電池を充電する	24
2. 電池残量アイコン	25
3. 内蔵電池のみで使用する	25
4. 手動で電源 OFF する	25
mini B-CAS カードの装着 / 取り外し	26
1. B-CAS カードを本体へ装着する	26
2. B-CAS カードを本体から取り外す	27
SD カードの装着 / 取り外し	27
1. SD カードを本体へ装着する	28
2. SD カードを本体から取り外す	28
道路切り替え	29
1. 一般道へ切り替える	29
2. 高速道へ切り替える	29
ナビゲーションと GPS 衛星	30
1. 誤差と修正方法について	30
2. テレビによる GPS 測位障害について	30
GPS 測位機能	31
テレビ放送	31
音声案内	32
トンネルモード	33
ゾーン 30 エリア	34
1. ゾーン 30 エリアを表示する	34
GPS ターゲットに接近すると	35
1. GPS ターゲット識別について	35
2. フルマップレーダースコープ表示について	36
警報ボイス	37
メンテナンス	43

すぐに使う

車両への取り付けかた(本機)	44
1. 本機を車両へ取り付け	45
2. 落下防止用部品を取り付ける	48
3. デフロスターに取り付けできない場合	49
4. 吸着盤ベースの取り外し方法	50
車両への取り付けかた (別売品：フィルムアンテナ)	51
1. フィルムアンテナを取り付ける(例：L 側)	53
2. コードを配線する(例：L 側)	55
車両への取り付けかた (別売品：レーダー波 / 無線受信機)	56
1. アンテナ部を取り付ける	56
車両への取り付けかた (電源コードの配線)	57
1. シガープラグコードを接続する	57
2. 別売品の電源直結コード(OP-E832)を 接続する	58
3. 別売品の OBDII アダプター (OBD12-FPLIII) を接続する	59
4. 別売品のレーダー波&無線 セパレート型 受信機 (OP-CR100)を接続する	59
警報システムとの接続	60
1. 衝突警報システム (FCW-L1) 使用時の 本機の動作	61
わき見・居眠り運転警報器との接続	62
1. わき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) 使用時の本機の動作	63
電源 ON ~ OFF までの手順	64
1. 電源 ON	64
2. ナビゲーションを起動する	64
3. ナビゲーションを終了する	65
4. 電源 OFF	65
Main Menu	66
1. Main Menu 画面を表示する	66
2. Main Menu 画面	66
3. Option 画面	67
4. 拡張機器選択画面	68
5. 起動状態表示	70
6. Menu ボタンを使ってアプリを切り替える	71
7. Menu ボタンを使ってアプリを終了する	72
地図画面	73

アフターサービス

- 保証書(裏表紙参照)
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
 - 保証期間
お買い上げの日から 1 年間です。
 - 対象部分機器
本体(消耗部品は除く)
 - 修理をご依頼されるとき
「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
 - 保証期間中のとき
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
 - 保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご予望により有料修理いたします。
- ※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※ 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

1. お客様ご相談センター

- お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。
- ・下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
 - ・電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
 - ・紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

故障相談や取扱方法に関するお問い合わせ  0120-998-036

ity. クラブやデータ更新に関するお問い合わせ  0120-958-955

本機のアップデート情報や最新の取扱説明書は随時、弊社ホームページに公開されます。最新情報は弊社ホームページでご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

地図画面の操作	76
1. 地図スケールを変更する	76
2. 地図方向を変更する	77
3. 現在地表示を変更する	77
4. 地図をスクロールする	78

目的地の設定

ナビメニュー	79
1. ナビメニュー画面を表示する	79
2. ナビメニュー画面	79

検索メニュー	80
1. 検索メニュー画面を表示する	80
2. 検索メニュー画面	80
3. 検索結果リスト画面	81
4. 詳細情報画面	82
5. 検索結果地図画面	83

文字入力	84
1. 文字入力画面	84
2. 文字入力方法	86

目的地を探す	87
1. 地図から目的地を探す	87
2. 登録ルート、登録地点、履歴から目的地を探す	87
3. 50 音から目的地を探す	87
4. フリーワードから目的地を探す	88
5. 住所から目的地を探す	90
6. 電話番号から目的地を探す	92
7. ジャンルから目的地を探す	92
8. 周辺にある施設から目的地を探す	94
9. まっぴるコードから目的地を探す	95
10. 緯度 / 経度から目的地を探す	96

表示できる施設	97
---------	----

ルートの設定	100
1. ルート設定画面	100
2. ルートを設定する	101

ルート案内中の画面	103
1. 一般道走行中の表示 (通常表示)	103
2. 一般道走行中の表示 (交差点拡大図表示)	104
3. 一般道走行中の表示 (交差点施設名表示)	104
4. 高速道路走行中の表示 (ハイウェイ表示)	105
5. イラスト表示	106
6. オートリルート	106

ルートの編集	107
1. ルートメニュー画面を表示する	107

2. ルート編集画面	107
3. 優先ルートを変更する	108
4. 地図から経由地を追加する	109
5. 検索結果から経由地を追加する	110
6. 経由地の順番を変更 / 削除する	110
7. ルートのデモ	112
8. ルート案内を中断 / 再開する	113
9. ルート案内を中止する	114
10. 任意の場所からのルートを確認する	114

カスタマイズして使う

自宅	116
----	-----

1. 自宅を登録する	116
2. 自宅へ帰る	116

地点登録	117
------	-----

1. ローカルエリア (普段の生活圏) を登録する	117
2. 警告させたい地点を登録する (マイエリア登録)	118
3. お気に入り登録する	120
4. 登録地点一覧表示画面	121
5. 登録地点から目的地を探す	122
6. 登録地点を編集 / 削除する	123
7. ローカルエリアを編集 / 削除する	124

回避エリア	125
-------	-----

1. 回避エリアを設定する	125
2. 回避エリアを編集 / 削除する	126

まっぴる おでかけ BANK	127
----------------	-----

1. まっぴるのおでかけ BANK 画面を表示する	127
2. まっぴる おでかけ BANK 画面	127
3. まっぴるのマガジンから目的のエリアを探す	128
4. 周辺観光スポットから目的地を探す	129
5. 観光地メニュー画面	129
6. 定番スポットの情報を探す	130
7. 施設一覧から情報を探す	131
8. SA・PA 道の駅ガイドから目的地を設定する	131

履歴	133
----	-----

1. 履歴一覧表示画面	133
2. 履歴から目的地を探す	134
3. 履歴を削除する	134

ルート登録	136
-------	-----

1. ルートを登録する	136
2. ルート編集画面	137
3. 登録ルートから目的地を探す	138
4. 登録ルートを削除する	138

取締りレーダー波を受信すると・・・ 140

1. Wアラーム140
2. 接近テンポアップ140
3. ボイス識別141
4. レーダー波 3 識別(IDSP)141
5. アイキャンセル142
6. キャンセルポイントを削除する143

17バンド受信機能 144

1. 無線 14 バンド識別機能144
2. 無線 14 バンド受信機能145
3. ベストパートナー 6 識別147

取締りのミニ知識 149

1. スピード違反の取締り方法149
2. 取締りレーダー波について149
3. 取締りレーダー波を受信しにくい場合150
4. ステルス型取締りについて150

設定メニュー 151

1. 設定メニュー画面を表示する151

地図設定 151

案内設定 153

レーダー設定 155

1. [AAC/ASS]・[AAC/SE]について159

車両情報(オプション) 161

1. 車両情報表示画面161
2. 車両情報表示画面の種類162
3. 車両情報を表示する(OBD データの選択)163
4. 車両情報を表示する(3 連メーターの選択)164
5. 車両情報を表示する(燃費計の選択)165
6. 車両情報を表示する(ハイブリッドの選択)165
7. 表示情報を消す166
8. 満タンスタート167
9. 満タン補正168
10. 係数補正169
11. リマインダー171
12. 平均燃費クリア172
13. トリップクリア173
14. エコポイントクリア174
15. オールクリア175

システム設定 176

1. サイファイについて177
2. 震災支援について178

カーレスキュー 179

1. カーレスキュー救援番号を表示する179

Music & Movie

Music & Movie を使う前に 180

1. 準備するもの180
2. SD カードへ再生したいデータを保存する181
3. フォルダ構造、ファイル名について182
4. 再生できる MP3・WMA 形式の音楽
データファイルについて183
5. 再生できる AVI・MP4 形式の動画
ファイルについて185

Music & Movie 187

1. Music & Movie を起動/再生/終了する187
2. Music & Movie 画面188
3. プレイリスト画面190
4. プレイリスト画面で試聴する191
5. プレイリストの編集191
6. 個別に除外(削除)する192
7. 再生する順番を変更する192
8. トーンコントロール画面193
9. オプション画面194

Picture

Picture を使う前に 195

1. 準備するもの195
2. SD カードへ画像データを保存する196
3. 画像データを保存する場合の注意197

Picture 198

1. Picture を起動/表示/終了する198
2. Picture 画面199
3. Picture のメニュー(Menu)画面199
4. すべての画像をスライドショーする201
5. 選択した画像をスライドショーする201
6. 画像の表示制限201

テレビ

テレビ 202

1. テレビを起動する 202
2. トップ画面 203
3. チャンネル設定 1 204
4. チャンネル設定 2 204
5. 受信モードを切り替える 205
6. 番組表を表示する 205
7. 音量を調整する 206

テレビの設定 206

1. 設定画面を表示する 206
2. 輝度を設定する 207
3. 字幕表示などを設定する 207
4. 音声を設定する 208
5. 機器設定をする 208
6. バージョンを表示する 209
7. 設定を初期化する 209

その他

オービス・取締り系&コンテンツ

データ更新 211

地図アイコン 212

OBD II 表示項目 223

詳細市街地図収録エリア 230

故障かな?と思ったら 245

仕様 253

地図データベース 255

未開通の路線・IC 257

アフターサービス 259

1. お客様ご相談センター 259

保証書 裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

●危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

- ⚠ **危険**：「死亡または重傷を負う恐れが大きい」内容です。
- ⚠ **警告**：「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
- ⚠ **注意**：「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある」内容です。

●安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

⚠ **異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。**

そのまま使用すると、火災や発火、感電の恐れがあります。

＜異常な状態の例＞

- ・内部に異物が入った
- ・水に浸かった
- ・煙が出ている
- ・変な臭いがする

すぐに使用を中止し、電源コードを外して、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

● P.259「アフターサービス」

⚠ **心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。**

絵表示について

⚠ 必ず実行していただく「強制」内容です。

⊘ してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

👉 関連するページを示します。

⚠ **持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。**

⊘ **本機を次のような場所に保管しないでください。**

変色や変形、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⊘ **サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。**

感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



⊘ **病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。**

電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

⊘ **穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。**

感電や故障の原因となります。



⚠ 注意

⊘ **結露したまま使い続けしないでください。**

故障や発熱などの原因となります。(気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。)

⊘ **各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。**

故障の原因となります。

⊘ **落としたり、強いショックを与えないでください。**

破損、故障の原因となります。

⊘ **濡れた手で操作しないでください。**

感電の原因となります。



⊘ **海外ではご使用にならないでください。**

本機は日本国内仕様です。

⊘ **本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れたり、加熱したりしないでください。**

破裂、発火や火傷の原因となります。

⚠ **本機は精密機械です。**

静電気 / 電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

⚠ **SD カードおよびその他の付属品は、子供の手の届かない場所に保管してください。**

誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

●ナビの取り付け・配線について

⚠ 警告

⚠ **取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。**

誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

⚠ **取り付け、取り外しは安全な場所に停車してから行ってください。**

交通事故やけがの原因となります。

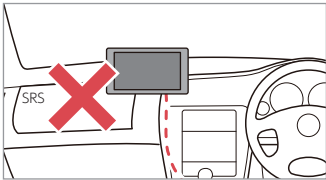
⚠ **取り付け、配線時には必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。**

配線のショートによる感電の原因となります。

⚠ **取り付けと配線が終了したら、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカーなどの動作が正常に行われるか確認してください。**

正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

- ❌ 本機は DC12V マイナスアース車専用です。
大型トラックなどの DC24V 車には使用できません。
- ❌ 同乗者に危険を及ぼす場所に取り付けしないでください。
交通事故やけがの原因となります。
- ❌ 本機を固定できない場所や振動の多い場所には本機を取り付けしないでください。
- ❌ 取り付けの際には、車両の保安部品を使用しないでください。
ステアリング、ブレーキなどのボルトやナットを使用して取り付けると交通事故の原因になります。また、車両に穴を開ける場合などは、既存のタンクやホース、配線などを損傷しないようにしてください。

- ❌ エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。
万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。
- 
- ❌ 本機を分解したり、改造したりしないでください。
また、コードの加工はしないでください。
交通事故や火災、感電の原因となります。

⚠️ 注意

- ❗ 取り付けは確実に行ってください。
本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❗ 取り付けの際には必ず付属品が指定された部品を使用してください。
機器の損傷や交通事故の原因となります。
- ❗ 突起部分などにご注意ください。
取り付けや取り外しの際、突起部分などでケガをする恐れがあります。
- ❗ シートレールやドアなど車両の可動部にコードをはさまないように取付してください。また、金属部にコードが接触する場合は、コードに保護テープを巻き、被覆を保護してください。
断線やショートにより交通事故や火災、感電の原因になります。

- ❗ 本機で使用するシガープラグは、車両のシガーソケットに直接接続してください。
シガーソケットを分岐して、複数の機器を接続すると、火災や感電、故障の原因となります。
- ❗ 接続部は確実に奥まで差し込んでください。
動作しない、火災や感電、故障の原因となります。
- ❌ 濡れた手でシガープラグの抜き差しを行わないでください。
感電や故障の原因となります。
- ❌ ヒーターの熱風が直接当たる場所など、高温になる場所には取り付けしないでください。
火災や故障の原因となります。

●フルセグ用フィルムアンテナ(別売品)の取り付けについて

⚠️ 警告

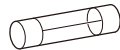
- ❌ 取り付けは説明書の指示通りに作業してください。
誤った取り付けを行うと、保安基準適合品として認められない場合があります。必ず説明書の指示の通りに取り付けてください。
- ❌ 車両のフロントガラスに他のアンテナ (AM/FM、ETC、GPS アンテナなど) がある場合は、干渉を避けるために、十分にアンテナ同士の間隔を開けてください。

- ❌ 運転に必要な視野を確保し、性能を十分に発揮させるために、必ずアンブ部の貼り付け許容範囲内に貼り付けてください。
許容範囲外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らなかったり、整備不良の対象となります。

●電源コードについて

⚠️ 警告

- ❗ 電源コードは確実に差し込んでください。
接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❗ お手入れの際は、電源コードを抜いてください。
感電の原因となります。
- ❗ シガーライターソケットは単独で使ってください。
タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
- ❗ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。
接触不良を起こして火災の原因となります。

- ❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。
指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。
- 交換ヒューズ 2A (20mm × 5.2mm)
- 

- ❌ 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。
火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
- ❌ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。
故障や感電の原因となります。



⚠ 注意

- ❗ エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。

- ❗ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。



●タッチパネルについて

⚠ 警告

- ❗ 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。

タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

- ❗ ディスプレイに市販品の保護シート等を貼らないでください。

タッチパネルが誤動作する場合があります。

- ❗ 爪先でタッチ操作をしないでください。

爪が割れたり、突き指などのけがの原因となる場合があります。

- ❗ ディスプレイ表面が汚れていたり、汚れなどが付着していると、誤動作の原因となります。

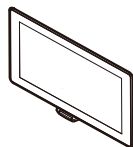
ディスプレイが傷つかないように、表面を柔らかい布で乾拭きしてください。

●SDカードについて

⚠ 警告

- ❗ SDカードの出し入れは、本機の電源がONになっていないことを確認して行ってください。

OFF



- ❗ SDカードは一方方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめのうえ、挿入してください。

無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

●テレビ用アンテナについて

⚠ 注意

- ❗ テレビ用アンテナが目には刺さらないように注意してください。

- ❗ テレビ用アンテナに無理な力を加えないでください。

アンテナが折れたり、曲がったりします。

- ❗ テレビ用アンテナを使用する時は、運転に支障をきたさないように注意して伸ばしてください。

●本機の操作・運転について

⚠ 警告

- ❗ 運転に際しては必ず現場の交通規制標識／掲示などに従ってください。

交通事故やけがの原因となります。

- ❗ 歩きながらの操作や、注視をしないでください。

必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

- ❗ 走行中は画面の注視をしないでください。

交通事故やけがの原因となります。

- ❗ 本機を、船舶・航空機等の主航行装置として、また登山用地図として使用しないでください。

地図に誤差が出ることがあります。

⚠ 注意

- ❗ 走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。

このような行為は道路交通法第71条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

- ❗ 運転中に画面等を注視しないでください。

前方不注意による事故の原因となります。

- ❗ 運転者は走行中に操作しないでください。

走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

●本機のお手入れについて

⚠ 注意

- ❌ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。

塗装面を傷めます。



- ❌ 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。

内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

●AC アダプター (別売品) について

⚠ 危険

- ❗ 指定以外の AC アダプターを使用すると、発熱、発煙、破裂、発火の原因になります。

- ❌ 濡れた手で miniUSB 端子の抜き差しをしないでください。
感電の原因になります。

⚠ 警告

- ❗ AC アダプターのコードが傷ついたり、本体が異常に発熱した場合は、直ちに使用を中止してください。
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

●レーダー (別売品) について

⚠ 警告

- ❌ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。
安全運転上、大変危険です。また、本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

●OBD II アダプター (別売品) について

⚠ 注意

- ❗ OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。

電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ず OBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。

- ❌ お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。
感電の原因となります。

●内蔵リチウムイオン電池について

⚠ 危険

- ❌ リチウムイオン電池を分解したり、改造したりしないでください。
リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

- ❌ 火のそばや炎天下などでの充電や放置はしないでください。

リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

- ❌ リチウムイオン電池を火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所 (80℃以上) で使用したり、放置しないでください。

熱により樹脂セパレータが損傷した場合、リチウムイオン電池が内部ショートし液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

- ❌ リチウムイオン電池を水や海水などに浸けたり、濡らさないでください。

リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

- ❌ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。

- ❌ 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。

リチウムイオン電池が破壊、変形され内部でショート状態になり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

- ❌ リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。

絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

- ❌ リチウムイオン電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

放置すると液により目に障害を与える原因となります。

⚠ 警告

- ❗ 充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。

リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因になる恐れがあります。

- ❗ リチウムイオン電池が液漏れしたり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。

液漏れした電解液に引火し、発熱、破裂、発火の原因となります。

注意

- ❗ リチウムイオン電池の充電温度範囲は、次のとおりです。

充電：0℃～+45℃

リチウムイオン電池が急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

- ❗ リチウムイオン電池が液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。

皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

- ❗ お買い上げ後、初めて使用の際に、さびや異臭、発熱、その他異常と思われるときは、使用しないで買い上げの販売店にご持参ください。

- ❗ リチウムイオン電池は、乳幼児の手の届かない所に保管してください。

- ❌ 濡れたリチウムイオン電池は使用しないでください。

故障、感電、発熱、発火の原因となります。

- ❌ 濡れた手でリチウムイオン電池をさわらないでください。

感電の原因となることがあります。

- ❌ 通電中のリチウムイオン電池に長時間触れないでください。

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

- ❌ 直射日光の強い所や炎天下の車室内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。

液漏れ、発熱、発煙の原因になる恐れがあります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

- 地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表示または、内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がお客様の目的に正確に適応することを、当社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した者に帰属しております。データ/プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 本機の使用上の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶/パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能がはたらかない場合や、取締レーダー波の探知距離が短くなる場合があります。（※）
※別売品のレーダー波＆無線 セパレート型受信機（OP-CR100）を使用した場合

- ・ 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・ 本製品の取り付けによりダッシュボードおよび車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

ナビゲーションに関する注意

- ・ 一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や、車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
- ・ 曜日や時刻、天候や季節などによる道路規制には対応していません。必ず現場の状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。
- ・ ルートを再検索した場合は、有料道路の通行料金（合計金額）を表示しません。
- ・ ETC 割引の料金は、入口 IC と出口 IC の通過予想時刻を基に算出して表示します。
- ・ 本製品に関する地図更新は予定しておりません。
- ・ 本機で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっております。

ナビゲーションの操作の規制

- ・ 運転者モードで使用している場合は、一定速度以上になると、安全のため本機の操作を規制します。

電話番号検索に関する注意

- ・ 電話番号検索で表示された地図の場所と、実際の場所が異なる場合があります。
- ・ プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

細街路に関する注意

- ・ 自動車が通行できない細い道や地元の住人しか利用してはいけない道を探索することがあります。運転の際は現地の状況に従ってください。また、探索されない細街路もあります。

表示画面に関する注意

- ・ 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- ・ 時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により時刻が合わないことがあります。）
- ・ 自車速度や進行方向、高度、現在地、距離などの表示は、GPS の電波で計測しており、補正機能はありません。測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
なお、車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- ・ 渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、自車速度が正しく表示しないことがあります。
- ・ 到着予想時刻は、下記の数値で計算されます。
 - ・ 細街路：10km/h
 - ・ 一般道：20～30km/h
 - ・ 高速道路/有料道：60～80km/h
 ※計算速度を変更することはできません。

■ 取り付けに関する注意

- ・取り付けは確実に行ってください。
- ・本機を運転に支障をきたす場所に置いたり取り付けたりしないでください。
- ・運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けしないでください。
- ・直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください。
- ・GPS 衛星からの電波を受信しやすい場所に取り付けてください。また本体の上部にルーフや、他の機器のアンテナ・金属等の障害物がない場所に取り付けてください。
- ・車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉によりGPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。
- ・本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しないでください。それ以外を使用した場合の動作に関しては保証いたしかねます。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ SD カードに関する注意

- ・オービス・取締り系&コンテンツデータ更新や、Music、Picture を使用する際は、市販品の 2GB 以下の SD カードまたは、32GB 以下の SDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。
- ※ SD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ・SD カードの出し入れは、本機の電源 OFF 時に行ってください。
- ・SD カードは一方にしか入りません。無理に押し込むと、SD カードおよび本体が壊れることがあります。
- ・本体に強い衝撃を与えると、SD カードの読み出し / 書き込みのエラーが発生する場合があります。

■ GPS 測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- ・車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- ・新たに設置されたオービスなど、データ登録されていないターゲットは警報できませんので、あらかじめご了承ください。
- ・左右方向識別ボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・表示部を強く押ししたり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

■ 保証に関する注意

- ・本製品にはお買い上げから 1 年間の保証がついています。(ただし、ブラケットや電源コードなどの付属品ならびに、消耗品は保証の対象となりません。)

■ レーダーアラームに関する注意

※ 別売品のレーダー波 & 無線 セパレート型受信機(OP-CR100)を使用した場合

- ・レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。
- ・狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・小型オービスのレーダー波受信は非対応になります。

■ 内蔵リチウムイオン電池に関する注意

- ・リチウムイオン電池には寿命があります。
- ・充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵電池(充電式リチウムイオン電池)の交換をご依頼ください。
- ・安全のため、高温時や低温時は充電ができません。充電可能な温度範囲は、0 ~ +45℃になります。

不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしていただくか、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。リサイクル協力店につきましては、一般社団法人 JBRC のホームページ(<http://www.jbrc.com/>)を参照ください。



リチウムイオン電池はリサイクルへ

■ 無線 14 バンド受信機能に関する注意

※ 別売品のレーダー波 & 無線 セパレート型受信機(OP-CR100)を使用した場合

- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別は、働きません。

■ 別売品の OBD II アダプターに関する注意

- ・取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。
- ・イグニッションを OFF にしてから本機が電源 OFF するまで、数秒から数十秒かかります。
- ・車検、点検等の後は、故障診断装置接続のため、本機の OBD II アダプターが抜けている場合があります。その際はエンジンキーが OFF の時に再度車両側コネクタへ OBD II アダプターを挿し込んでください。
- ・地図画面の走行速度表示は、GPS 測位に基づく値です。車両情報の走行速度表示は、車両側 OBD II コネクタから取得しているため、地図画面の走行速度表示の値とは異なります。
- ・イグニッションを OFF にしてから本機が電源 OFF するまでに本体から外してしまうと、内蔵バッテリーを装備していない機種では電源の瞬断となり、OBD II の積算データを正しくバックアップできなくなります。電源 OFF になるまで、本体から外さないでください。

■ 地上デジタル情報・ワンセグ放送の受信について



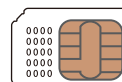
フルセグ
ワンセグ

- ・受信状況が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- ・家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車両の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- ・本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。本機から離してご使用ください。
- ・本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- ・地上アナログ放送には対応していません。
- ・国外で有料放送サービスを楽しむことは、禁止されています。
- ・電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が悪化したり雑音が入る場合があります。
- ・地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- ・障害物などの影響により放送エリアでも受信できない場合があります。
- ・受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると映像にブロックノイズがでたり、音が悪化したり、静止画像、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- ・データ放送には対応していません。
- ・緊急警報放送(EWS)には対応していません。

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いては、ライセンスされておりません。

- ・AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

■ miniB-CAS カードについて



- miniB-CAS カードは地上デジタル放送(フルセグ)を受信するうえで必ず必要なカードです。
- ※本機に付属の miniB-CAS カードには1枚ごとに異なる番号(ID番号)が付与されています。ID番号は大切な番号です。(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターへの問い合わせの際にも必要となりますので、ご確認のうえ控えておいてください。

- 地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるために miniB-CAS カードが必要です。

- miniB-CAS カード取り扱い上の留意点
 - ・折り曲げたり変形させない。
 - ・上に重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
 - ・水をかけたり、濡れた手でさわらない。
 - ・IC(集積回路)部には手を触れない。
 - ・分解加工は行わない。
 - ・カード挿入口に正しく挿入する。
 - ・ご使用中に miniB-CAS カードの抜き差しはしない。

※地上デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

- ・付属品の miniB-CAS カードの所有権は(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあり、無断で譲渡できません。
- ・付属品の miniB-CAS カードを使用して、BS デジタル放送や110度CS デジタル放送等の有料放送の視聴契約をすることはできません。
- ・miniB-CAS カードの取り扱いの詳細につきましては、miniB-CAS カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
- ・破損・紛失などされた場合は、お客様より(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターへお問い合わせください。カードの再発行には手数料がかかります。
- ・本機の修理を依頼される時は、本機より miniB-CAS カードを抜いてお客様が保管してください。

miniB-CAS カードに関するお問い合わせ先について

付属品の miniB-CAS カードについてご不明な点は、下記の B-CAS カスタマーセンターへお問い合わせください。

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷一丁目1番8号

ホームページ：http://www.b-cas.co.jp

お問合せ先 B-CAS カスタマーセンター

(10:00～20:00 年中無休)

TEL: 0570-000-250

(IP 電話からの場合は 045-680-2868)

※電話番号はお間違えないようにお願いいたします。

※携帯電話、PHS などの移動体通信機器および各種 LCR や交換機の設定によっては、かからない場合があります。

・miniB-CAS カードの台紙に記載されている「B-CAS カード使用許諾契約約款」は、よくお読みになったうえ、「取扱説明書」「取付説明書」とともに大切に保管してください。

・放送局などへのお問合せで、miniB-CAS カードの ID(識別)番号の告知が必要になる場合があります。お客様の miniB-CAS カードの ID 番号を控えておくと、お問合せのときに役立ちます。住所・電話番号は都合により予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

各部の名称と働き

■ 本体

正面

フインチワイド VGA 液晶タッチパネル(表示画面)

※ 液晶保護フィルムをはがしてからご使用ください

背面

TV ボタン

ワンタッチでテレビ受信に切り替えます。

MENU/ 電源ボタン

MainMenu へ戻ります。(● P.66)
電源 ON/OFF ができます。(● P.25)

テレビ受信アンテナ(x2)

GPS アンテナ部

GPS 衛星からの電波を受信します。

リセットボタン [RESET]

動作しなくなったり、誤動作を起こしたときに、本機をリセットできます。(● P.252)

内蔵スピーカー(x2)
出力: 1Wx2 (ステレオ)

microSD カード挿入口

オービス・取締り系&コンテンツデータ更新や、Music&Movie、Picture を使用するとき microSD カードを挿入します。(● P.27)

mini B-CAS カード挿入口

付属品の mini B-CAS カードを挿入します。(● P.26)

miniUSB 端子

付属品のシガープラグコード、または別売品の AC アダプター (OP-E368) などを接続します。

電源ランプ(緑)

下面

外部アンテナ端子(x2)

別売品のフルセグ用フィルムアンテナセットを左右 2 か所に接続します。(● P.51)

ヘッドフォン端子(ステレオ, ϕ 3.5mm)

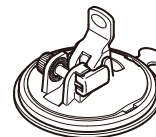
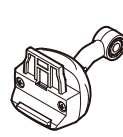
※ 音量に注意してください。突然の大きな音で耳を傷める恐れがあります

※ 市販品の FM トランスミッターなどを接続した場合、雑音が入ることがあります

1. 付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

クレードル……1 吸着盤ベース……1 カバー……1 ラバーワッシャー……2 (予備)*1

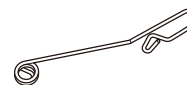


アクセサリセット(落下防止用部品一式)……1

ストラップコード(1本)
約 80cm

クリップ(1個)

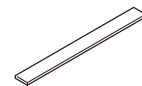
コードホルダー(1個)



コードリール(1個)

パッド(1枚)

クッション(1枚)



※ 1: 吸着盤ベースで使用しているラバーワッシャーの予備になりまので大切に保管してください。

■ mini B-CAS カード …… 1



■ 5V コンバーター付シガープラグコード(約 2m) …… 1



交換ヒューズ 2A
(20mm × 5.2mm)

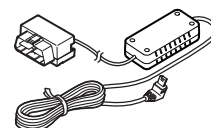
■ 取扱説明書 / 保証書(本書) …… 1

2. 別売品

■ OBD II アダプター OBD12-FPL III (約 3m) 本体 8,000 円 + 税

「瞬間燃費」「エンジン回転数」等の OBD 情報を、画面に表示することができます。

※ 取り付ける車両によっては表示できない 画面の項目があります。

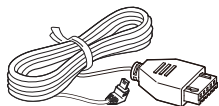


・取り付けできるのは適応車のみです。詳細については、販売店の店頭や弊社ホームページで OBD II アダプター適応表をご確認ください。

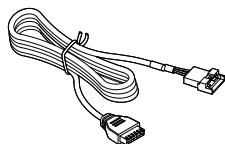
・適応車種であっても取り付けを推奨していない自動車メーカーもあり、お客様のご判断で取り付けを行ってください。

・ディーラーに入庫する際は、OBD II アダプターを取り外してください。ディーラーによっては入庫を断られることがあります。

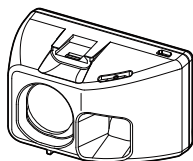
- 通信ケーブル(約4m)
OP-CB5M 本体 2,000 円 + 税
本機とオプションアダプター (OP-ADP20) を接続します。



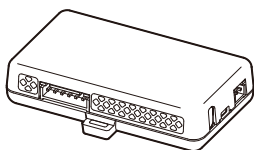
- 接続ケーブル(約2m)
OP-CB100 本体 2,500 円 + 税
わき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) とオプションアダプター (OP-ADP20) を接続します。



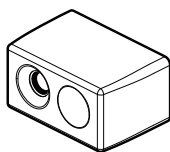
- 衝突警報システム FCW-L1
本体 オープン価格
ブラケット 1
シガープラグコード
(約4m) 1
通信ケーブル(約4m) 1
レーザー光により先行車との距離を測定し、衝突警告やスタートインフォメーションをお知らせします。オプションアダプター (OP-ADP20) で本機 (ポータブルナビゲーション) と接続すると、本機でも警報をお知らせできます。



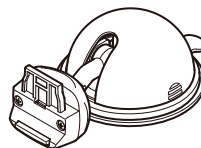
- オプションアダプター OP-ADP20
本体 14,500 円 + 税
シガープラグコード
(約1.5m) 1
両面テープ 1
タイラップ 2
別売品の衝突警報システム (FCW-L1) とわき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) を接続するためのアダプターです。OBD II アダプターと同時に使用でき、OBD 情報の表示もできます。



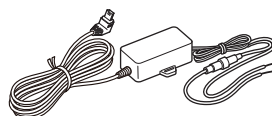
- わき見・居眠り運転警報器 EWS-CM1 本体 オープン価格
取り付け台座 1
シガープラグコード
(約4m) 1
両面テープ 2
粘着マット 1
粘着シート 1
ハンドコラムなどに設置した本体 (カメラ) で撮影した映像を画像処理し、顔の向き角度とまぶたの開閉を検出します。オプションアダプター (OP-ADP20) で本機 (ポータブルナビゲーション) と接続すると、本機にて警告をお知らせできます。



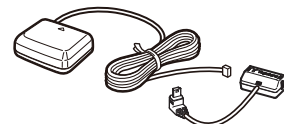
- 吸着盤クレードルキット
OP-CU100kit 本体 4,500 円 + 税
クレードル 1
吸着盤ベース 1
カバー 1
ラバーワッシャー 2 (予備)
アクセサリセット 1
付属品と同等の吸着盤ベースキットです。



- 電源直結コード OP-E832
(約4m) 本体 3,000 円 + 税
シガーライターソケットを使わずに、車室内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。



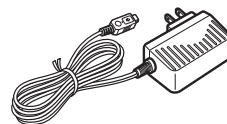
- レーダー波&無線 セパレート型受信機
OP-CR100 本体 16,000 円 + 税
アンテナ部(約0.9m) 1
ボックス部 1
コードクリップ 8
両面テープ 2
レーダー波受信機能を追加します。



- アンテナ変換ケーブル(約3m)
OP-ACC 本体 3,000 円 + 税
地デジ (ワンセグ) を視聴するために使用します。



- AC アダプター OP-E368
本体 3,000 円 + 税
ご家庭で使用することができます。



- フルセグ用フィルムアンテナセット OP-AFS 本体 7,000 円 + 税

フィルムアンテナ
..... 左右 各 1



アンテナ
ケーブル 2



ケーブル
クリップ 12



クリーナー 2

警報システム接続時に必要なもの

- 警報システム (FCW-L1) 1
オプションアダプター (OP-ADP20) 1
オプションアダプター付属
シガープラグコード 1
通信ケーブル (OP-CB5M) 1
衝突警報システム付属
通信ケーブル 1

わき見・居眠り運転警報器接続時に必要なもの

- わき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) 1
オプションアダプター (OP-ADP20) 1
オプションアダプター付属
シガープラグ 1
通信ケーブル (OP-CB5M) 1
接続ケーブル (OP-CB100) 1

3. 付属品・別売品の追加購入について

- 付属品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX (機種名) 用〇〇 (必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- 弊社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、右記ホームページをご覧ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

内蔵電池の充電

購入後、初めてご使用になる場合は、付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードを使用しての操作、充電を行ってください。

1. 内蔵電池を充電する

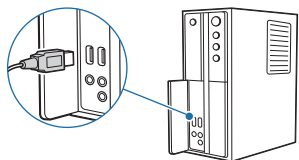
■ 車両から充電する

付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードを本体の miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込み、電源が供給されると充電が行われます。約 4 時間で満充電になります。

※ 充電可能温度範囲は、0 ~ +45℃ です。安全のため、高温時や低温時は充電ができません。その場合は、パソコンまたは別売品の AC アダプター (OP-E368) を使用し、室内での充電をお勧めいたします。

■ パソコンから充電する

パソコンの電源が ON の状態で、市販品の USB ケーブル (A コネクター オス / ミニ B コネクター オス) を、本体の miniUSB 端子とパソコンへ接続してください。約 4 時間で満充電になります。



A コネクタ オス ミニ B コネクタ オス

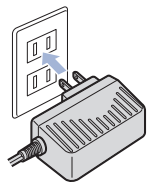
※ パソコン接続で充電するときは、本機の電源は自動的に OFF になります。パソコンでの充電中は、本機を操作することはできません。

※ パソコン本体の USB 端子に直接接続してください。USB のハブなどを経由して接続すると、容量不足で充電できないことがあります。

■ 別売品の AC アダプター (OP-E368) を使用する

別売品の AC アダプター (OP-E368) を AC100V コンセントに差し込むことで充電を行います。
(☛ P.21「別売品」)

約 4 時間で満充電になります。



本機は、電源ボタンが押されたことを検出し、起動を行うため、電源 OFF の状態 (使用していない状態) であっても、電池は消費されます。電池のみで使用する際は、事前に充電を行ってください。

■ 使用時間の目安

満充電で最長約 1 時間使用できます。

(ナビを動作させ、音量・画面輝度を中間位置にした場合)

※ 電池には寿命があります。充電しても使用可能時間が短くなった場合は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

2. 電池残量アイコン

電池で使用しているときや充電しているときは、Main Menu 画面 (☛ P.66) に次のように電池の状態を表示します。

状態	電池残量多い	電池残量少ない	外部電源接続中
アイコン			

電池残量アイコンが のときは、付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードや市販品の USB ケーブル、別売品の AC アダプター (OP-E368) で充電してください。

※ 充電が完了しても、アイコンは変化しませんので、充電確認は、シガープラグコード等を取り外した状態で行ってください。

外部電源接続中は のアイコンが表示されます。充電可能温度範囲内であれば、内蔵電池の充電も行います。

3. 内蔵電池のみで使用する

3-1 電源ボタンを押す



電源 OFF の状態で電源ボタンを押してください。
電源 ON になります。

・電源ボタンを押しても ON にならない場合・・・

本機を充電してください。

☛ P.24「内蔵電池を充電する」

※ 内蔵電池のみで使用時は、電源ランプが点灯しません。

※ 本機は、電源ボタンが押されたことを検出し、起動を行うため、電源が OFF の状態 (使用していない状態) であっても、内蔵電池は消費されます。内蔵電池のみで使用する際は、事前に充電を行ってください。

※ 完全に充電させたい場合は、電源を OFF にして充電してください。

※ 内蔵電池で動作させている時は、外部電源供給時の 6 割程度の輝度に切り替わります。

4. 手動で電源 OFF する

4-1 電源ボタンを長押しする

電源 ON の状態で電源ボタンを長押ししてください。
最終画面を保持して電源 OFF になります。

付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードや、別売品の AC アダプター (OP-E368) を接続して電源を供給している場合、電源供給が断れると、「まもなく自動で電源 OFF します」と表示し、約 10 秒後に電源が自動で OFF になります。

mini B-CAS カードの装着 / 取り外し

本書では、特にことわりのない場合、「mini B-CAS カード」を「B-CAS カード」と表記しています。

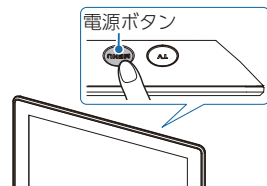
付属品の B-CAS カードは地上デジタル放送の受信に必要です。常に本体に挿入してお使いください。

⚠ 注意

- ❗ 電源を OFF にしてから行ってください。
- ❗ B-CAS カードは一方にしか入りません。B-CAS カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
- ❗ B-CAS カードの台紙はカード番号が記載してあるため、紛失しないように大切に保管してください。

1. B-CAS カードを本体へ装着する

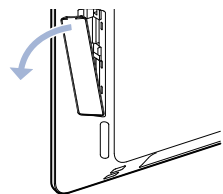
1-1 本機を電源 OFF する



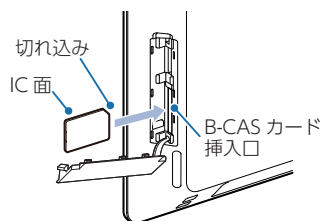
電源 OFF は、電源ボタンを長押しするか、車両のエンジンを OFF してください。

※ 電源 OFF 後は、液晶画面の消灯を確認してください。

1-2 本体側面のカバーを外す



1-3 B-CAS カードを挿入する



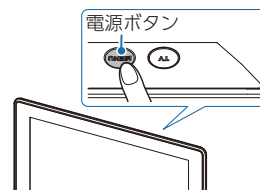
B-CAS カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

※ IC 部に触れないように挿入してください。
※ B-CAS カードを正しく装着していないと、本機で地上デジタルテレビは見られません。ワンセグテレビのみの表示となります。

1-4 本体側面のカバーを元に戻す

2. B-CAS カードを本体から取り外す

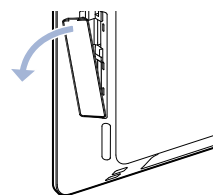
2-1 本機を電源 OFF する



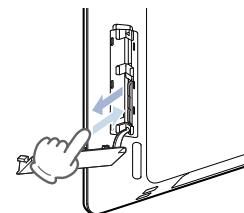
電源 OFF は、電源ボタンを長押しするか、車両のエンジンを OFF してください。

※ 電源 OFF 後は、液晶画面の消灯を確認してください。

2-2 本体側面のカバーを外す



2-3 B-CAS カードを取り外す



B-CAS カードを少し押し込み、カードが少し飛び出してから引き抜いてください。

※ B-CAS カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

2-4 本体側面のカバーを元に戻す

SD カードの装着 / 取り外し

本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

オービス・取締り系 & コンテンツデータ更新 (P.211) や Music & Movie (P.180)、Picture (P.195) を使用する際は、市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意 (別途ご購入) ください。

※ 本機と SD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

⚠ 注意

- ❗ 電源を OFF にしてから行ってください。
- ❗ SD カードは一方にしか入りません。SD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。

1. SD カードを本体へ装着する

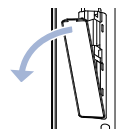
1-1 本機を電源 OFF する



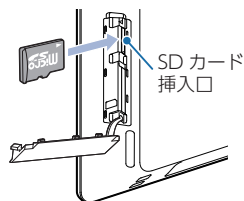
電源 OFF は、電源ボタンを長押しするか、車両のエンジンを OFF してください。

※ 電源OFF後は、液晶画面の消灯を確認してください。

1-2 本体側面のカバーを外す



1-3 SD カードを挿入する



SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

1-4 本体側面のカバーを元に戻す

2. SD カードを本体から取り外す

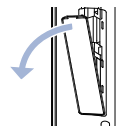
2-1 本機を電源 OFF する



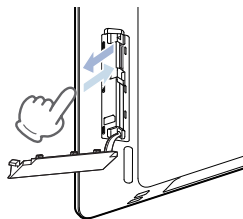
電源 OFF は、電源ボタンを長押しするか、車両のエンジンを OFF してください。

※ 電源OFF後は、液晶画面の消灯を確認してください。

2-2 本体側面のカバーを外す



2-3 SD カードを取り外す



SD カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き抜いてください。

※ SDカードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

2-4 本体側面のカバーを元に戻す

道路切り替え

高速道と一般道が並行（近接）している場所を走行中に、自車位置が走行していないほうの道路上となってしまう場合、[道路切替]にタッチして自車位置の表示を切り替えることができます。

※ 切り替え可能な道路がないときは表示されません。

※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（一般道を走行しているのににもかかわらず高速道走行を認識）しているときは、もう一度[道路切替]にタッチしてください。

※ 道路切り替え後も高速道と一般道が並行している場合は、数秒で[道路切替]が再表示されます。

1. 一般道へ切り替える

1-1 [道路切替]にタッチする



高速道から一般道に切り替わります。

2. 高速道へ切り替える

2-1 [道路切替]にタッチする



一般道から高速道に切り替わります。

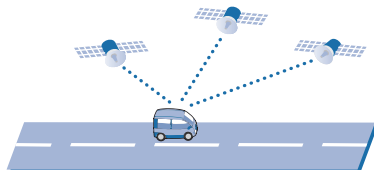
ナビゲーションと GPS 衛星

GPS (グローバル・ポジショニング・システム) 衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。ナビゲーションは、この GPS 衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までのルートを案内するものです。

1. 誤差と修正方法について

■ 緯度・経度・高度や地図上の自車位置がずれている場合があります。

GPS 衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道をしばらく走行して正しい現在地を認識すると、自動的に現在位置を補正します。



■ 誤差を生じる原因

- ・ 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高速道路の下、トンネル内等、GPS 測位（電波を受信）ができない場所
- ・ 雪や雨等の悪天候の場合
- ・ 携帯電話中継局等大きな電波の発生源が近くにある場所
- ・ 車速パルスの入力やジャイロを搭載しておりませんので、自車位置がずれることがあります。

2. テレビによる GPS 測位障害について

車載テレビ等を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS を測位できない場合があります。これは、UHF56 チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS 衛星からの電波受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、GPS 電波受信が終わるまで、約 3 分程度かかりますが、初めてのご使用や、ビルの谷間等、視界の悪い場所では、GPS 衛星からの電波を受信しにくく、受信に 20 分以上時間がかかる場合があります。

障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車両を停車して行ってください。

GPS 測位機能

GPS (グローバル・ポジショニング・システム) とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。このシステムを利用して、オービス (無人式自動速度取締り装置) や、交通監視システム、N システム、および過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。

■ 測位アナウンスについて

GPS の電波を受信 (測位) すると、『GPS を受信しました』とお知らせします。

テレビ放送

地上デジタル TV 放送は、1 つのチャンネルが 13 の「セグメント」という単位で分割されています。一般的に、地上デジタル TV 放送は 12 セグメントを使用した、ハイビジョン映像 (HDTV) や標準映像 (SDTV) の放送を指します。1 セグメントは、ワンセグ放送と呼ばれる携帯端末向けの放送に使用され、12 セグメントを使用した、ハイビジョン映像より低画質となります。

※ 地上デジタル TV 放送 (12 セグメント) を視聴するには、B-CAS カードが必要です。

※ 受信モードが「自動」の場合、通常の地上デジタル放送 (12 セグメント) が周囲の環境により受信できなくなると、自動でワンセグ放送の受信に切り替わります。

音声案内

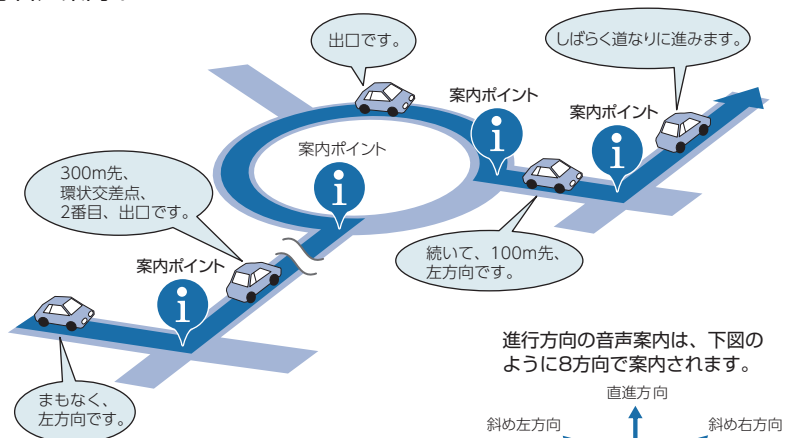
ルート案内中、案内ポイントに近づくと、「残り距離」や「どちらに曲がるか」などを音声によってお知らせします。

例えば、一般道においては、案内ポイントの手前約 700 m、約 300 m、まもなく（約 100 m）で音声による案内が行われます。

※ 案内ポイントから次の案内ポイントまでの距離・時間が短い場合などでは音声案内が行われない場合があります。

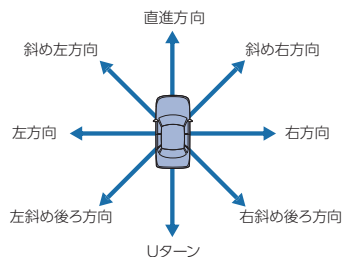
※ 環状交差点で、「出口が何番目」かをお知らせしない場合があります。

■ 音声案内イメージ



※ 「踏切」や「合流」といった、走行上で注意すべき箇所においても音声案内が行われることがあります。

進行方向の音声案内は、下図のように8方向で案内されます。



トンネルモード

トンネルモードとは、GPS 信号が届かない場所で、ある条件のもとで自車位置を進める補助的な機能です。

表示される自車位置と実際の走行状態とが違うことをあらかじめご了承ください。

■ トンネルモードの条件

以下の条件が全て満たされた場合に、トンネルモードになります。

- ・ GPS の受信状況が受信状態から圏外になった。
 - ・ 自車位置が道路上にある。
 - ・ GPS 信号が圏外になる直前の速度が、一定の範囲内にある。
- ※ GPS 信号や自車位置の状態によってはトンネルモードが開始されないことがあります。

■ トンネルモード中の動作

- ・ GPS 信号が圏外になる直前の速度を参考（直前の速度の約 80%）にして、自車位置を走行中の道路に沿って一定の時間（約 5 分間）進める。
- ・ GPS 受信表示は「トンネル」を表示する。
- ・ 自車位置アイコンを点滅表示する。



■ トンネルモードの解除

以下のいずれかの条件が満たされた場合、トンネルモードを解除します。

- ・ GPS 信号を再度受信した場合
- ・ 一定の時間（約 5 分間）が経過した場合
- ・ ルート案内していない場合に、自車位置が分岐地点にさしかかった場合
- ・ 設定した目的地に到着した場合
- ・ ルートを新規に設定、変更、削除した場合

トンネルモードが解除されると GPS 情報に基づいた動作を行います。

トンネルモードは、地図設定のトンネルモードから「する」「しない」の設定をすることができます。（● P.151）

※ 現在位置などは実際の走行と異なりますので、ご注意ください。

※ GPS の受信状況が不安定な場合は、意図しない動作となる場合があります。

※ トンネルモード中にルート探索した場合の出発地は、トンネルモードに切り替わる直前の自車位置となります。

※ 目的地/経路地に実際に到着した場合でも、到着とみなされない場合があります。

※ トンネルモード中は、走行軌跡が表示されません。また、走行軌跡も保存されません。

※ トンネルモード中は、道路切り替え（● P.29）はできません。

ゾーン 30 エリア

ゾーン 30 エリアとは、住宅地域等をゾーン 30 エリアとして区域設定し、自動車の走行速度を時速 30km/h に抑制することで、歩行者等の安全を確保するものです。

本機では、「地図設定」の「ゾーン 30 エリア」を設定することにより、地図上に「ゾーン 30 エリア (水色)」と「制限速度アイコン」を表示します。

1. ゾーン 30 エリアを表示する

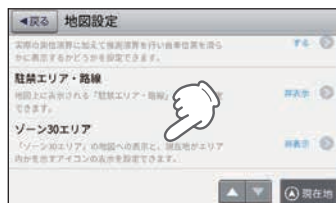
1-1 「地図設定」にタッチする



設定メニュー画面の「地図設定」にタッチしてください。

- ・設定メニュー画面の表示方法は…
➡ P.151 「設定メニュー画面を表示する」

1-2 設定項目を表示する



「ゾーン 30 エリア」にタッチしてください。

- ・地図設定の操作について
一覧は上下にフリック (またはスワイプ) 操作できます。

1-3 表示を設定する



「表示」にタッチし、「完了」にタッチしてください。

※ 「ゾーン 30 エリア (水色)」は、100m および 50m スケール時に表示されます。



地図上に「ゾーン 30 エリア (水色)」と「制限速度アイコン」が表示されます。

GPS ターゲットに接近すると・・・

1. GPS ターゲット識別について

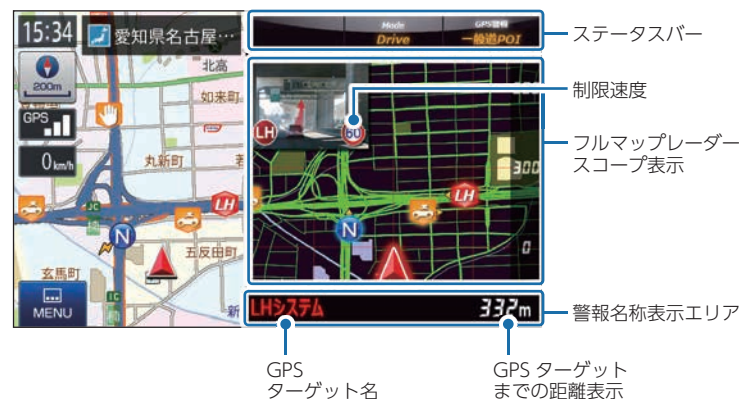
GPS 測位機能を利用して、オービス (無人式自動速度取締り装置) や、交通監視システム、N システム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。

■ GPS ターゲットに接近すると・・・

本機に登録されているオービス・取締り系 & コンテンツデータのポイント (GPS ターゲット) に近づくと、オービスなどのターゲットを識別してお知らせします。

※ ターゲット名または、フルマップレーダースコープ表示にタッチすると、ステータスバー・フルマップレーダースコープの表示は消えます。

※ 再度、ステータスバー・フルマップレーダースコープを表示させたい場合は、警報名称表示エリアにタッチしてください。



・制限速度表示について

一般道のオービス (ループコイル / LH システム / 新 H システム / レーダー式オービス) 警報時に表示します。

※ 表示される時刻・速度・距離は、GPS の受信状況により、ずれることがあります。

次の表示が行われている場合、ステータスバーの表示は消えます。

- ・案内情報 (➡ P.103)
- ・次案内施設情報 (➡ P.105)

2. フルマップレーダースコープ表示について

GPS ターゲットアイコン（警報ポイントなど）が直感でわかる！フルマップレーダースコープ【特許出願中】

自車位置と GPS ターゲットアイコン（注意度によって 4 色）を全国地図上（フルマップ）へ同時に表示し、この先に現れる注意すべきターゲットや位置関係を直感的に知らせます。



・フルマップレーダースコープ表示中は、次の表示は行われません。

- 交差点拡大図表示 (P.104)
- 交差点施設名表示 (P.104)
- ハイウェイ表示 (P.105)

・次の表示が行われている場合、フルマップレーダースコープは消えます。

- 交差点拡大図 (P.104)
- 都市高速入口イラスト (P.106)
- JCT (ジャンクション) イラスト表示 (P.106)
- SA (サービスエリア) / PA (パーキングエリア) イラスト表示 (P.106)
- ETC イラスト表示 (P.106)

※フルマップレーダースコープは、GPS ターゲットに近づくにつれ、自動に地図スケールが変わります。地図スケールを OFF にすることや任意変更することはできません。

※ターゲットがループコイル、LH システム、H システム、レーダー式オービス、取締エリア、検問エリア、N システム、交通監視システムの場合は、設置されている方向を矢印で表示します。

※フルマップレーダースコープの地図方向は、ヘディングアップ固定 (常に進行方向が上になるように表示) となります。ノースアップに (常に北が上になるように表示) 変更することはできません。

※フルマップレーダースコープは、すべての道路が表示されるわけではありません。

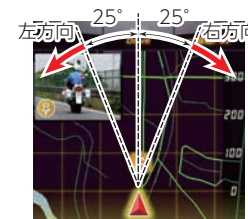
警報ボイス

■ 左右方向識別ボイス

GPS 警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約 25° 以上するとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。

※「右方向」、「左方向」のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

※ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。



※この画面イラストは説明用です。実際の画面とは異なります。

■ 高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、「高速道」とボイスでお知らせします。

■ オービス 4 段階警報

ターゲットまでの距離に応じ、4 段階に分けてお知らせします。



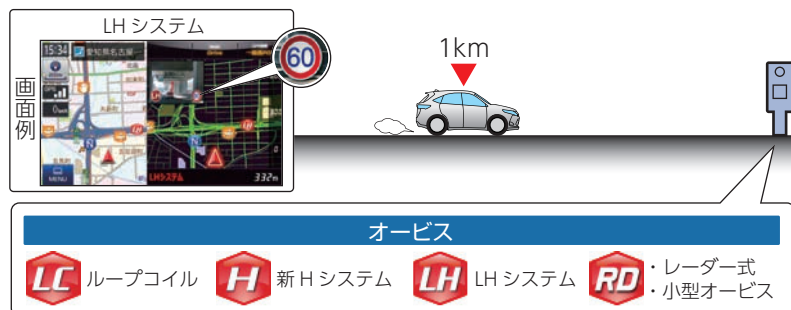
■ 警報音(ボイス)によるお知らせ(例)

距離およびタイミング	お知らせ例	お知らせ条件
手前約 2km (高速道のみ)	→ 「2km 先 高速道 LH システムです。」	オービスからの角度が右手または左手方向に約 40 度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
手前約 1km	→ 「1km 先 高速道 LH システムです。」	GPS の測位状況や走行ルートによって、「300 m 先 / 200m 先 / 100m 先 / すぐ先」のお知らせすることがあります。
手前約 500m	→ 「500 メートル先 高速道 LH システムです。」	ロケーションガイド対応地点では、500 m 地点で「この先の〇〇陸橋を通過して 300 メートル先、ループコイルです」と目標物 (交差点、陸橋・バス停・高速のキロポストなど) とオービスの種類をお知らせします。
通過時	→ 「通過します。」	オービスの撮影ポイントやマイエリアの通過をお知らせします。

※このオービス 4 段階警報は、トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては機能しません。

■オービス(取締エリア)制限速度

手前のオービス警報や取締エリア内の警報に続けて、走行中の道路の制限速度をお知らせします。



※ 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。

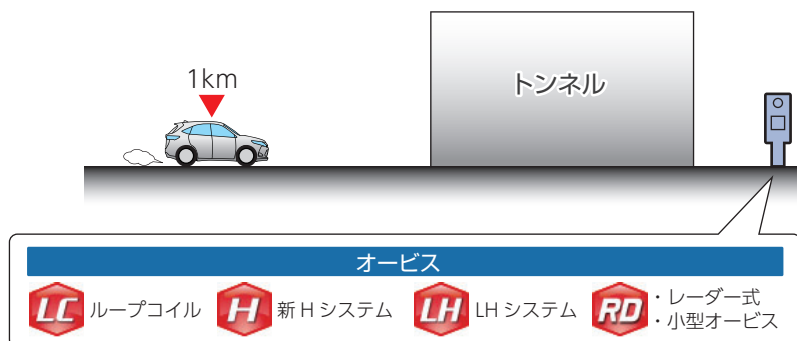
※ トンネル出口ターゲットや制限速度が本機に登録されていない場合は告知しません。

※ 実写表示は、ターゲットの600m手前で表示します。

※ 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

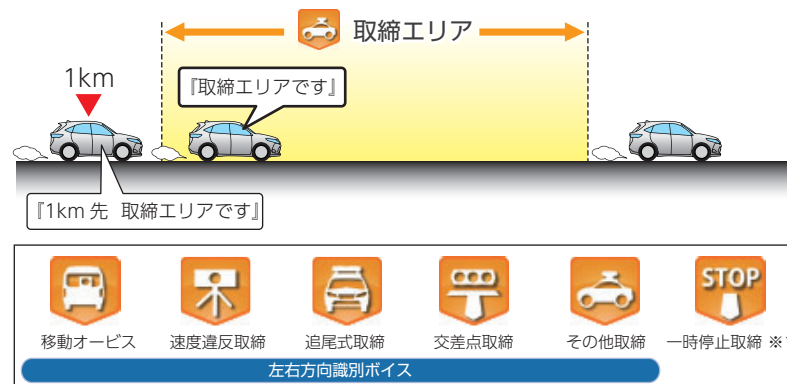
■トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中では GPS の電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約 1km で、出口付近のオービスや道の駅などを表示とボイスのダブルでお知らせします。



■取締エリア

取締りの登録ポイントから約 1km 手前とエリア内に入ったときの 2 段階でお知らせします。



※ 一部の取締エリアでは、エリア内に入ったときのみのお知らせとなります。

※ 取締エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

※ 実写表示は、ターゲットの600m手前で表示します。

※ 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

※ 1：「一時停止取締」のみ、約 100m 手前でお知らせします。

■検問エリア

検問の登録ポイントから約 1km 手前とエリア内に入ったときの 2 段階でお知らせします。



※ 検問の種類をお知らせします、[その他の検問]では「検問エリアです」とお知らせします。

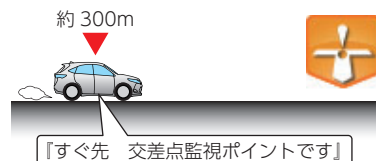
※ 検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

※ 実写表示は、ターゲットの600m手前で表示します。

※ 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

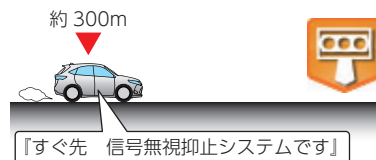
■交差点監視

本機に登録されている、過去に検問が行われた交差点から約 300m に接近するとお知らせします。



■信号無視抑止

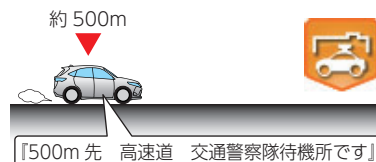
信号無視抑止システムから約 300m に接近するとお知らせします。



■高速交通警察隊待機所

高速道 交通警察隊の待機所から約 500m に接近するとお知らせします。

※ GPS の受信状況により、距離の告知「500m 先」が「300m 先/200m 先/100m 先/すぐ先」になる場合があります。



■一時停止注意ポイント

本機に登録されている一時停止注意ポイントのアイコンを 50m スケールの地図画面上に表示します。

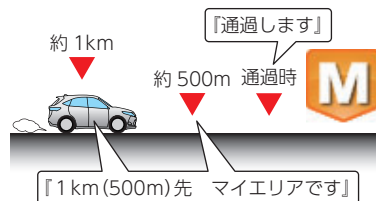
※ 東京都23区/名古屋市内/大阪市内の一時停止注意ポイントが登録されています。



■マイエリア

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。

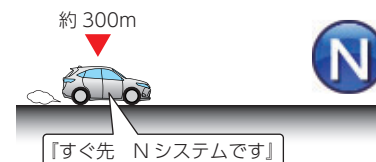
※ マイエリアの登録については P.118、マイエリアの削除については P.123 を参照ください。



■エヌ(N)システム

エヌ (N) システムから約 300m に接近するとお知らせします。

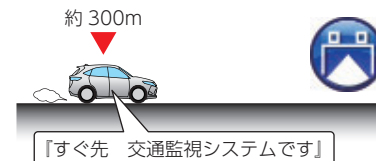
※ Nシステム：自動車ナンバー読み取り装置



■交通監視システム

交通監視システムから約 300m に接近するとお知らせします。

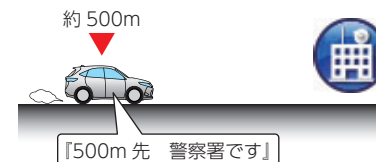
※ 交通監視システム：画像処理式交通流計測システム



■警察署

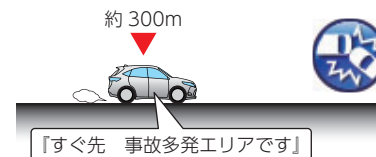
警察署から約 500m に接近するとお知らせします。

※ GPS の受信状況により、距離の告知「500m 先」が「300m 先/200m 先/100m 先/すぐ先」になる場合があります。



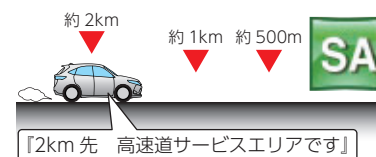
■事故多発エリア

本機に登録されている、過去に事故が多発したエリアの約 300m に接近するとお知らせします。



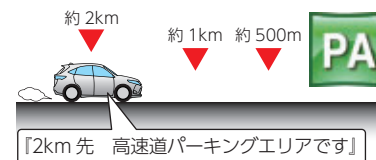
■サービスエリア(高速道路のみ)

全国の高速道路サービスエリアが登録されていて、2km/1km/500m の3段階でお知らせします。



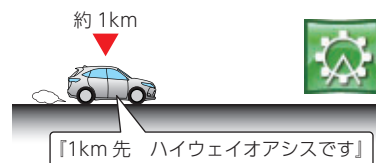
■パーキングエリア(高速道路のみ)

全国の高速道路パーキングエリアが登録されていて、2km/1km/500m の3段階でお知らせします。



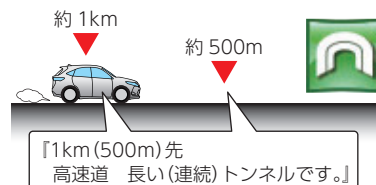
■ハイウェイオアシス

ハイウェイオアシスから約 1km に接近するとお知らせします。



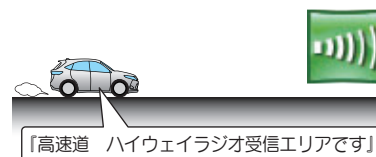
■長い(連続)トンネル(高速道路のみ)

長い(連続)トンネルから約 1km (500m) に接近するとお知らせします。



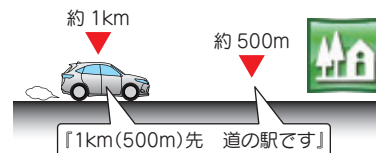
■ハイウェイラジオ(高速道路のみ)

ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。



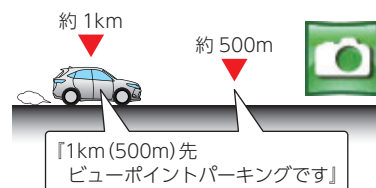
■道の駅

道の駅から約 1km (500m) に接近するとお知らせします。



■ビューポイントパーキング

ビューポイントパーキングから約 1km (500m) に接近するとお知らせします。



メンテナンス

■必要に応じてメンテナンス

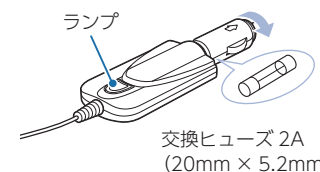
・ヒューズの交換

接続状態でエンジンをかけても電源 ON にならない(シガープラグコードのランプが点灯しない)場合は、シガープラグコードのヒューズ(2A)が切れている可能性があります。

- ① シガープラグコードが奥まで差し込まれていることを確認してください。
- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、シガープラグ内のヒューズが切れていないかを確認してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

シガープラグの先端を、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す

ヒューズを交換したあとは、シガープラグの先端を図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める



※ 電源直結コード(OP-E832)やOBDⅡアダプター(OBD12-FPLⅢ)のヒューズ交換は、各取扱説明書を参照ください。

車両への取り付けかた(本機)

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

※ 道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添29

前方視界基準

■ 対象車種

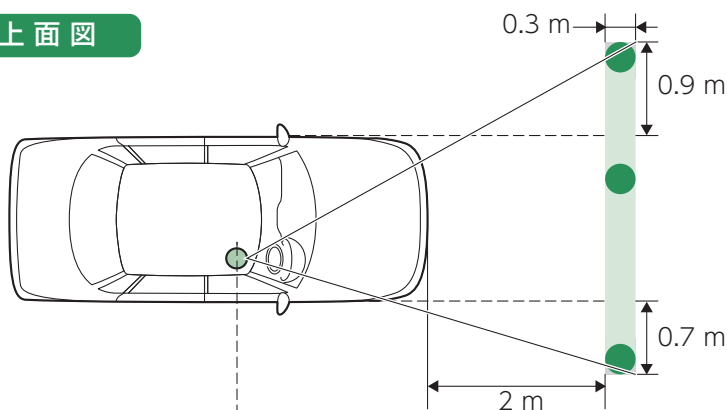
専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員 11 人以上のものを除く)または、車両総重量が 3.5 トン以下の貨物自動車

■ 基準概要

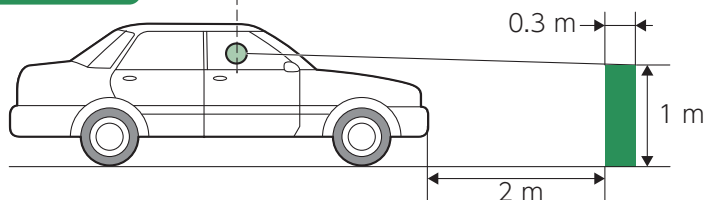
自動車の前方 2m にある高さ 1m、直径 0.3m の円柱(6 歳児を模したもの)を鏡等を用いず直接視認できること。

※ 図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



■ 取り付け場所について

以下のような場所に取り付けます。

- ・ GPS の電波を受信しやすい場所
- ・ できるだけ水平に近い平坦な場所
- ・ テレビ受信アンテナを伸ばしてもフロントガラスに当たらない場所

以下のような場所に絶対に取り付けしないでください。

- ・ 水がかかったり、熱風が当たる場所
- ・ 他の機器のアンテナの近くや金属など障害物の影
- ・ 視野の妨げになったり、運転操作に支障をきたす場所
- ・ エアバッグの近く

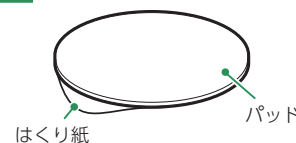
1. 本機を車両へ取り付ける

あらかじめパッドの貼り付け場所を乾いたやわらかい布等できれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから慎重に貼り付けてください。

⚠ 注意

! 気温が低い(20 度以下)の場合は、車内ヒーターで車室内を暖めてください。

1-1 パッドを取り付ける



パッドのはくり紙をはがし、ダッシュボードにパッドを取り付けてください。

パッドの周囲にすき間がないように、粘着面全体を上からしっかりと押さえ、貼り付けてください。

⚠ 注意

- ・ パッドの貼り付けは 1 回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。
- ・ パッドは、強力な粘着テープを使用している為、無理にはがすと、ダッシュボードを傷めたり、破れたりする事があります。

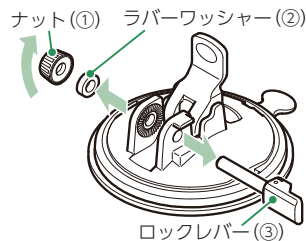
・ 落下を防ぐため、必ずパッドをご使用ください。

パッドを使用せずにダッシュボードに直接吸着盤ベースを取り付けた場合、ダッシュボードの材質によっては取り付けしにくい場合や、変形・変色することがあります。

※ 固定力を強くするため、吸着盤ベースを取り付けずに24時間以上放置してください。

※ 全面でしっかり貼り付けられていない場合は、振動などで脱落する恐れがあります。

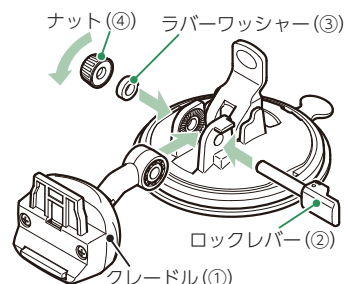
1-2 ロックレバーを引き抜く



ナットを緩め、ラバーワッシャーを取り外し、ロックレバーを引き抜いてください。

※ ラバーワッシャーを紛失した場合は、付属のラバーワッシャー（予備）をご使用ください。

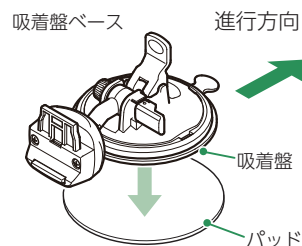
1-3 クレードルを取り付ける



クレードルを吸着盤ベースに取り付けてロックレバーを通し、ラバーワッシャーとナットを取り付けてください。

※ ロックレバーの向きに注意してください。

1-4 吸着盤を取り付ける



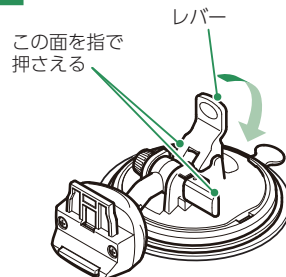
吸着盤ベースの保護紙をはがし、パッドに取り付けてください。

※ 吸着盤がパッドからはみ出さないように慎重に取り付けてください。

⚠ 注意

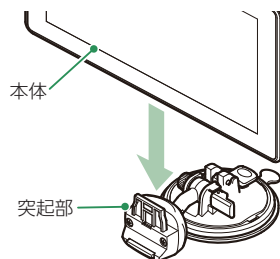
- ・夏場などの高温時に、吸着力が弱くなりダッシュボードから落下することがあります。直射日光の当たる場所などに長時間放置しないでください。
- ・あらかじめパッド表面のチリや汚れ、脂分を乾いたやわらかい布などでふき取ってから取り付けてください。
- ・車両の進行方向が図の向きになるように取り付けてください。

1-5 吸着盤のレバーを倒す



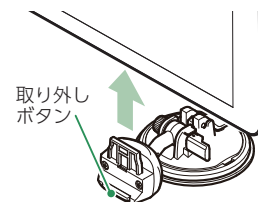
吸着盤ベースを押さえながらレバーを倒してください。

1-6 本体を取り付ける

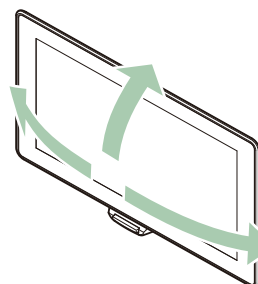


本体の取り付け穴をクレードルの突起部に合わせてセットし『カチッ』というまで差し込んでください。

・本体を取り外す場合は・・・
クレードルの取り外しボタンを押して、本機のロックを外し、上に引き抜いてください。



1-7 画面の角度を調整する



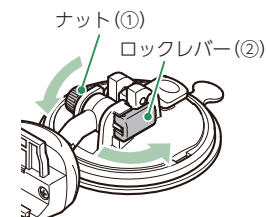
ナットを緩め、画面の角度を調整してください。

※ エアバッグの動作や、運転に支障のないように調整してください。

※ ロッドアンテナを伸ばした際に、フロントガラスに当たらないように調整してください。

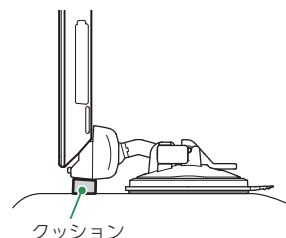
※ 液晶保護フィルムをはがしてからご使用ください。

1-8 ロックレバーを倒す



ナットを締め、ロックレバーを倒してロックしてください。

1-9 クッションを貼り付ける



クレードルとダッシュボードが接触する場所にクッションを貼り付けてください。

⚠ 注意

振動によるぐらつき防止のため、クレードルとダッシュボードが接触する場所に付属品のクッションを必ず貼り付けてください。



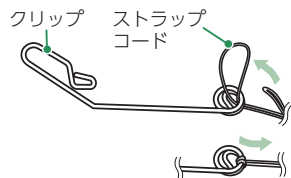
- ・クッションは、はさみなどを使い、必要な長さにカットして貼り付けてください。
- ・クッションを高くしたいときは、クッションをカットし、重ねてください。

使用前に、パッドに吸着盤ベースがしっかりと取り付けられているか、本体はクレードルにロックされているか必ず確認してからご使用ください。

2. 落下防止用部品を取り付ける

落下防止用部品は、必ず取り付けてください。

2-1 クリップを取り付ける



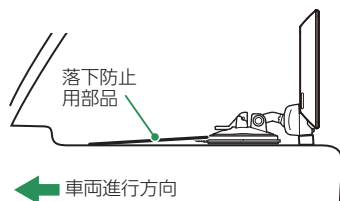
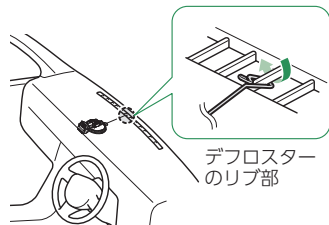
クリップをストラップコードの一方へ取り付けてください。

2-2 吸着盤ベースに取り付ける



吸着盤ベースに、クリップと反対側のストラップコードをまわしてください。

2-3 デフロスターへ取り付ける



← 車両進行方向

クリップをデフロスターのリブ部へ取り付けてください。

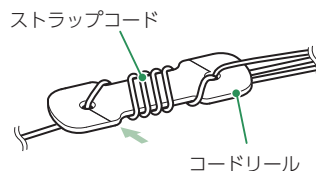
・デフロスターとは…

フロントガラス下の送風口のことです。

・取り付けできない場合は…

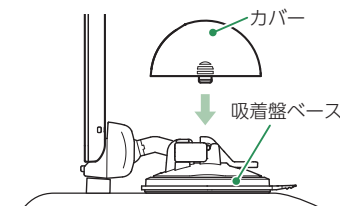
▶ P.49「デフロスターに取り付けできない場合」

2-4 長さを調整する



余ったストラップコードをコードリールに巻き付けて止め、たるまないように長さを調整してください。

2-5 カバーを取り付ける



吸着盤ベースにカバーを取り付けてください。

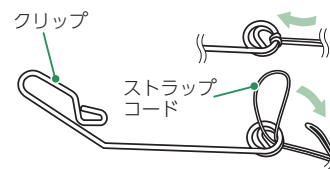
3. デフロスターに取り付けできない場合

あらかじめコードホルダーの貼り付け場所を乾いたやわらかい布等できれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから慎重に貼り付けてください。

⚠ 注意

❗ 取り付けや取り外しに不安がある場合は、お買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談のうえ作業を行ってください。

3-1 クリップを外す

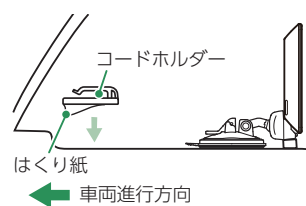


ストラップコードからクリップを外してください。

⚠ 注意

- ・コードホルダーの貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。
- ・コードホルダーは、強力な粘着テープを使用しているため、無理にはがすと、ダッシュボードを傷めたり、破れたりする場合があります。

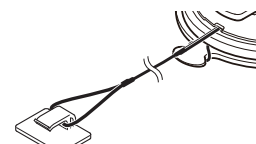
3-2 コードホルダーを貼り付ける



コードホルダーの取り付け位置を決め、はくり紙をはがして貼り付けてください。

※ コードホルダーは全面で固定してください。

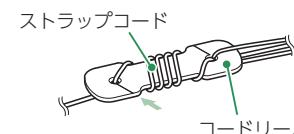
3-3 ストラップコードを取り付ける



コードホルダーにストラップコードを取り付けてください。

※ コードホルダーは図のように、落下防止用ひもを引っ掛ける方をフロントガラス側にします。

3-4 長さを調整する



余ったストラップコードをコードリールに巻き付けて止め、たるまないように長さを調整してください。

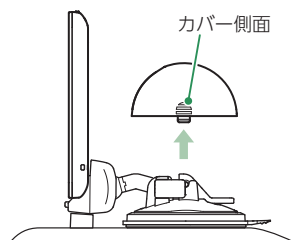
4. 吸着盤ベースの取り外し方法

吸着盤ベースを取り外す場合は、以下の手順で取り外してください。

⚠ 注意

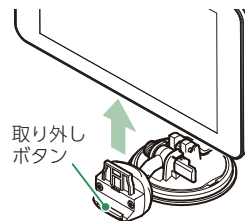
- ❗ 吸着盤ベースが破損する事がないよう、必ずレバーを起こし、吸盤のタブを持ってはがしてください。吸着面とパッドの間に指などを挟んで無理にはがすと、吸着盤ベース破損の原因になります。

4-1 カバー取り外す



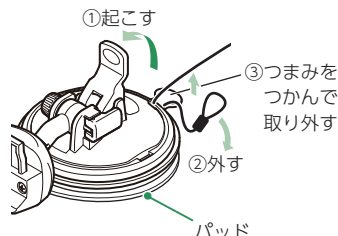
カバー側面を押さえながら、上に持ち上げ取り外してください。

4-2 本体を取り外す



取り外しボタンを押しながら、本体を上を持ち上げ取り外してください。

4-3 吸着盤を取り外す



レバーを起こし、ストラップコードを外して吸着盤ベースを取り外してください。

・吸着盤ベースの吸着面が汚れたときは…

柔らかく、毛羽立ちのない布を湿らせ、なでるようにふき取ってください。

※ レバーを起こす際に、指などをはさまないように注意してください。

車両への取り付けかた(別売品：フィルムアンテナ)

本機にフィルムアンテナを取り付ける場合は、別売品の「フルセグ用フィルムアンテナセット(OP-AFS)」を使用してください。他社製品は使用できません。

※ 別売品を取り付けない場合は、●P.57「車両への取り付けかた(電源コードの配線)」へ進んでください。

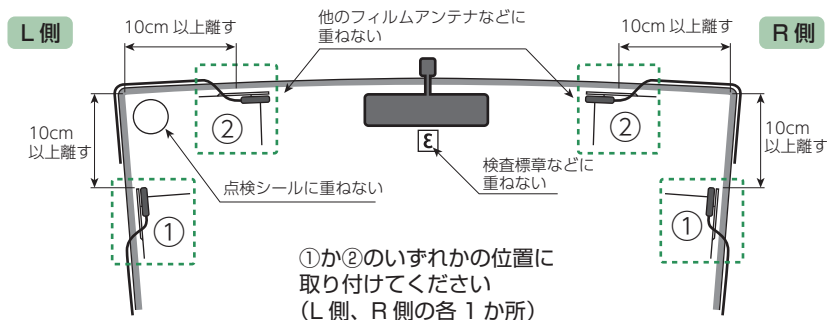
⚠ 注意

- ❗ フィルムアンテナは、繊細な構造になっております。折り曲げたり傷をつけないように慎重にお取り扱いください。
- ・フィルムアンテナおよびケーブルを揮発性の液体（アルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンなど）を使用して拭かないでください。
- ・アンテナはフロントウィンドウ貼り付け専用です。フロントウィンドウ以外には取り付けできません。
- ・熱線やプリントアンテナ上には貼り付けしないでください。ショートや発熱、性能劣化の原因となります。
- ・必ずフロントウィンドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
- ・車室内に取り付けるアンテナは、エアコン用モーターなどから出るノイズによってテレビの映りが悪くなる場合がありますが、故障ではありません。
- ・車種によっては取り付けられない場合があります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・地上デジタルテレビ放送の電波を通さないガラスを使用した車種の場合は、テレビの視聴ができない場合があります。
- ・必ず車室内の取り付け場所に、市販品のテープなどでいったんフィルムアンテナとアンテナケーブルを仮留めし、フィルムアンテナとアンプが貼り付けられることを確認してください。
- ・フィルムアンテナやアンプの保護シートをはがしたあとは、給電端子などに手を触れないでください。静電気により故障や汗や汚れなどで接触不良の原因となります。
- ・フィルムアンテナは折り曲げないように取扱いに注意してください。
- ・作業場所は、風が無く、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
- ・気温が低い時やガラスが曇ってしまう時は、接着力の低下を防ぐため、車室内ヒーターやデフロスターを使用しウィンドウを暖めておいてください。
- ・他のアンテナから10cm以上離して取り付けてください。
- ・指定の位置や寸法内に取り付けられないことがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・ケーブルの余りをまとめる時は、十分な曲げ角度（半径15mm以上）を確保してください。
- ・余ったケーブルをまとめて置く時は、ナビゲーション本体から30cm以上離して置いてください。近くに設置すると、受信感度が低下する場合があります。
- ・一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直しできません。必ずケーブルおよびフィルムアンテナを仮留めし、ケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。

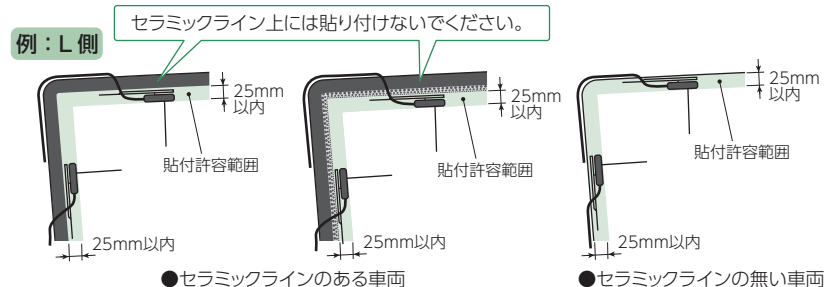
■ フィルムアンテナ貼り付け位置

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、運転者の視界を妨げないように、よくお読みになってから取り付けてください。

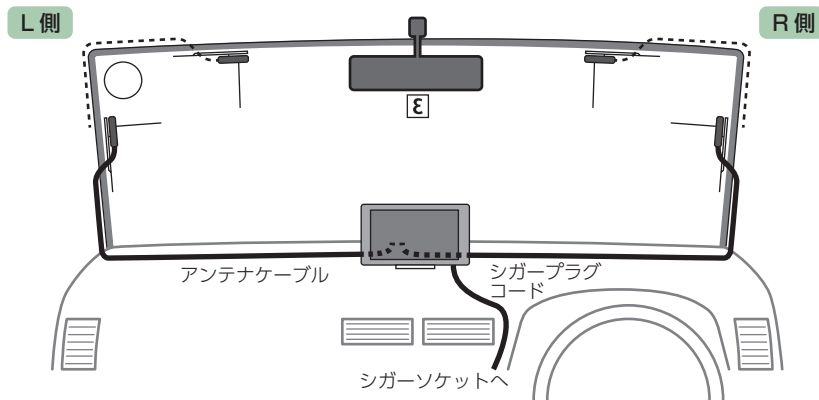
* 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第6号に対する、平成15年9月26日付の運輸省(現、国土交通省)令第95号をいいます。



<アンブ部の貼付許容範囲>



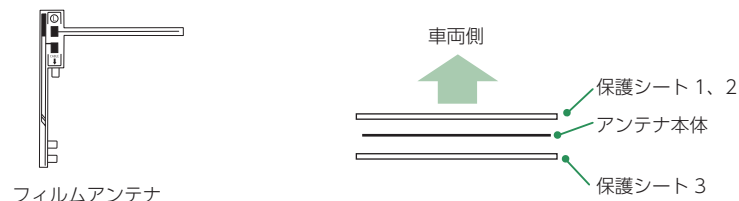
<アンテナ取付イメージ>



1. フィルムアンテナを取り付ける(例：L側)

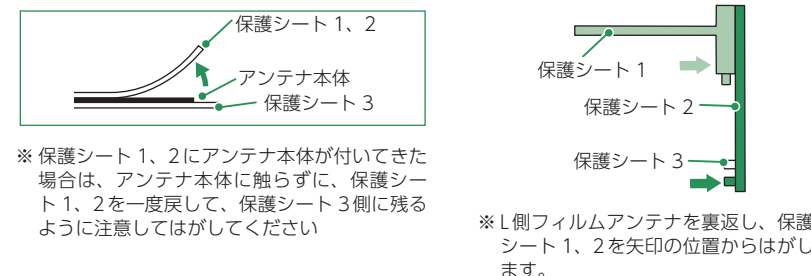
■ フィルムアンテナの保護シートについて

フィルムアンテナはアンテナ本体と保護シートの3層構造になっています。



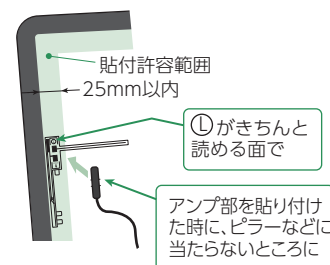
■ フィルムアンテナの保護シートをはがす際の注意

保護シート 1、2 をはがす際に、保護シート 1、2 側にアンテナ本体が付いてこないように注意してはがしてください。



※ L側フィルムアンテナを裏返し、保護シート 1、2 を矢印の位置からはがします。

1-1 貼り付け位置を決める

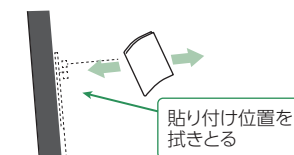


フィルムアンテナの貼り付け位置を決めてください。

※ 貼り付け許容範囲を守って貼り付け位置を決めてください。貼り付け許容範囲を守らないと車検不適合になります。

※ 貼り付けの際に車内内張りやアンブが当たらない位置にしてください。

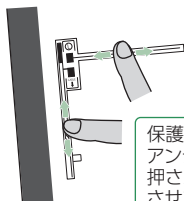
1-2 クリーナーできれいにする



フロントウィンドウ内側の貼り付け位置を付属品のクリーナーできれいにします。

- ※ 窓ガラスが結露していたり、乾燥していない時には行わないでください。必ず窓ガラスが乾燥している時に行ってください
- ※ クリーナーで清掃後はよく乾燥させて、手などで触らないようにしてください。

1-3 保護シート 1、2 をはがす

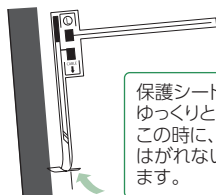


保護シートの上からアンテナ部を指などで押さえてしっかりと密着させてください。

フィルムアンテナの保護シート 1、2 をはがし、丁寧に貼り付けてください。

- ※ 保護シートをはがしたフィルムアンテナ側には触らないようにしてください。
- ※ 空気が入ったり、シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。
- ※ 窓ガラスが結露していたり、乾燥していない時はフィルムアンテナが貼り付きません。必ず乾燥させてから貼り付けてください。

1-4 保護シート 3 をはがす



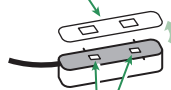
保護シート 3 を端からゆっくりとはがします。この時に、アンテナがはがれないように注意します。

フィルムアンテナの保護シート 1、2 をはがし、丁寧に貼り付けてください。

- ※ アンブを貼り付けるまではフィルムアンテナの端子部に触らないでください。

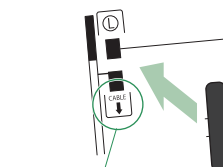
1-5 フィルムアンテナに貼り付ける

① 保護シートをはがす

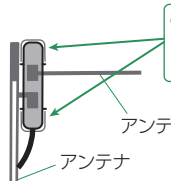


端子部が曲がらないように注意

端子部に注意してケーブルの出ていない側からはがします。



② ケーブルの向きを矢印にあわせる



③ アンブ部の形状をアンテナのラインと合わせる

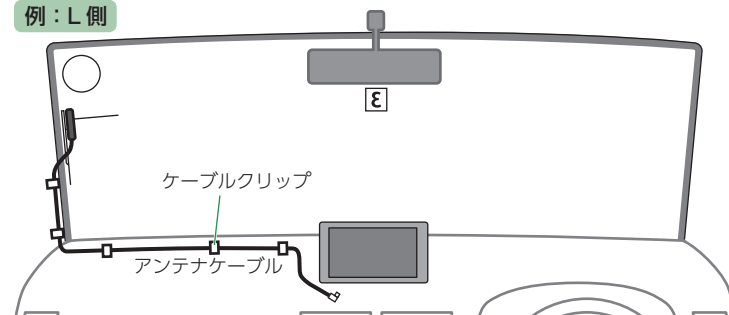
アンブ部の保護シートをはがし、フィルムアンテナに貼り付けてください。

- ※ 保護シートをはがす際に、アンブ部の端子が曲がらないように注意してください。
- ※ ケーブルの向きを矢印にあわせてください。
- ※ アンテナのラインとアンブ部を合わせて貼り付けてください。

2. コードを配線する(例：L 側)

<コード配線イメージ>

例：L 側



⚠ 注意

- ・視界の妨げになるなど、安全を確保できないような取り付けは行わないでください。また、エアバッグ動作の妨げになるところに固定しないでください。
- ・ピラーにエアバッグが付いている車両ではエアバッグの誤作動の恐れがありますので押しこまないでください。
- ・マイナスドライバーなどを使用し、すきまに押しこむ時は先端が鋭利でない工具をお使いください。小さすぎる工具はケーブルを傷つけます。
- ・エアバッグなどの動作に支障のあるところに配線しないでください。
- ・運転操作の妨げになるところ（ハンドルまわり、ペダル周りなど）に配線しないでください。
- ・回転部などにケーブルが巻きこまれないようにしてください。
- ・余ったケーブルは切断せずにまとめてください。まとめたコードは運転の支障にならないところ、またエアバッグ等の動作を妨げない場所に置いてください。

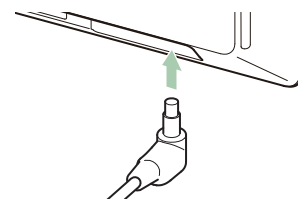
2-1 ケーブルを固定する

付属品のケーブルクリップで固定するか、ピラーのすきまなどにケーブルを押し込んでください。

ケーブルの端子を本体の外部アンテナ端子に差し込んでください。

- ※ ケーブルを配線する時に、ケーブルに力が加わった状態(引っ張った状態)で取り付けしないでください。

2-2 本体に接続する



2-3 R 側のフィルムアンテナも同様に取り付ける

車両への取り付けかた（別売品：レーダー波 / 無線受信機）

別売品の「レーダー波 & 無線セパレート型受信機 (OP-CR100)」を取り付けることで、レーダー波と無線受信機能を追加できます。
(P.140)

※ 別売品を取り付けない場合は、 P.57「車両への取り付けかた(電源コードの配線)」へ進んでください。

■ 取り付け場所について

以下のような場所に取り付けます。

- ・ ナビ本体から 50cm以上離れた場所
- ・ 他の機器のアンテナの近くや、金属の陰にならない場所

以下のような場所に絶対に取り付けないでください。

- ・ 水がかかったり、熱風が当たる場所
- ・ 他の機器のアンテナの近くや金属など障害物の影

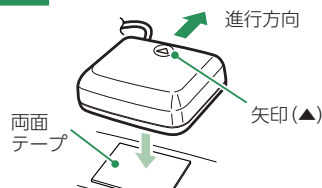
1. アンテナ部を取り付ける

※ あらかじめパッドの貼り付け場所を乾いたやわらかい布等できれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから慎重に貼り付けてください。

⚠ 注意

- ・ 取り付けにより、車両・内装部品に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。本機や車両の破損の原因となります。
- ・ 防水構造ではないため、ルーフなどの車外に設置しないでください。

1-1 両面テープで取り付ける

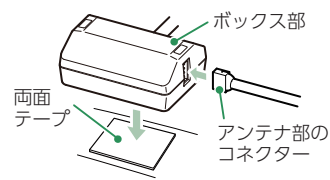


アンテナ部が道路に対して水平に、また矢印 (▲) が進行方向に向くようにアンテナ用両面テープで取り付けてください。

※ 本機あるいはコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようしてください。

※ アンテナ用両面テープは、アンテナ部裏のシリアル No.シールを避けて貼り付けてください。

1-2 ボックス部に接続する



ボックス部を両面テープで固定し、アンテナ部のコネクターをボックス部の端子に接続します。端子部の切り欠きに合わせて、コネクタを一接続してください。

※ 電源の接続は P.57を参照ください。

車両への取り付けかた(電源コードの配線)

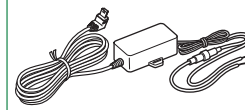
4種類の配線方法があります。

付属品



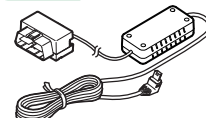
①シガープラグコード
約 2m

別売品



②電源直結コード
(OP-E832) 約 4m

別売品



③ OBD II アダプター
(OBD12-FPLⅢ) 約 3m

別売品



④レーダー波 & 無線セパレート型受信機 (OP-CR100) 約 0.9m

※ レーダー波 & 無線セパレート型受信機は、電源の供給機能がありません。接続には、電源コード(シガープラグコード、電源直結コードまたは OBD II アダプター)が必要です。

シガープラグコード 電源直結コード OBD II アダプター



付属品

別売品

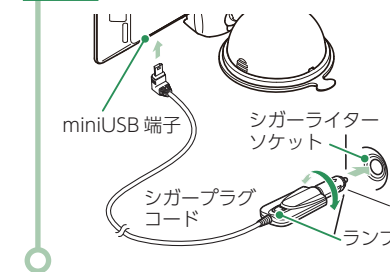
別売品

※ OBD II アダプターの取付手順は、OBD II アダプター (OBD12-FPLⅢ) の取扱説明書を参照ください。

※ OBD II アダプターをつないでナビ本体を稼働させている場合、自動電源ON、OFFが遅れる場合があります。

1. シガープラグコードを接続する

1-1 電源を接続する



付属品のシガープラグコードを本体の miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込んでください。

※ 車両で使用する際は、付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードをご使用ください。

※ 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わない場合があります。その場合は、別売品の電源直結コード (OP-E832) を使用してください。

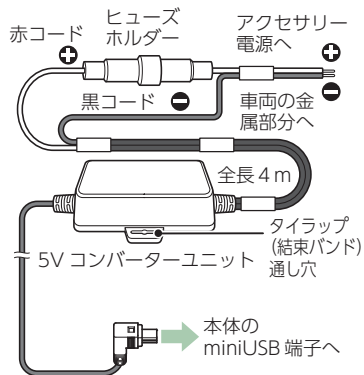
2. 別売品の電源直結コード(OP-E832)を接続する



警告

- ❗ 赤コード(+)は、必ずエンジンキーと連動して ON/OFF する車両のアクセサリ電源に接続してください。

2-1 電源を接続する



別売品の電源直結コード(OP-E832)を本体の miniUSB 端子と車両へ接続してください。

- ※ 作業中のショート事故防止のため、車両のマイナス端子を必ず外してから作業してください。
- ※ 電源はDC12V(マイナスアース)車専用です。24V車ではご使用いただけません。

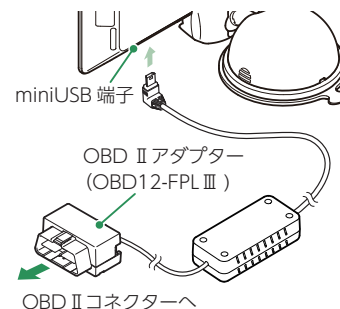
2-2 配線処理を行う

市販品のタイラップ(結束バンド)や両面テープなどを使い、5Vコンバーターユニットを固定し、配線処理を行います。次のような場所への5Vコンバーターユニットの固定や配線処理は避けてください。

- ・運転やエアバッグ作動時の妨げとなるような場所。
 - ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。
 - ・直射日光の当たる場所。
 - ・不安定な場所。
 - ・配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。
 - ・車両の電装機器(アンテナ等含む)などの近く。
- ※ 取り付けと配線が終了したら、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカーなどの動作が正常に行われるか確認してください。正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

3. 別売品の OBD II アダプター (OBD12-FPLⅢ)を接続する

3-1 電源を接続する



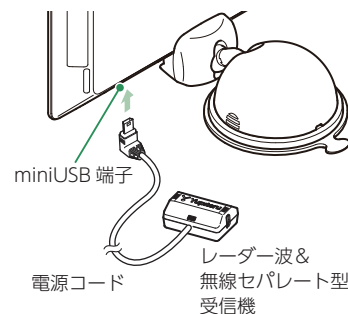
別売品の OBD II アダプターを本体の miniUSB 端子と車両の OBD II コネクターに差し込んでください。

- ※ OBDII アダプターは、電源供給も兼ねているため、付属品の5Vコンバーター付シガープラグコードは使用しません。
- ※ OBDII アダプターの取付手順は、OBD II アダプター(OBD12-FPLⅢ)の取扱説明書を参照ください。
- ※ OBDII アダプターをつないでナビ本体を稼働させている場合、自動電源ON、OFFが遅れる場合があります。

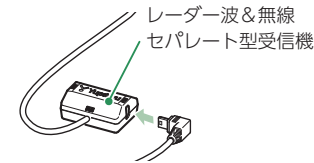
4. 別売品のレーダー波&無線 セパレート型受信機(OP-CR100)を接続する

- ※ レーダー波&無線セパレート型受信機の接続には、電源コード(シガープラグコードまたは電源直結コードまたはOBDIIアダプター)が必要です。

4-1 受信機を接続する



別売品のレーダー波&無線セパレート型受信機(OP-CR100)の電源コードを、本体の miniUSB 端子に差し込んでください。



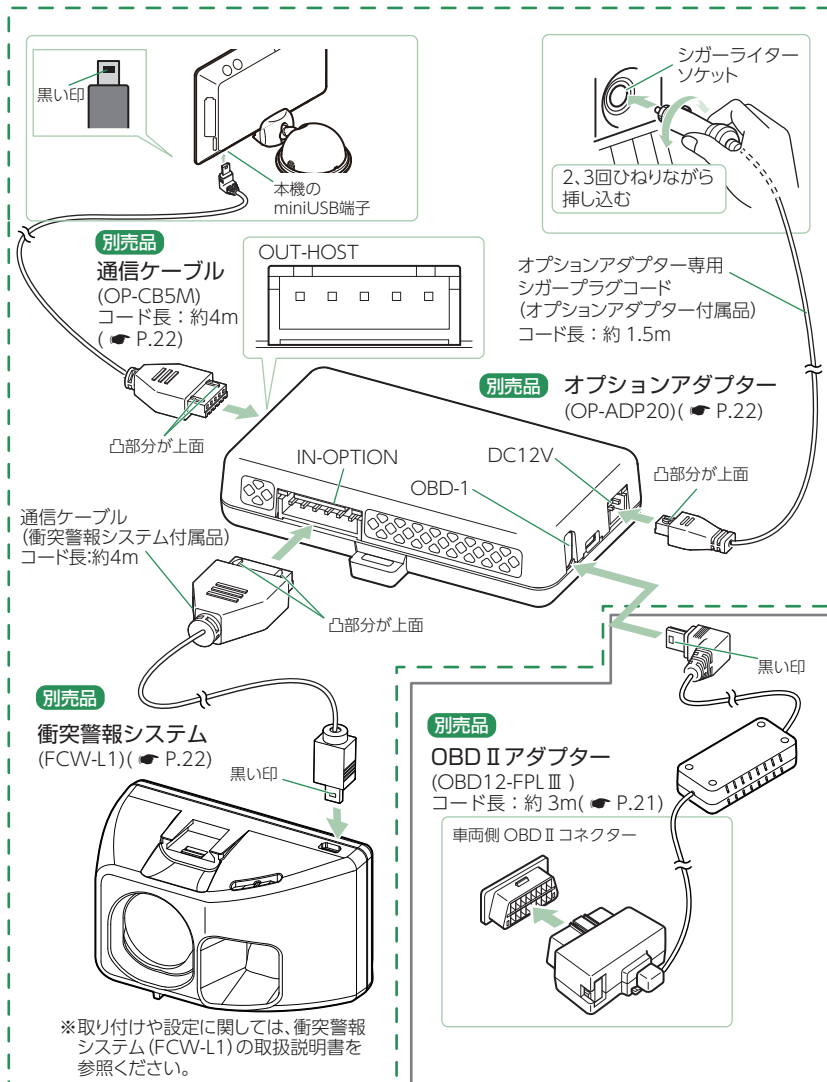
シガープラグコードや電源直結コード、または OBD II アダプター

付属品のシガープラグコードや別売品の電源直結コード(OP-E832)、または別売品の OBD II アダプター(OBD12-FPLⅢ)をレーダー波&無線セパレート型受信機(OP-CR100)の miniUSB 端子に接続してください。

4-2 電源を接続する

警報システムとの接続

- 必ず接続してください。
- 必要に応じて接続してください。



本機および衝突警報システムに付属しているシガープラグコードは使用しません。オプションアダプターに付属している、オプションアダプター専用シガープラグコードを使用します。

衝突警報システム (FCW-L1) を接続する場合に、オプションアダプター (OP-ADP20) が必要です。オプションアダプターには、OBD 端子があり、OBD II アダプターと同時に使用できます。

※ 別売品のわき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) とは同時に使用できません。

警告

- ！ 警報システムをオプションアダプター経由で本機と接続する場合、OBD II アダプター (OBD12-FPL III) のみでは電源を供給することはできません。必ずオプションアダプター専用シガープラグコードと併用して接続してください。

1. 衝突警報システム (FCW-L1) 使用時の本機の動作

衝突警報システムが警告すると、本機で音と表示を 5 秒間行います。

※ 本機と衝突警報システム (FCW-L1) の両方で警告できますが、最初に接続した際に、音量の設定が「OFF」になります。衝突警報システム (FCW-L1) から警報音を出す場合は本機の設定で変更してください。(P.69)

※ 警告の表示にタッチすることで 5 秒待たずに警告を消すことができます。

※ Option 画面表示中 (P.67) は、警告を行いません。あらかじめご了承ください。

■ 衝突警告



停止している先行車両に接近した場合に、警告します。

■ スタートインフォメーション (前方車発進警告)



先行車両が発進し、自車が止まったままの場合に、警告します。

■ 接近し過ぎ警告

※ OBD II アダプター併用時のみ警告します。



走行中に先行車両と自車の車間距離短い場合に、警告します。

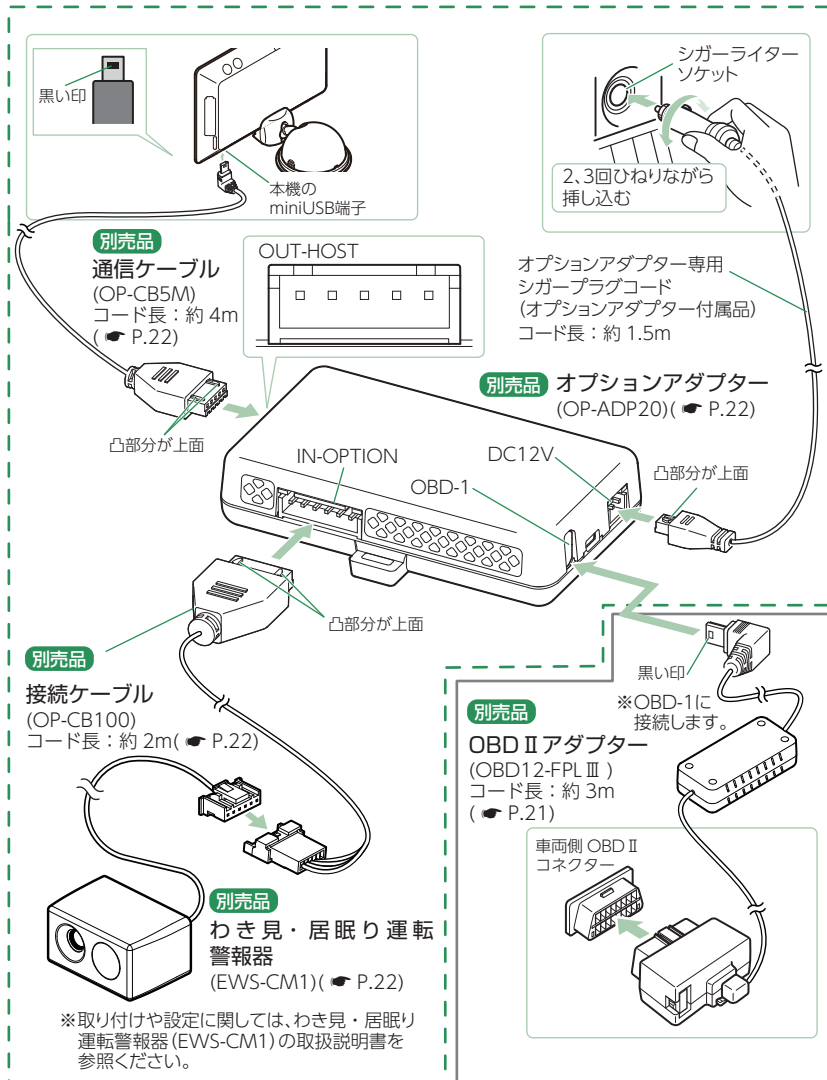
※ 警報システム (FCW-L1) のブザー音は衝突警報システム (FCW-L1) の取扱説明書を参照ください。

本機のブザー音

衝突警告	ピロピロリン (3 回)
スタートインフォメーション	ピンポン (3 回)
接近し過ぎ警告	ピロピロリン (1 回)

わき見・居眠り運転警報器との接続

- 必ず接続してください。
- 必要に応じて接続してください。



本機および衝突警報システムに付属しているシガープラグコードは使用しません。オプションアダプターに付属している、オプションアダプター専用シガープラグコードを使用します。

わき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) を接続する場合に、オプションアダプター (OP-ADP20) が必要です。オプションアダプターには、OBD 端子があり、OBD II アダプターと同時に使用できます。

※ 別売品の衝突警報システム (FCW-L1) とは同時に使用できません。

警告

- ❗ わき見・居眠り運転警報器をオプションアダプター経由で本機と接続する場合、OBD II アダプター (OBD12-FPL III) のみでは電源を供給することはできません。必ずオプションアダプター専用シガープラグコードと併用して接続してください。

1. わき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) 使用時の本機の動作

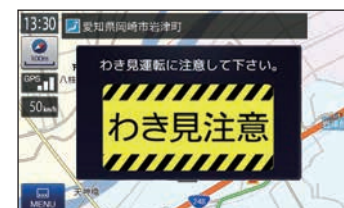
わき見・居眠り運転警報器が警告すると、本機で音と表示を 5 秒間行います。

※ 本機のみで警告します。わき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) では警告しません。

※ 警告の表示にタッチすることで 5 秒待たずに警告を消すことができます。

※ Option 画面表示中 (● P.67) は、警告を行いません。あらかじめご了承ください。

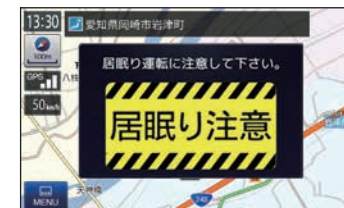
■ わき見警報



運転中に約 3 秒以上わき見をしている場合に、警告します。

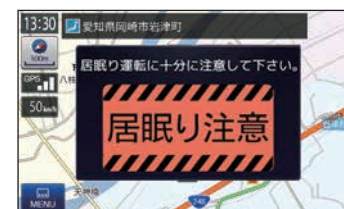
※ 別売品の OBD II アダプターで接続している場合、時速 10km/h 以下では警告しません。

■ 居眠り警報 (1 回目)



運転中にまぶたを閉じている (両目を約 1 秒以上閉じている状態) 場合に、警告します。

■ 居眠り警報 (2 回目)



1 回目の居眠り警告後も両目を閉じている場合に、警告します。

本機のブザー音

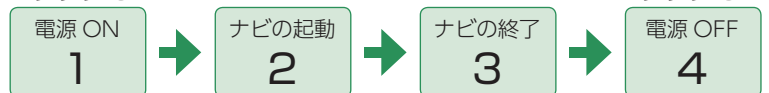
本機のブザー音	
わき見警報	ピロンピロン
居眠り警報 (1 回目)	ピロピロ
居眠り警報 (2 回目)	ビヨンビヨン

※ わき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) のブザー音はわき見・居眠り運転警報器 (EWS-CM1) の取扱説明書を参照ください。

電源 ON ～ OFF までの手順

ご購入後、初期値のまま使う場合、下記の手順に沿って操作を行います。

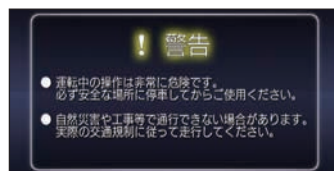
エンジン ON



エンジン OFF

1. 電源 ON

1-1 電源 ON する



車両のエンジンを ON します。

シガープラグコードのランプと、本機の電源ランプ（緑）が点灯し、電源 ON します。

※ 本機は、エンジンキーに連動して電源 ON します。

※ オープニング画面は、5秒後に自動で消えます。またオープニング画面にタッチすることで、5秒待たずに消すことも可能です。

2. ナビゲーションを起動する

初期値では、[運転者モード（走行中は安全のため操作を規制する状態）]で本機が起動します。

※ 動作モードは変更できます。（☛ P.67「動作モード」）

2-1 [ナビ]にタッチする



Main Menu 画面の詳細は…

☛ P.66「Main Menu 画面」

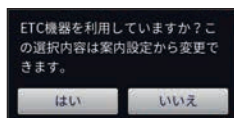


ナビゲーションが起動します。

※ GPS衛星の電波を受信すると、実際の現在地に自転車位置が移動します。

・ETC 機器の設定ができます。

初めてのナビゲーション起動時や[工場出荷状態に戻す]実行時、右記画面が表示されます。ETC 機器を利用している場合は [はい] を選択してください。



ナビゲーションでは、こんなことができます。

オービスなどの情報表示

GPS 測位機能を利用し、ユピテル独自のオービスなどの情報を画面上に表示します。（☛ P.35）

表示項目はお好みで設定でき、安全運転をサポートします。（☛ P.155）

目的地へのルート案内

50 音検索や住所検索など、お好みの方法で目的地へのルートを検索できます。（☛ P.87）

目的地へ音声でわかりやすく案内します。（☛ P.32）

まっぷるおでかけ BANK

MAPPLE の観光情報をデータベースに、目的にあわせて直感的に探せるマッフルナビの機能です。（☛ P.127）

充実した観光情報で、楽しいわくわくするおでかけを応援します。

自宅へ帰る

あらかじめ自宅を登録しておけば、どこにいても簡単に自宅へのルートを探索できます。（☛ P.116）

上記以外にも、カスタマイズすることでお好みの設定ができます。（☛ P.116 ～ 178）

3. ナビゲーションを終了する

※ ナビゲーションを終了しなくても、本機はエンジンキーに連動して電源 OFF します。Main Menu 画面を表示する場合は、ナビゲーションを終了してください。

3-1 [MENU]にタッチする



3-2 [終了]にタッチする



ナビゲーションを終了し、Main Menu 画面を表示します。

4. 電源 OFF

4-1 電源 OFF する

車両のエンジンを OFF します。



＜電源自動 OFF の画面＞

約 10 秒後に最終画面を保持して自動で電源 OFF します。

※ 本機は、エンジンキーに連動して電源 OFF します。

※ キーを OFF にしてから、画面にタッチすると、電源 OFF がキャンセルされ、内蔵電池で動作します。

※ 高温時や低温時、内蔵電池残量が少ないときは、キーを OFF にすると、「電源自動 OFF の画面」を表示せずに OFF になります。

・ルート案内 AUTO ポーズ機能

ルート案内途中で電源 OFF になった場合、位置を記憶し、再出発時もその場（案内途中）から案内を開始します。

Main Menu

Main Menu ではアプリの起動やオプションの設定ができます。

1. Main Menu 画面を表示する

1-1 MENU ボタンを短押しする



本体上部の MENU ボタンを短押ししてください。

※ MENU ボタンを長押しすると、電源 OFF になります。



※ ナビ、テレビ、Music & Movie、Picture が起動中でも、本機上部の MENU ボタンを押すと Main Menu 画面を表示します。

2. Main Menu 画面

Main Menu 画面は、以下の場合に表示します。

- ・本機上部の MENU ボタンを押したとき (Main Menu 画面を表示する)
- ・ナビ、テレビ、Music & Movie、Picture を終了したとき
- ・電源 ON 時アプリ起動 (P.67) で [Main Menu] を選択したとき



No.	表示名	説明
①	ナビ	ナビゲーションが起動し、地図や現在地表示に切り替わります。
②	テレビ	テレビが起動し、テレビ画面に切り替わります。(P.202)
③	Music & Movie	Music & Movie が起動し、Music & Movie 画面に切り替わります。(P.187)

No.	表示名	説明
④	Picture	Picture が起動し、Picture 画面に切り替わります。(P.198)
⑤	オプション	Option 画面に切り替わります。
⑥	microSD アイコン	SD カードを装着しているときのみ表示します。
⑦	画面輝度アイコン	白いアイコン時は昼間時、黒いアイコン時は夜間時の輝度を表します。
⑧	電池残量アイコン	電池の状態を確認することができます。(P.25)
⑨	現在時刻	現在時刻は GPS 衛星から取得した時刻を表示します。 ※時刻の表示は、24 時間表示です。12 時間表示に変更することはできません。

3. Option 画面



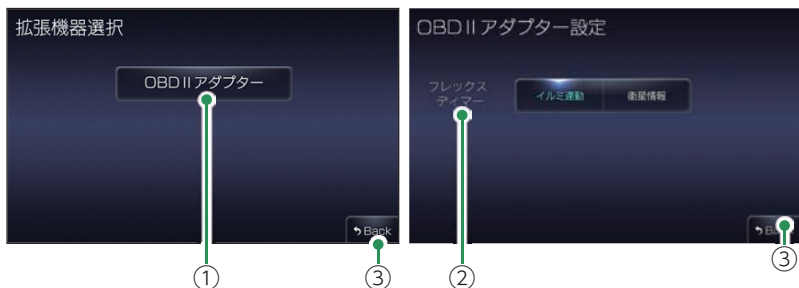
★は初期値です。

No.	表示名	説明
①	動作モード	[運転者モード] [同乗者モード] を選択します。 ・★運転者モード：走行中は安全のため操作を規制します。 ・同乗者モード：走行中でも操作を規制しません。
②	効果音 音量	Main Menu とテレビ、Music & Movie、Picture 画面のタッチ音 (操作音) や、電源起動時の効果音の音量を 8 段階で調整することができます。(★5) ＋：音量を上げます。／－：音量を下げます。
③	画面輝度	本機の輝度を、昼間時、夜間時、別々に 11 段階で調整することができます。(★昼間時 7、★夜間時 4) ＋：画面を明るくします。／－：画面を暗くします。
④	電源 ON 時アプリ起動	電源 ON したときに、前回終了時に起動していたアプリか、Main Menu を起動するか選択できます。

No.	表示名	説明
⑤	GPS データ アップデート	オービス・取締り系&コンテンツデータ更新ができます。 (P.211)
⑥	バージョン情報	バージョン情報を確認することができます。 ※ 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑦	全設定初期化	実行すると本体が電源 OFF し、すべてのデータが初期化されます。再び、ご使用になる場合は、電源ボタンを長押しし、電源 ON してください。 ※ 全設定初期化を行った場合、ナビ、テレビ、Music & Movie、Picture など、購入後にお客様が設定した内容がすべて消去されます。 ※ SD カード内のデータは消去されません。
⑧	拡張機器設定	タッチすると拡張機器選択画面を表示します。 ※ 別売品の OBD II アダプター / 衝突警報システム / わき見・居眠り運転警報器のどれかが接続時に表示されます。
⑨	Back	Main Menu 画面に戻ります。

4. 拡張機器選択画面

・ OBD II アダプター接続時



★は初期値です。

No.	表示名	説明
①	OBD II アダプター	タッチすると OBD II アダプター設定画面に切り替わります。
②	フレックスディマー	画面輝度の「昼間時」「夜間時」の切り替えを選択できます。 ・ ★イルミ連動：イルミ信号により切り替えます。 ・ 衛星情報：衛星による時間・位置で切り替えます。 ※ [OBD12-FPLⅢ] 以外のアダプター使用時、または [OBD12-FPLⅢ] を使用しているが、イルミ信号を受信できない車両である場合は、[衛星情報] が初期値になり、[イルミ連動] は選択できません。 ※ イルミ信号受信可能な車両においても、初めて [OBD12-FPLⅢ] で接続し起動した場合は [イルミ連動] は選択できませんが、イルミ信号を受信すると選択できます。
③	Back	前の画面に戻ります。

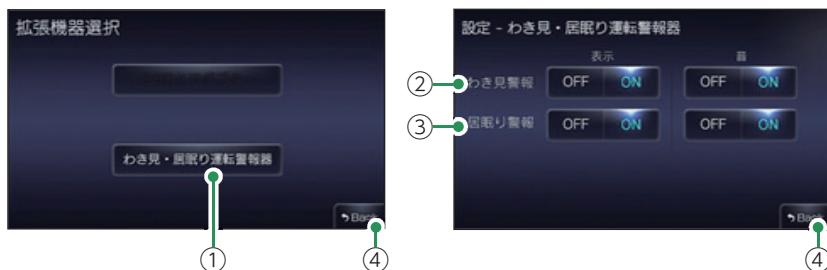
・ 衝突警報システム(FCW-L1)接続時



★は初期値です。

No.	表示名	説明
①	衝突警報システム	タッチすると「設定1- 衝突警報システム」画面に切り替わります。
②	警告音	各種危険性をお知らせする警報音を「★音声1」「音声2」「ブザー」から設定します。
③	音量	警報システム(FCW-L1)の警報音や操作音の音量を「小(最小)」「中」「大(最大)」の3段階で設定します。 「★ OFF (消音)」に設定することもできます。 ※ 最初に接続した際に、自動的に「OFF」になります。衝突警報システム(FCW-L1)からも警報音を出す場合は、本機で「OFF」以外に設定してください。
④	検出感度	各種危険性を検出する感度を「低(鈍感)」「中」「高(敏感)」の3段階で設定します。 「OFF (非検出)」に設定することもできます。
⑤	次へ	タッチすると「設定2- ナビ」画面に切り替わります。
⑥	衝突警告	衝突警告の表示と音声の「★ ON」「OFF」を切り替えることができます。
⑦	接近し過ぎ警告	接近し過ぎ警告の表示と音声の「★ ON」「OFF」を切り替えることができます。
⑧	スタートインフォメーション	前方車発進警告(スタートインフォメーション)の表示と音声の「★ ON」「OFF」を切り替えることができます。
⑨	Back	前の画面に戻ります。

・ わき見・居眠り運転警報器(EWS-CM1)接続時



★は初期値です。

No.	表示名	説明
①	わき見・居眠り運転警報器	タッチすると「設定 - わき見・居眠り運転警報器」画面に切り替わります。
②	わき見警報	わき見警報の表示と音声の「★ ON」「OFF」を切り替えることができます。
③	居眠り警報	居眠り警報の表示と音声の「★ ON」「OFF」を切り替えることができます。
④	Back	前の画面に戻ります。

5. 起動状態表示

■ ナビゲーション起動中



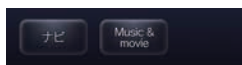
■ Music & Movie 起動中



■ テレビ起動中



■ ナビゲーション、Music & Movie 同時起動中



■ Picture 起動中



※ [Picture] 起動中は、「ナビ」、「テレビ」、「Music & Movie」を使用(起動)することはできません。

「ナビ」と「Music & Movie」を同時に起動することは可能ですが、処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。

※ 内蔵電池のみで使用する場合、アプリの同時起動は電池の消耗を早めるため、単独での使用をお勧めします。アプリの終了は、P.72 [Menu ボタンを使ってアプリを終了する] を参照ください。

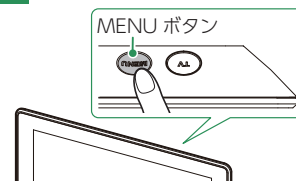
※ 「ナビ」と「Music & Movie」を同時起動させた場合、「Music & Movie」の音楽ファイルのみ再生されます。動画ファイルは再生されず、スキップされます。

6. Menu ボタンを使ってアプリを切り替える

Menu ボタンを使用して、アプリを簡単に切り替えることができます。

例：ナビ使用中に Picture に切り替える場合

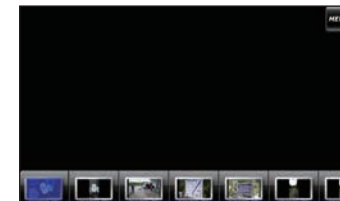
6-1 MENU ボタンを短押しする



本体上部の MENU ボタンを短押ししてください。

※ MENU ボタンを長押しすると、電源 OFF になります。

※ ナビ、テレビ、Music & Movie、Picture が起動中でも、本機上部の MENU ボタンを押すと Main Menu 画面を表示します。



6-2 [Picture] にタッチする



「現在以下のアプリが動作しているため、起動できません。」と表示します。

6-3 [はい] にタッチする



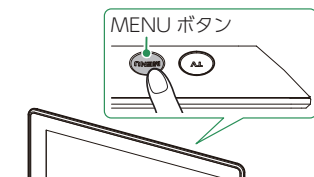
Picture 画面を表示します。

7. Menu ボタンを使ってアプリを終了する

Menu ボタンを使って、アプリを個別に終了できます。

例：ナビと Music & Movie を同時起動中にナビを終了する場合

7-1 MENU ボタンを短押する



本体上部の MENU ボタンを短押ししてください

※ MENU ボタンを長押しすると、電源 OFF になります。

※ ナビ、テレビ、Music & Movie、Picture が起動中でも、本機上部の MENU ボタンを押すと Main Menu 画面を表示します。



ナビゲーションが終了します。

7-2 [ナビ]にタッチする



画面左下の [ナビ] にタッチしてください

「下記のアプリを終了しますか？」と表示されます。

7-3 [はい]にタッチする



地図画面

※ 地図表示記号やロゴマーク、3Dランドマークについては「地図アイコン」(P.212)を参照ください。

■ 地図画面の見かた(現在地表示時)



駐禁重点地域(黄色) P.151

駐禁最重点地域(桃色) P.151

No.	表示名	説明
①	現在時刻	現在時刻は GPS 衛星から取得した時刻を表示します。 ※ 時刻の表示は、24 時間表示です。12 時間表示に変更することはできません。
②	方位・スケール	タッチすると、方位変更を行う為の方位キーと、スケール変更を行うための [+] [-] を表示します。再度タッチすると非表示にします。 方位キーにタッチすると、地図方位を [ヘディングアップ] [ノースアップ] の順に切り替えます。 ※ 操作を行わずに一定時間が経過すると、自動で非表示になります。
③	GPS 受信表示	GPS 受信表示は GPS 衛星から電波を受信しているときに表示されます。受信レベルを 3 段階で表示します。また電波を受信できない場合は、 が表示されます。 測位機能の OFF、トンネルモード (P.151)、ルートデモ中 (P.112) などの状態も表示します。
④	ぬけみち(点滅) (P.151)	地図スケールが 10m ~ 200m のとき、「GIGA マップル渋滞ぬけみち道路地図」に収録されているぬけみちを、地図上に点滅表示します。 ※ 市街地詳細地図では表示されません。(10m / 25m / 50m スケール)
⑤	走行軌跡(点) (P.151)	地図スケールが 10m ~ 2.5km のとき、走行した軌跡を点で地図上に表示します。
⑥	メニューボタン	タッチするとナビメニュー画面を表示します。
⑦	ステータスバー	自車位置の住所や道路名称、緯度・経度を表示します。タッチするたびに表示が切り替わります。(P.77)
⑧	自車位置	現在の位置と進行方向を地図に表示します。

■ 地図画面の見かた(画面タッチ時)



No.	表示名	説 明
①	地点登録	表示地点を「自宅」「ローカルエリア」「マイエリア」「お気に入り」として登録します。(● P.116 ~ 120)
②	周辺観光スポット	表示地点の周辺にある観光スポットを検索します。(● P.129)
③	周辺施設	表示地点の周辺にある施設を検索します。(● P.94)
④	経由地にする	表示地点を経由地として登録します。(● P.109)
⑤	目的地にする	表示地点を目的地としてルートを探します。(● P.87)
⑥	距離表示	赤線：●と自車位置を直線で結びます。 距離表示：●と自車位置までの直線距離を表示します。
⑦	現在地	現在地に戻ります。
⑧	回避エリア	ルート探索時に回避したいエリア(ポイントとその広さ)を設定します。(● P.125)

■ 道路の表示色

都市間高速	青色
都市高速	青色
有料道路	青色
国道	橙色
主要地方道	緑色

都道府県道	黄色
幹線	灰色
その他	灰色
細街路	灰色
ぬけみち	紫色点滅

■ 地図上に表示されるナビアイコン

アイコン			
内 容	目的地	出発地	経由地

■ 詳細市街地図

10m、25m および 50m のスケールにおいて、詳細市街地図収録エリアでは、詳細な市街地図が表示されます。(● P.230「詳細市街地図収録エリア」)



■ 走行中のナビゲーション操作規制

運転者モード (● P.67「動作モード」) での使用時は、一定速度以上になると、安全のため走行中の操作を禁止し、「走行中の操作は行えません。停車するとこのメッセージが消えて操作を再開できます。」と表示され、ナビゲーションの操作を規制します。



※ 走行中でも下記の操作はできます。

- ・「方位・スケール(● P.73)」
- ・「地図画面の操作(● P.76)」
- ・「自宅(● P.116)」
- ・「ルート消去(● P.114)」

地図画面の操作

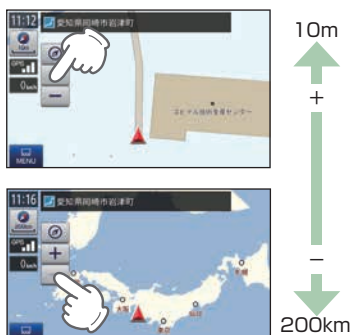
本機の操作部は、タッチパネルです。画面にタッチして操作します。

1. 地図スケールを変更する

1-1 (方位・スケール) スケールにタッチする



1-2 スケールを変更する



[+][−]にタッチしてください。

※ 初期値は[100m]です。
※ [+][−]表示中に、スケールにタッチするか、約5秒間放置すると[+][−]の表示は消えます。

- ・[+]にタッチ・・・詳細表示
- ・[−]にタッチ・・・広域表示
- ・地図スケールについて
10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5.0km、10km、20km、50km、100km、200kmの14段階に切り替わります。
- ・ルート案内時に地図は自動で切り替わります。
地図スケールは、高速道路では200mに、一般道では50mに自動で切り替わります。
スケールを常に固定させたい場合は、設定を変更してください。
● P.154「誘導時縮尺」

2本の指で画面に触れ、触れたままで指の間隔を広げたり(ピンチアウト)、狭めたりする(ピンチイン)ことでも地図スケールを変更できます。

・ピンチアウト(詳細表示)



・ピンチイン(広域表示)



2. 地図方向を変更する

2-1 (方位・スケール) スケールにタッチする



2-2 地図方位を変更する



(方位キー)にタッチするたびに、地図方向が「ヘディングアップ」→「ノースアップ」に切り替わります。

・ヘディングアップ

地図の上方向を「進行方向」にします。

・ノースアップ

地図の上方向を「北」にします。

※ 初期値は[ヘディングアップ]です。
※ 方位キー表示中に、[方位・スケール]にタッチするか、約5秒間放置すると[+][−]の表示は消えます。
※ 地図設定からも地図方向を変更できます。(● P.151)

3. 現在地表示を変更する

3-1 現在地表示にタッチする



現在地表示にタッチするたびに、現在地表示が「住所名称」→「道路名称」→「緯度経度」に切り替わります。

※ 初期値は「道路名称」です。道路にマッチングしていない、または道路名称がない場合は、「住所名称」を表示します。
※ 「道路名称」がない都道府県道では道路番号(4桁の都道番号は除く)を表示します。
※ 「住所名称」がない場合は、「緯度経度」を表示します。
※ 案内設定からも現在地表示を変更できます。(● P.153)

4. 地図をスクロールする

4-1 地図にタッチする



タッチした場所(・)を中心として地図が表示されます。

4-2 タッチしたまま指を動かす



地図の動き 指の動き

指の動きに合わせて地図も動きます。(フリックまたはスワイプ操作)

※ 現在地に戻る場合は、[現在地]にタッチしてください。

※ 地図画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

ナビメニュー

1. ナビメニュー画面を表示する

1-1 [MENU] にタッチする



ナビメニュー画面が表示されます。

※ 2 ページ目を表示させるには、画面をフリックするか、[2]にタッチしてください。

2. ナビメニュー画面



No.	表示名	説明
①	目的地検索	検索メニューを表示します。(P.80)
②	おでかけ BANK	まっがるおでかけ BANK 画面を表示します。(P.127)
③	登録・編集	登録・編集メニューを表示します。(P.123) ※ 登録した地点が存在しない場合はタッチできません。
④	自宅	自宅へ帰るルートを設定します。(P.116) ※ 自宅が登録されていない場合はタッチできません。
⑤	ルート	ルートメニュー画面を表示します。(P.107)
⑥	案内中断 / 案内再開	ルート案内を中断 / 再開できます。
⑦	設定	設定メニュー画面を表示します。(P.151)
⑧	カーレスキュー	カーレスキュー救援番号を画面に表示します。(P.179)
⑨	地図	地図画面を表示します。
⑩	終了	ナビを終了して、MainMenu 画面に戻ります。
⑪	ページ切り替えボタン	ナビメニュー画面のページを切り替えます。
⑫	現在地	地図画面の現在地に戻ります。

検索メニュー

お好みの方法で目的地を検索できます。

1. 検索メニュー画面を表示する

1-1 「目的地検索」にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…
 ➡ P.79 「ナビメニュー画面を表示する」



検索メニュー画面が表示されます。
 ※ 2 ページ目を表示させるには、画面をフリックするか、[2] にタッチしてください。

2. 検索メニュー画面



< 1 ページ目 >



< 2 ページ目 >

No.	表示名	説明
①	50 音	50 音検索画面を表示します。(P.87)
②	フリーワード	フリーワード検索画面を表示します。(P.88)
③	住所	住所検索画面を表示します。(P.90)
④	電話番号	電話番号検索画面を表示します。(P.92)
⑤	登録地点	登録地点一覧表示画面を表示します。(P.122)
⑥	履歴	履歴一覧画面を表示します。(P.134)
⑦	ジャンル	ジャンル検索画面を表示します。(P.92)
⑧	周辺施設	周辺施設検索画面を表示します。(P.94)

No.	表示名	説明
⑨	まっぶるコード	まっぶるコード検索画面を表示します。(P.95)
⑩	自宅	自宅へ帰るルートを設定します。(P.116)
⑪	緯度 / 経度	緯度経度検索画面を表示します。(P.96)
⑫	戻る	前の画面に戻ります。
⑬	ページ切り替えボタン	検索メニュー画面を切替えます。
⑭	現在地	地図画面の現在地に戻ります。

3. 検索結果リスト画面



No.	表示名	説明
①	戻る	前の画面に戻ります。
②	検索候補一覧	検索候補を一覧表示します。各項目に MAPPLE アイコン (P.221)、ジャンルアイコン (P.221)、現在位置からの距離、所在する市町村名を表示します。 タッチすると、詳細情報画面 (P.82) を表示します。 ※ MAPPLE アイコンは該当するスポットのみ表示されます。
③	おすすめ順	一覧の表示順を [おすすめ順] [名称順] [近い順] から選択できます。 ※ 初期値は [おすすめ順] です。 ・おすすめ順…まっぶるコード (P.95) の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。 ・名称順……あいうえお順に施設一覧を表示します。 ・近い順………距離の近い順に施設一覧を表示します。
④	絞り込み	検索候補を「エリア」「ジャンル」から、絞り込むことができます。
⑤	地図へ切替	一覧表示した候補を地図上に表示します。(P.83)
⑥	スクロールボタン	短押しすると、次ページ(または前ページ)を表示します。 長押しすると、次ページ(または前ページ)へ連続してスクロールします。
⑦	現在地	地図画面の現在位置に戻ります。

4. 詳細情報画面

※ すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。あらかじめご了承ください。



No.	表示名	説明
①	戻る	前の画面に戻ります。
②	施設名称	詳細表示されている施設の名称を表示します。
③	施設情報	施設の各情報を表示します。 ※ 該当の情報が施設にない場合には、表示されません。
④	地点登録	[自宅] [ローカルエリア] [マイエリア] [お気に入り] に登録します。 ※ [自宅] は、自宅登録していない場合のみ表示します。
⑤	経由地にする	経由地に設定し、ルート編集画面を表示します。(● P.107)
⑥	目的地にする	目的地に設定し、ルート設定画面を表示します。(● P.100)
⑦	位置を確認	表示施設の地点を中心とした地図画面を表示します。
⑧	写真枚数	施設写真として表示する候補の枚数を表示します。
⑨	施設写真	施設の写真を表示します。 タッチすると施設写真の拡大画像を表示します。 ※ 写真が複数枚収録されている場合、写真画面の左右キーにタッチするか、左右フリック(またはスワイプ)操作を行うことで、写真を切り替えて表示します。
⑩	駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か (どこの出入口か)」を指定することができます。
⑪	駐車場	施設の駐車場の検索結果リストを表示します。 ※ 該当の情報が施設にない場合には、表示されません。

5. 検索結果地図画面



No.	表示名	説明
①	リストへ切替	検索結果リスト画面(● P.81)を表示します。
②	選択	- ジャンルアイコン選択中に [選択] にタッチすると、詳細情報画面(● P.82)を表示します。 ※ 詳細情報が無い場合、地図画面を表示します。 - 複数ジャンルアイコン選択中に [選択] にタッチすると、自動で地図スケールを変更し、一覧表示(検索結果リスト画面)の上位に表示される施設を地図中心に表示します。 ※ [地図スケール: 10m] のときに [選択] にタッチすると、施設の名称が一覧で表示されます。施設名にタッチすると詳細情報画面(● P.82)を表示します。 
③	施設名称	選択されている施設の名称やスポットの件数(複数ジャンルアイコンタッチ時)を表示します。
④	複数ジャンルアイコン	ジャンルアイコンが密集する場所では、複数ジャンルアイコンとして候補を表示します。 複数ジャンルアイコンにタッチすると、「施設名称」に「○件のスポット」と表示します。 ※ 縮尺が変わっても複数ジャンルアイコンが変化しない場合があります。 ※ 地図縮尺の都合上、ジャンルアイコン・複数ジャンルアイコンが画面外に表示されることがあります。
⑤	ジャンルアイコン	検索候補をジャンルアイコンで表示します。(● P.221)

文字入力

フリーワードの検索 (P.88) やマイエリア登録 (P.118)、お気に入り登録 (P.120) で、名称を入力するときに使います。

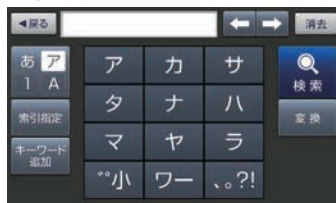
1. 文字入力画面

ひらがな、カタカナ、アルファベット、記号入力、文字のボタンにタッチするとに次の文字が現れます。

例：「あ→い→う→え→お→あ→…」、「A→B→C→a→b→…」



カタカナ



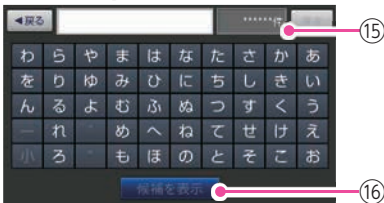
アルファベット



数字



50音入力



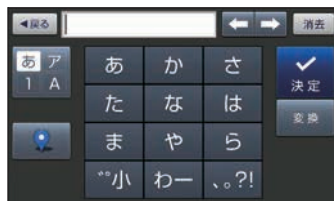
No.	説明
①	前の画面に戻ります。
②	ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字入力に切り替えます。
③	フリーワード検索で、検索条件を指定します。 ※ 初期値は[おまかせ]です。 ・おまかせ……入力された文字を「駅名」から検索し、該当施設がないとさらに「住所」、「ジャンル」から検索します。 ・住所……入力された文字を住所から検索します。 ・ジャンル……入力された文字を施設名から検索します。 ・キーワード……入力された文字がキーワードになる情報から検索します。
④	フリーワード検索で、キーワードを追加します。
⑤	小文字濁音に切り替えます。
⑥	カーソル位置を変更します。
⑦	カーソル位置の左側文字を一字消去します。
⑧	入力を確定したり、検索を開始します。
⑨	ひらがな・カタカナを漢字・カタカナに変換します。
⑩	句読点や記号を入力します。
⑪	小文字入力に切り替えます。
⑫	()などの記号を入力します。
⑬	<>などの記号を入力します。
⑭	数式記号を入力します。
⑮	入力時に、絞り込まれた候補の件数を表示します。
⑯	検索候補を表示します。

☒ おまかせ
住所
ジャンル
キーワード

2. 文字入力方法

例：「株式会社ユピテル」と入力する場合

2-1 文字を入力する

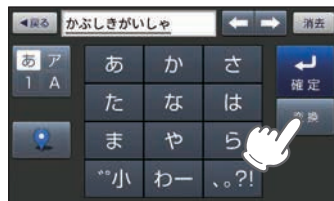


「かぶしがいいしゃ」を入力してください。

か、は、(3回)、**小、
さ(2回)、か(2回)、→
、か、**小、あ(2回)、
さ(2回)、や、**小の
順番でタッチしてください。

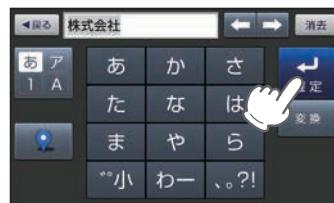
※ ひらがな、カタカナ、アルファベット、記号入力は、文字のボタンにタッチすると、次の文字が現れます。
例：「あ→い→う→え→お→あ→い→…」
「A→B→C→a→…」

2-2 [変換]にタッチする



「株式会社」に漢字変換します。

2-3 [確定]にタッチする

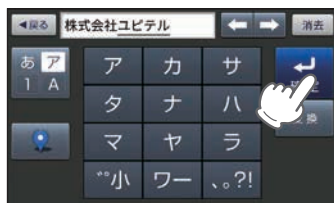


2-4 あア にタッチする



カタカナ入力画面に切り替えます。

2-5 文字を入力する



「ユピテル」を入力してください。

ヤ(2回)、ハ(2回)、
**小(2回)、タ(4回)、
ラ(3回)、[確定]の順番で
タッチしてください。

目的地を探す

1. 地図から目的地を探す

1-1 マークを合わせる



地図をスクロールして、画面
上の マークを目的地に合
わせます。

1-2 [目的地にする]にタッチ する



選択した施設を目的地として、
現在地からのルートを探索し
ます。

・探索後はルートを設定してく
ださい。

➡ P.101「ルートを設定する」

2. 登録ルート、登録地点、履歴から目的地を探す

以下の検索方法は、各ページを参照ください。

・登録地点から目的地を探す場合…

➡ P.122「登録地点から目的地を探す」

・検索した履歴から目的地を探す場合…

➡ P.134「履歴から目的地を探す」

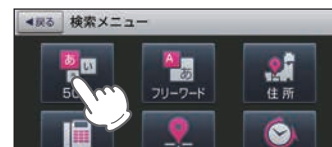
・登録したルートから目的地を探す場合…

➡ P.138「登録ルートから目的地を探す」

3. 50音から目的地を探す

キーワードによる施設の絞り込みを行い、目的地を検索することができます。

3-1 [50音]にタッチする

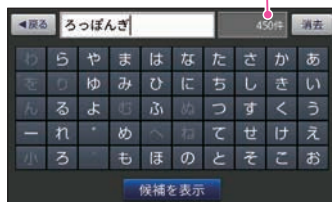


・検索メニュー画面の表示方法は…

➡ P.80「検索メニュー画面を
表示する」

3-2 文字を入力する

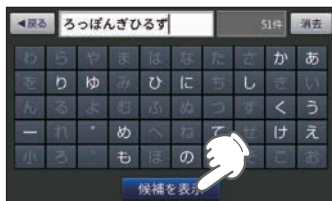
絞り込まれた候補の件数



検索したいキーワードを入力してください。

- ※ 1文字目には、濁音、半濁音、長音、小文字ボタンはタッチできません。
- ※ 2文字目以降は、次文字に利用できない(候補名にない)文字ボタンはタッチできなくなります。
- ※ 濁音、半濁音、長音は入力しなくても絞り込みができます。「っ」「あ」などの小文字も、大文字のままで絞り込みができます。

3-3 候補を表示する

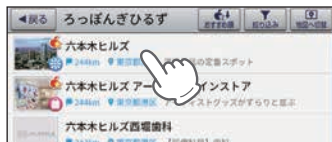


文字を入力し終えたら、[候補を表示]にタッチしてください。



- ※ 検索に該当した候補が最大500件まで表示されます。
- ※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。

3-4 目的の施設にタッチする



3-5 [目的地にする]にタッチする



選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。

- ・探索後はルートを設定してください。

➡ P.101「ルートを設定する」

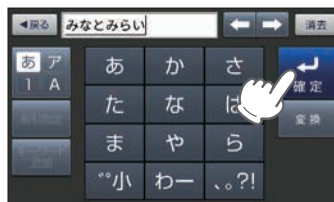
例：「みなとみらい」にある「夜景」が見える「イタリア料理店」を検索する

4-1 [フリーワード]にタッチする



- ・検索メニュー画面の表示方法は…
- ➡ P.80「検索メニュー画面を表示する」

4-2 文字を入力する



「みなとみらい」を入力し、[確定]にタッチしてください

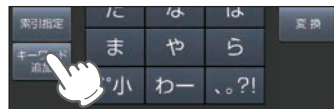
- ※ [索引指定]にタッチすると、検索条件を設定できます。(➡ P.84)

※ 初期値は、[おまかせ]です。

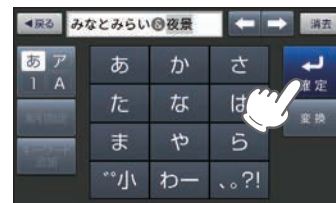
- ・文字の入力方法は…

➡ P.86「文字入力方法」

4-3 [キーワード追加]にタッチする

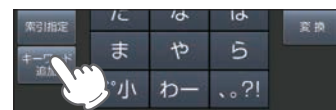


4-4 文字を入力する

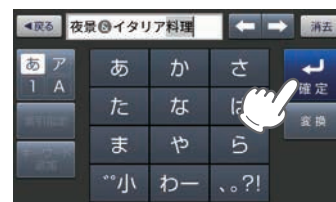


「夜景」を入力し、[確定]にタッチしてください

4-5 [キーワード追加]にタッチする

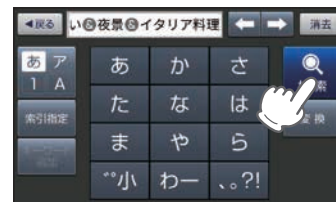


4-6 文字を入力する



「イタリア料理」を入力し、[確定]にタッチしてください

4-7 [検索]にタッチする



4. フリーワードから目的地を探す

あいまいな記憶からでも、3つ以内の文字をキーワードとしてネット検索のように目的地が探せます。

[おまかせ][住所][ジャンル][キーワード]より検索します。

- ※ フリーワードで高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、[IC入口][IC出口]と表示されます。インターチェンジの入口を目的地とした場合は、[IC入口]、インターチェンジの出口を目的地とした場合は、[IC出口]にタッチしてください。

4-8 お店にタッチする



条件に合うお店にタッチしてください。

4-9 [目的地にする]にタッチする

フリーワード検索の文字入力画面において、次の検索を行うこともできます。

・よみ検索

施設名、ジャンル、駅名のよみで検索することができます。
(文字入力例)：とうきょうえき(トウキョウエキ)

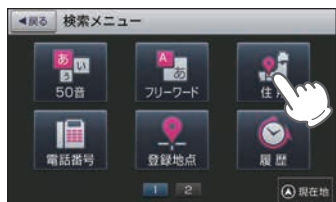
・通称名検索

一部施設において、正式名称のほか、通称名でも検索することができます。
(文字入力例)：「サンシャイン国際水族館」(正式名称)が「サンシャイン水族館」(通称名)でも検索可能。

5. 住所から目的地を探す

例：「東京都港区芝浦 4-12-33」を検索する場合

5-1 [住所]にタッチする



[住所]にタッチしてください。

・検索メニュー画面の表示方法は…
P.80「検索メニュー画面を表示する」

5-2 東京都を選択する



[関東]にタッチしたまま[東京]まで指を動かしてください。(スワイプ操作)

※ タッチ操作でも選択できます。

・一覧の操作については
一覧は上下にフリック(またはスワイプ)操作できます。



[東京都]にタッチしてください。

5-3 港区を選択する



[ま]にタッチしたまま[み]まで指を動かしてください。(スワイプ操作)

※ タッチ操作でも選択できます。



5-4 [さ]にタッチする



5-5 [芝浦]にタッチする



5-6 番地を入力する



番地(4-12-33)を入力し、[決定]にタッチしてください。

数字キーで、[4][1][2][3][3]にタッチしてください。

※ 入力を間違えたときは[消去]にタッチして、やり直してください。

※ 「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

※ すべての地名や番地が登録されているわけではありません。地域によって、番地入力できない場合があります。

5-7 [目的地にする]にタッチする



選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

・探索後はルートを設定してください。

P.101「ルートを設定する」

6. 電話番号から目的地を探す

※ 電話番号検索で地図表示した場所と、実際の場所が異なる場合があります。

※ プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

例：「03-3769-2525」を検索する場合

6-1 [電話番号]にタッチする



・検索メニュー画面の表示方法は…
P.80「検索メニュー画面を表示する」

6-2 電話番号を入力する



電話番号 (03-3769-2525) を入力し、[検索]にタッチしてください。

※ 入力を間違えたときは[消去]にタッチして、やり直してください。

※ 「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

・電話番号検索で地図表示した場所が、実際の施設と離れた場所である場合や、指定した地区の代表地点である場合…

「この地点の位置情報は低精度です」と表示されます。このようなときは、[地図表示]にタッチして地図をスクロールさせ、地図上の[●]を目的の場所に合わせてください。

7. ジャンルから目的地を探す

※ 探索できる施設については、「施設探索リスト」(P.97)を参照ください。

例：愛知県岡崎市の焼肉店を検索する場合

7-1 [ジャンル]にタッチする



・検索メニュー画面の表示方法は…
P.80「検索メニュー画面を表示する」

7-2 ジャンルにタッチする



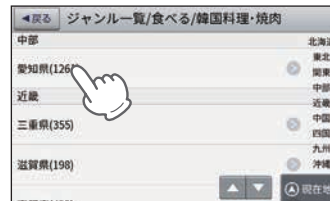
[食べる][韓国料理・焼肉]の順にタッチしてください。

・一覧の操作について

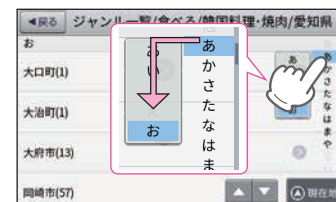
一覧は上下のフリック (またはスワイプ) 操作できます。

※ カテゴリーがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリーにタッチしてください。

7-3 [愛知県]にタッチする

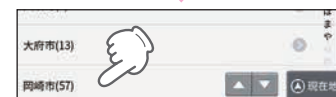


7-4 岡崎市を選択する



[あ]にタッチしたまま[お]まで指を動かしてください。(スワイプ操作)

※ タッチ操作でも選択できます。



[岡崎市]にタッチしてください。

7-5 施設にタッチする



該当する施設にタッチしてください。

7-6 [目的地にする]にタッチする



選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

・探索後はルートを設定してください。

P.101「ルートを設定する」

8. 周辺にある施設から目的地を探す

探索できる周辺施設については、「施設探索リスト」(P.97) を参照ください。

※ 周辺施設で、高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC入口」「IC出口」と表示されます。インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC出口」にタッチしてください。

例：周辺の焼肉店を検索する場合

8-1 [周辺施設]にタッチする



・検索メニュー画面の表示方法は…
P.80「検索メニュー画面を表示する」

8-2 ジャンルにタッチする



[食べる][韓国料理・焼肉]の順にタッチしてください。

・一覧の操作について

一覧は上下のフリック(またはスワイプ)操作できます。

※ カテゴリーがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリーにタッチしてください。

8-3 施設にタッチする



該当する施設にタッチしてください。

8-4 [目的地にする]にタッチする



選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

・探索後はルートを設定してください。

P.101「ルートを設定する」

9. まっぐるコードから目的地を探す

まっぐるコードについて

「まっぐるコード」(MGコード)とは昭文社出版物に掲載されているオリジナルコードです。昭文社発行の地図やガイドブックに掲載されている観光施設やお店ごとに個別に付されています。詳しくは、昭文社のホームページを参照ください。

<http://www.mapple.co.jp/mapple/fun/howto.html>

例：「1300-2116」を検索する場合

9-1 [まっぐるコード]にタッチする



・検索メニュー画面の表示方法は…
P.80「検索メニュー画面を表示する」

9-2 コードを入力する



まっぐるコード(1300-2116)を入力し、[検索]にタッチしてください。

※ 入力を間違えたときは[消去]にタッチして、やり直してください。

※ 「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

※ すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。

※ 「検索結果が見つかりません」と表示される場合、以下の要因が考えられます。

- ・入力したまっぐるコードが間違っている
- ・店や施設などが存在しなくなっている
- ・取材情報が古くなっているため情報の掲載を停止している

9-3 [目的地にする]にタッチする



選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

・探索後はルートを設定してください。

P.101「ルートを設定する」

・実際の施設と離れた場所が表示される場合や、指定した地区の代表地点である場合…

このようなときは、[地図表示]にタッチして地図をスクロールさせ、地図上の[]を目的の場所に合わせてください。

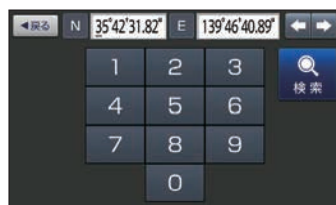
10. 緯度 / 経度から目的地を探す

例：緯度「35° 39' 19.18"」、経度「139° 44' 55.34"」を検索する場合

10-1 [緯度 / 経度] にタッチする

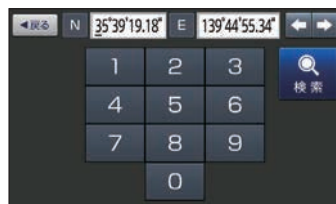


・検索メニュー画面の表示方法は…
 ➡ P.80「検索メニュー画面を表示する」



現在地の緯度経度が自動で入力されます。

10-2 緯度経度を入力する



緯度経度 (35391918、139445534) を入力し、[検索] にタッチしてください。
 ※ 入力を間違えた場合は[←][→]にタッチして、やり直してください。

10-3 [目的地にする] にタッチする



選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

・探索後はルートを設定してください。

➡ P.101「ルートを設定する」
 ・実際の施設と離れた場所が表示される場合や、指定した地区の代表地点を表示する場合…
 地図をスクロールさせ、地図上の・を目的の場所に合わせてください。

表示できる施設

ジャンル検索や周辺施設検索にて検索可能な施設の一覧です。

■ 施設探索リスト

大ジャンル	中ジャンル	説明
食べる	ファミリーレストラン	和食、洋食、すし・海鮮、ステーキ・ハンバーグなど
	ファストフード	ハンバーガー、牛丼、そば・うどん、カレーなど
	和食	寿司・海鮮、てんぷら・うなぎ、懐石・割烹、郷土料理など
	洋食	フランス料理、イタリア料理、スペイン料理など
	中華・ラーメン	中華、ラーメン
	韓国料理・焼肉	韓国料理、焼肉
	カレー・アジア料理	カレー、アジア系料理
	カフェ・軽食	カフェ・喫茶、ケーキ・洋菓子、和菓子・甘味処など
	自然食・オーガニック料理	自然食・オーガニック料理
	その他料理	その他料理など
買う	お酒	居酒屋、ビアホール、バー、地ビールレストランなど
	コンビニ	コンビニエンスストア
	スーパー	スーパーマーケットストア
	デパート・百貨店	デパート・百貨店
	ショッピングモール	ショッピングセンター、商店街、地下街など
	ホームセンター	ホームセンター
	家電・パソコン・カメラ	家電、パソコン、カメラショップ
	携帯電話ショップ	携帯電話ショップ
	ディスカウント	ディスカウントショップ
	生活・雑貨	ドラッグストア、ペット関連、ベビー用品など
	ファッション・ビューティ	靴、バッグ、衣類、古着、ジュエリー、化粧品など
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、アウトドア用品、釣具など
	食品・お酒	ワイン、地酒・焼酎、地ビール、アイスクリームなど
	市場・フリーマーケット	市場、フリーマーケット
	工芸品・民芸品	工芸品、民芸品
	おみやげ・物産	おみやげ、物産センター・直売所
	レンタル	CD・DVD レンタルなど
	その他販売	その他販売店など
遊ぶ	遊園地・テーマパーク	遊園地、テーマパーク
	動物園	動物園
	水族館	水族館
	植物園	植物園
	キャンプ	キャンプ場、オートキャンプ場
	プール	プール
	海水浴・湖水浴	海水浴、湖水浴
	潮干狩り	潮干狩り
	釣り	釣り場、釣り堀、釣り舟

大ジャンル	中ジャンル	説 明
遊ぶ	マリーナ	マリーナ
	大規模商業施設	大規模商業施設
	体験	観光農園、観光牧場、カヌー、ダイビングなど
	ハイキング・散策	トレッキングコース、自然歩道、遊歩道など
	スポーツ施設・公園	ゴルフ場、スキー場、レンタサイクルなど
	レジャースポット	カラオケボックス、その他レジャースポットなど
観る	観光案内所	観光案内所
	名所	伝統的町並み、花の名所、名水、銘木、庭園など
	史跡・建造物	寺院、神社、歴史的建造物、文化財、城・城址、遺跡など
	街道	歴史街道、並木、スカイライン、坂など
	乗り物	観光馬車・人力車、観光鉄道、遊覧船・水中観光船など
	文化施設	映画館、美術館、博物館、科学館・プラネタリウムなど
	工場見学	ワイナリー、酒造、工房、窯元など
	高層ビル	高層ビル
	展望スポット	展望台、タワー、灯台
	観察・観測スポット	ビジターセンター・自然観察センター、野鳥の森など
	自然地形	山、峠、高原、海岸・浜、河川、警告、湿原、島、海、滝など
泊まる・温泉	ホテル	シティホテル、ビジネスホテル、リゾートホテルなど
	旅館・民宿	ビジネス旅館、温泉旅館、その他観光旅館、民宿など
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション・プチホテル、貸別荘、山小屋、宿坊など
	その他宿泊施設	その他宿泊施設
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り温泉・立ち寄り湯、スーパー銭湯など
	温泉販売・温泉スタンド	温泉販売、温泉スタンド
	旅行代理店・旅館予約センター	旅行代理店・旅館予約センター
くるま	ガソリンスタンド	ガソリンスタンド
	駐車場・コインパーキング	駐車場、コインパーキング
	カー用品	カー用品
	カーディーラー	カーディーラー
	中古車買取・販売	中古車買取、販売
	修理・整備・洗車	修理工場、整備工場、洗車場
	レンタカー	レンタカー
	代行サービス	運転代行サービス
	ロードサービス	JAF、その他ロードサービス
	充電スタンド	普通充電器、急速充電器
	オートバイ販売	オートバイ販売
	自転車販売	自転車販売
	駐輪場	駐輪場
交通	道路関連施設	インターチェンジ、サービスエリア、道の駅、交差点など
	新幹線駅	新幹線駅
	J R 駅	J R 駅
	私鉄駅	私鉄駅

大ジャンル	中ジャンル	説 明
交通	地下鉄駅	地下鉄駅
	新交通モノレール	新交通システム駅、モノレール駅
	路面電車	路面電車停留場
	ケーブルカー・ロープウェイ発着場	ケーブルカー発着場、ロープウェイ発着場
	空港	空港
	海外航空会社	海外航空会社
	フェリー乗り場	フェリー乗り場
	国際航路フェリー乗り場	国際航路フェリー乗り場
くらし	銀行	都市銀行、地方銀行、信託銀行、信用金庫、信用組合など
	病院・医療	病院、医院・診療所、マッサージ・鍼灸・各種療法など
	福祉施設	グループホーム、介護老人保健施設、児童福祉施設など
	学校・教育施設	小中学校、高等学校、大学、塾・予備校・語学スクールなど
	図書館	図書館
	警察・免許	警察署、免許センター、自動車教習所など
	消防	消防署、その他消防施設など
	郵便局	郵便局
	役場・公共施設	県庁、市区町村役場、公民館・集会場など
	国の機関	中央省庁、法務局、裁判所、税務署、ハローワークなど
	大使館・外国公館	大使館、領事館、その他外国公館など
	宗教施設	宗教施設
	冠婚葬祭	冠婚葬祭
	理容・美容	理容、美容など
	クリーニング	クリーニング
	修理・整備	修理・整備
	組合・団体	生協、農協、漁協、公団・事業団・公庫、その他団体など
	ライフライン	電気、ガス、通信
	住宅・不動産	賃貸、住宅販売、不動産取引、住宅展示場
	金融・保険・証券	クレジット・ファイナンス、生保・損保、証券
事業所	ペット	ペットホテル、ペット美容室、動物病院など
	トイレ	公衆トイレ
	出版・印刷	出版、印刷
	放送・新聞	テレビ局、ラジオ局、その他放送、新聞
	運輸	陸運(鉄道、バス、タクシー)、海運、空運、倉庫など
	建設	建設・工事、建設資材、設備工事、住宅設備
	サービス	警備・管理、人材派遣・紹介・代行サービス、弁護士など
	農林・水産・鉱業	農業・林業、水産、畜産、鉱業・エネルギー
	製造・加工	医療用機械・器具、生活雑貨、食品・飲料、金属製品など

ルートの設定

※ 目的地の検索方法は、P.87～96を参照ください。

1. ルート設定画面



No.	表示名	説明
①	戻る	前の画面に戻ります。
②	デモ開始	選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認できます。
③	探索条件	[推奨1][推奨2][一般道優先][高速道優先][距離優先]から選択できます。 ※ ルート検索方法のアイコンは、P.222を参照ください。
④	ルート詳細情報	目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)を表示します。
⑤	ルート登録	設定した目的地・経由地までのルートを登録します。
⑥	経由地編集	目的地や経由地の順序変更、追加、削除が行えます。
⑦	ルート	目的地までのルートを表示します。 選択中のルートは水色、非選択のルートは灰色で表示します。
⑧	案内開始	設定した目的地までの案内を開始します。
⑨	現在地	地図画面の現在地に戻ります。

2. ルートを設定する

⚠ 注意

- ETC割引の料金は、入口ICと出口ICの通過予想時刻を基に算出して表示します。
- フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
- 実際の料金と異なる場合があります。

2-1 ルート検索方法を選択する



[推奨1]以外を選択する場合は、[推奨2][一般][高速][距離]にタッチして、目的にあったルート検索方法を選択してください。
地図画面に目的地までの距離、到着予定時刻、高速道路の通行料金(合計金額)が表示されます。

・目的地が高速道の近辺の場合

付近に高速道があります。目的地を高速道と一般道のどちらに設定しますか？

高速道に設定 一般道に設定

と表示されることがあります。目的にあった設定を選択してください。

2-2 [案内開始]にタッチする



ルート案内を開始します。

※ よく利用する目的地は、「お気に入り」に登録できます。(P.120)

ルート案内を中止する場合は、地図画面の[MENU]→[ルート]→[ルート消去]にタッチしてルートを消去してください。(P.114「ルート案内を中止する」)

⚠ 注意

- 一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
- 曜日や時刻、天候や季節等による道路規制には対応していません。実際の交通規制・標識・掲示などに従ってください。
- ルートを再検索した場合は、有料道路の通行料金(合計金額)を表示しません。

■ ルート案内時のお知らせについて

・盗難多発地点警告について

全国 32 府県警より提供されたデータをもとに、車上狙い等の回避を目的とした警告情報を自動表示します。

目的地や現在駐停車している付近に、盗難多発地点が存在すると、効果音と共に、警告メッセージが表示されます。

※ 一定時間が経過すると、メッセージは自動で消えます。



・道の駅ガイドについて

ルート案内開始時に、設定しているルート上に道の駅がある場合や、ルートの近くに道の駅がある場合に、施設の写真や距離を表示します。[詳細情報]にタッチすると、その施設の詳細情報を確認することができます。

※ 交差点や高速道入口等のガイドがある場合は、道の駅ガイドは表示されません。



ルート案内中の画面

運転するときは、必ず、実際の道路状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。

※ 地図表示記号やロゴマーク、3Dランドマークについては「地図アイコン」(P.212)を参照ください。

1. 一般道走行中の表示 (通常表示)



No.	表示名	説 明
①	ルート	目的地までのルートを表示します。 ルート案内時の色は一般道：黄色、高速道や有料道：青色、細街路 ^{※1} ：紫色で表示します。 ※1：一般道で、住宅地や商業地など建物の密集地内を通るおおむね1.5車線以下の道路
②	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
③	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
④	現在位置情報	初期値では、現在地の道路名称を表示します。 道路名称以外にも、自車位置の住所名称や緯度・経度も表示できます。(P.153) ※ 道路名称が無い時は、「住所名称」を表示します。住所名称が無い場合は、「緯度経度」を表示します。
⑤	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離、曲がる方向を表示します。登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
⑥	目的地線	自車位置と目的地を直線で結びます。
⑦	表示切替	交差点拡大図や交差点施設名などの表示を切り替えます。

※ 地図画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

2. 一般道走行中の表示（交差点拡大図表示）



No.	表示名	説明
①	誘導ポイント	次に誘導するポイント（交差点や分岐点など）を アイコンで表示します。
②	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離、通過区分（進行方向）を表示します。 登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※ 案内情報が表示中、 P.73のステータスバーは表示されません。
③	表示切替	交差点拡大図の表示を切り替えます。

3. 一般道走行中の表示（交差点施設名表示）



No.	表示名	説明
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離、通過区分（進行方向）を表示します。 登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 上下にフリック（またはスワイプ）操作をして、先の施設を参照することもできます。 ※ 一度に表示できる案内情報は最大30件です。
②	表示切替	交差点施設名の表示を切り替えます。

4. 高速道路走行中の表示（ハイウェイ表示）

案内設定の [ETC 機器] を [あり] にすると、ETC レーンを案内します。
[なし] にすると、一般レーンを案内します。（ P.153、222）



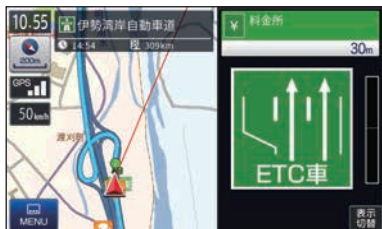
案内ポイントアイコン（ P.215）
SA/PA 施設アイコン（ P.221）

No.	表示名	説明
①	制限速度	高速道路の制限速度を表示します。 自車速度が制限速度に対して +10km/h 以上になった場合、自車速度が赤く点灯します。 ※ 制限速度切り替わりポイント通過（高速道路の合流地点等）に進入することにより、表示されます。 ※ 普通自動車に対する制限速度表示となります。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応していませんので、あらかじめご了承ください。
②	次案内施設情報	次に案内を行うジャンクションやインター出口などの名称と距離通過区分（進行方向）を表示します。 登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 上下にフリック（またはスワイプ）操作をして、先の施設を参照することもできます。 ※ 一度に表示できる案内情報は最大30件です。
③	表示切替	ハイウェイ施設情報の表示を切り替えます。

5. イラスト表示

都市高速の入口や分岐点などを、イラスト表示します。(P.153)
画面右下の[表示切替]にタッチすると、右側のイラストを一時的に消すことができます。

ETC イラスト表示



都市高速入口イラスト表示



※ 都市高速入口イラストは首都高速、阪神高速、名古屋高速、広島高速、福岡高速、北九州高速のみ表示します。

SA/PA イラスト表示



JCT(ジャンクション)イラスト表示



側道イラスト表示



6. オートリルート

走行中にルートから離れてしまった場合、自動的に走行している場所から目的地までのルートを探索し直します。

ルートの編集

案内中のルートを編集できます。

※ ルート案内中断中は、「ルート編集」「ルートデモ」をすることはできません。ルート案内を再開してから行ってください。(P.113)

1. ルートメニュー画面を表示する

1-1 [ルート]にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…
P.79「ナビメニュー画面を表示する」



ルートメニュー画面が表示されます。

2. ルート編集画面



No.	表示名	説明
①	戻る	前の画面に戻ります。
②	この条件でルート探索	変更したルートで再探索します。
③	探索条件	[推奨][一般道優先][高速道優先][距離優先]から選択できます。 ※ ルート検索方法のアイコンは、P.222を参照ください。
④	ルート一覧	現在地、経由地、目的地を一覧表示します。
⑤	並べ替え・削除	並べ替え・削除画面を表示します。
⑥	編集ルート消去	ルート条件や並び順等を案内ルートの状態に戻すことができます。
⑦	+(プラス)経由地	案内ポイント間に経由地を追加することができます。
⑧	スクロールボタン	短押しすると、次ページ(または前ページ)を表示します。長押しすると、次ページ(または前ページ)へ連続してスクロールします。
⑨	現在地	現在地へ戻ります。
⑩	✕ 削除	経由地を個別に削除します。
⑪	≡ ドラッグボタン	経由地をドラッグ操作し、案内順序を変更できます。
⑫	完了	ルート一覧画面に戻ります。

3. 優先ルートを変更する

ルート案内中に優先ルートを変更できます。

3-1 [ルート編集]にタッチする



・ルートメニュー画面の表示方法は…

☛ P.107「ルートメニュー画面を表示する」

3-2 ルートを選択する



[推奨]にタッチし、他のルートを選択してください。

3-3 [この条件でルート検索]にタッチする



選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

※ 地図画面に目的地までの距離、到着予定時刻、高速道路の通行料金(合計金額)が表示されます。

3-4 [案内開始]にタッチする



ルート案内を開始します。

4. 地図から経由地を追加する

※ 最大10箇所まで経由地を追加することができます。

4-1 ルート案内を開始する



目的地を設定し、ルート案内を開始してください。

※ [経由地編集]にタッチして、経由地を追加することもできます。

・目的地の設定は…
☛ P.87「目的地を探す」

4-2 マークを合わせる



地図をスクロールして、画面上の マークを経由地に合わせます。

4-3 [経由地にする]にタッチする



☛ P.108 手順「3-3 ~ 3-4」を行う

4-4

5. 検索結果から経由地を追加する

※ 最大10箇所まで経由地を追加することができます。

5-1 ルート案内を開始する



目的地を設定し、ルート案内を開始してください。

※ [経由地編集] にタッチして、経由地を追加することもできます。

・目的地の設定は…

☛ P.87「目的地を探す」

5-2 経由地を検索する



※ 経由地を複数設定される場合は、目的地に近い経由地から設定することをお勧めいたします。

※ 最後に設定した経由地が出発地の次の目標地点にルート設定されます。

5-3 [経由地にする] にタッチする



5-4 ☛ P.108 手順「3-3 ~ 3-4」を行う

6. 経由地の順番を変更 / 削除する

■ 経由地の順番を変更する

6-1 [ルート編集] にタッチする



・ルートメニュー画面の表示方法は…

☛ P.107 「ルートメニュー画面を表示する」

6-2 [並べ替え・削除] にタッチする



[並べ替え・削除] にタッチしてください。

・アイコンの意味

- 1 : 最初に向かう経由地
- 2 : 2 番目に向かう経由地
- 3 : 3 番目に向かう経由地

6-3 順番を入れ替える



2 の ≡ にタッチしたまま指を矢印の方向に動かしてください。(スワイプ操作)



1 と 2 の順番が入れ替わります。

6-4 [完了] にタッチする



6-5 ☛ P.108 手順「3-3 ~ 3-4」を行う

■ 経由地を削除する

手順「6-3」の画面で削除したい経由地の ✕ → [はい] → [OK] にタッチすることで削除できます。

7. ルートのデモ

探索したルート of デモンストレーション走行を表示し、運転前にどのような道を通り、案内が行われるのかを確認することができます。

7-1 ルート設定画面を表示する

目的地を設定し、ルート設定画面を表示してください。

・目的地の設定は…

➡ P.87「目的地を探す」

7-2 [デモ開始] にタッチする



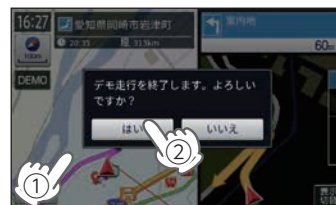
目的地までの走行ルートを確認することができます。

ルートメニュー画面の [ルートデモ] にタッチで、ルート案内中でもルートのデモ走行を行うことができます。



※ ルートのデモ走行中は、受信状況に「DEMO」と表示されます。画面左下には「SPEED」ボタンが表示され、タッチするたびに走行スピードが切り替わります。走行スピードを3段階で調節できます。

7-3 デモ走行を終了する



画面にタッチし、[はい] にタッチしてデモ走行を終了してください。

8. ルート案内を中断 / 再開する

ルート案内を一時的に中断、または中断から再開することができます。

※ ルート案内を中止する(ルートを消去する)場合は ➡ P.114 を参照ください。

■ ルート案内を中断する

8-1 [案内中断] にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…

➡ P.79「ナビメニュー画面を表示する」



ルート案内が中断されます。

※ ルート案内が中断中は、ステータスバーに「案内中断中」と表示されます。

■ ルート案内を再開する

8-1 [案内再開] にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…

➡ P.79「ナビメニュー画面を表示する」



ルート案内を再開します。

9. ルート案内を中止する

ルート案内が必要なくなった場合は、案内を中止できます。

9-1 [ルート消去]にタッチする



・ルートメニュー画面の表示方法は…

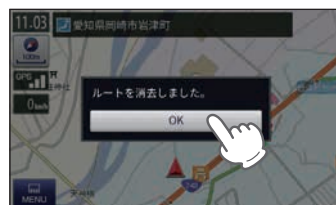
- ➡ P.107「ルートメニュー画面を表示する」

9-2 [はい]にタッチする



ルート案内を中止します。

9-3 [OK]にタッチする

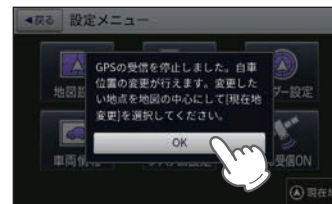


※ [OK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

目的地に到着してもルートは消去されません。

目的地に到着後ルートを消去する場合は、地図画面の [MENU] にタッチしてください。自動的に消去されます。

10-3 [OK]にタッチする



ルート案内を中止します。

10-4 [現在地]にタッチする



10-5 自転車位置を変更する



自転車位置に設定したい位置を地図の中心にし、[現在地変更]にタッチしてください。

自転車位置（現在地）が修正されます。

・自転車位置に設定したい地点を表示させるには…

地図をスクロールして、画面上のマークを合わせるか、検索メニュー（➡ P.80）から地図表示してください。

10-6 ルート設定画面を表示する

目的地を設定し、ルート設定画面を表示してください。

- ・目的地の設定は…
➡ P.87「目的地を探す」

10-7 [デモ開始]にタッチする



※ ルートを確認後は、設定メニュー画面の [GPS受信ON] にタッチしてGPSを受信してください。

10. 任意の場所からのルートを確認する

現在地以外を出発点としてルートを設定し、デモ走行を確認することができます。

出発前に前もってルートの確認を行う場合などに使用します。

10-1 [設定]にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…

- ➡ P.79「ナビメニュー画面を表示する」

10-2 [GPS 受信 OFF]にタッチする



自宅

※ 自宅は1件のみ登録できます。

1. 自宅を登録する

1-1 [地点登録]にタッチする



自宅登録したい地点を表示し、[地点登録]にタッチしてください。

・地点を表示するには…

検索 (P.87「目的地を探す」) して表示するか、地図画面のスクロールで地図上の赤いピンを合わせて表示してください。

1-2 [自宅に登録]にタッチする



2. 自宅へ帰る

あらかじめ自宅を登録しておけば、どこにいても[自宅]にタッチするだけで自宅までのルートを案内できます。

※ 自宅の登録方法は、P.87「自宅を登録する」を参照ください。

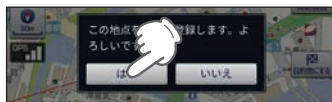
2-1 [自宅]にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…
P.79「ナビメニュー画面を表示する」

※ 検索メニュー画面の[自宅]にタッチしても同じ画面表示になります。(P.80)

1-3 [はい]にタッチする



自宅に登録されます。

1-4 [OK]にタッチする



※ [OK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

・自宅位置の変更は…

自宅登録を削除 (P.123) し、再度登録し直します。

地点登録

地点登録では、「ローカルエリア」「マイエリア」「お気に入り」を登録できます。

1. ローカルエリア (普段の生活圏) を登録する

ローカルエリアを登録することで、普段の生活圏内では必要最低限の警報のみを行うことができます。

・ローカルエリアとは

レーダー設定を「オート (初期値)」で使用する場合、ローカルエリアとして登録されたエリアでは、レーダー動作モードが「ローカルモード」に切り替わり、必要最低限の警報のみを行います。

※ 警報の設定は、GPSターゲットごとに表示と音声のON/OFFをそれぞれ個別に変更できます。(P.157「GPS表示・音声設定の初期値一覧」)

・ローカルエリアの設定範囲

登録地点を中心に、無効/5km/10km/15km/20km/25km/30kmの半径を選ぶことができます。

※ 登録地点が自動的にローカルエリアの中心となります。登録はご自宅など、お使いになるエリアの中心となる場所で行ってください。

※ ローカルエリアの登録数は、最大5箇所です。

例：自宅の周辺5kmをローカルエリアに設定する

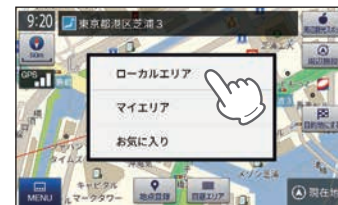
1-1 [地点登録]にタッチする



自宅の周辺を地図上に表示し、[地点登録]にタッチしてください

※ 自宅を登録している場合、地図画面の[MENU]→[登録・編集]→[登録地点]→[自宅]で表示することができます。

1-2 [ローカルエリア]にタッチする



1-3 半径を設定する



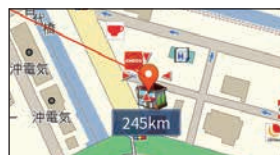
[+] [-] にタッチして半径を「5km」に設定し、[完了]にタッチしてください。

1-4 [OK] にタッチする



- ※ [OK] にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。
- ※ ローカルエリア登録後は地図上に は表示しません。
- ・ローカルエリアの編集・削除は…
 ● P.124 「ローカルエリアを編集 / 削除する」

「登録・編集」の「ローカルエリア一覧」でエリアを選択すると、地図上に を表示します。

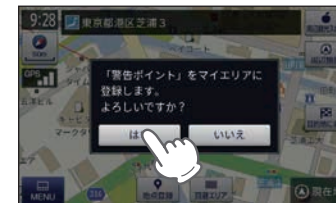


2-1 [地点登録] にタッチする



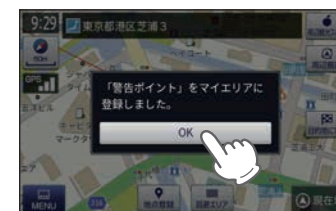
- マイエリアに登録したい地点を表示し、[地点登録] にタッチしてください。
- ・地点を表示するには…
 検索 (● P.87 「目的地を探す」) して表示するか、地図画面のスクロールで地図上の を合わせて表示してください。

2-4 [はい] にタッチする



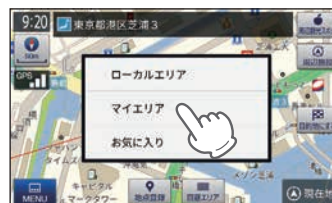
- マイエリアに登録されます。
- ・マイエリアの編集・削除は…
 ● P.123 「登録地点を編集 / 削除する」

2-5 [OK] にタッチする



- ※ [OK] にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

2-2 [マイエリア] にタッチする



2-3 編集する



- 登録地点の名称をお好みで変更し、[決定] にタッチしてください。

・レーダーの動作モードについて

レーダーの動作モードは [オート] [ローカル] [ドライブ] [カスタム] から選択できます。(● P.155「レーダー設定」)
 ※ ローカルエリアの登録を行っていない場合、[オート] で使用していても常に [ドライブ] モードで警報を行います。

2. 警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリア登録しておくことで、2 回目以降通過時に警告させることができます。

・マイエリア登録したエリアに近づくとき…

手前約 1km / 500m / 通過中の 3 段階で警告します。

・手前約 1km(500m)のとき…『右(左)方向…1km(500m)先…マイエリアです』とお知らせします。

・通過中……『通過します』とお知らせします。

※ GPS の測位状況や走行ルートによって、距離の告知 (『1km 先』、『500m 先』) を『この先』や『300m 先 / 200m 先 / 100m 先 / すぐ先』とお知らせすることがあります。

※ 登録数は、マイエリアとお気に入り (● P.120) を合わせて最大 300 箇所です。

3. お気に入りを登録する

ルート案内にしたい目的地などを登録します。

※ 登録数はマイエリア (P.118)、お気に入りを合わせて最大300箇所です。

3-1 [登録地点]にタッチする

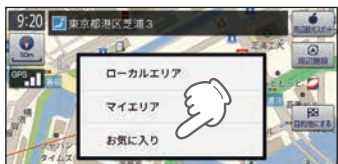


お気に入りに登録したい地点を表示し、[地点登録] にタッチしてください。

・地点を表示するには・・・

検索 (P.87 「目的地を探す」) して表示するか、地図画面のスクロールで地図上の を合わせて表示してください。

3-2 [お気に入り]にタッチする



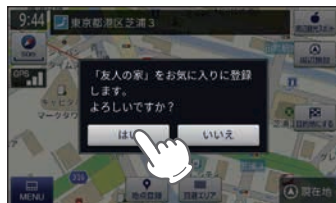
3-3 編集する



登録地点の名称やアイコンをお好みで変更し、[決定] にタッチしてください。

※ にタッチで、お好みのアイコンに変更できます。

3-4 [はい]にタッチする



お気に入りに登録されます。

・お気に入りの編集・削除は…
P.123 「登録地点を編集 / 削除する」

3-5 [OK]にタッチする



※ [OK] にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

お気に入りに登録すると、地図上に を表示します。 にタッチすると、登録内容をステータスバーに表示します。



4. 登録地点一覧表示画面



No.	表示名	説明
①	戻る	前の画面に戻ります。
②	登録地点一覧	登録地点を一覧表示します。
③	登録順	登録順、近い順に並べ替えます。 ・登録順……………登録した順に登録地点一覧を表示します。 ・近い順……………距離の近い順に登録地点一覧を表示します。
④	編集	登録地点編集画面を表示します。
⑤	スクロールボタン	短押しすると、次ページ (または前ページ) を表示します。 長押しすると、次ページ (または前ページ) へ連続してスクロールします。
⑥	現在地	現在地に戻ります。
⑦	✕ 削除	登録地点を個別に削除します。
⑧	ローカルエリアへコピー	登録地点をローカルエリアとして登録します。
⑨	編集	登録地点の名称や登録アイコンを編集します。
⑩	完了	登録地点一覧画面に戻ります。

5. 登録地点から目的地を探す

登録した地点を目的地としてルートを探索できます。

5-1 [登録地点]にタッチする



・検索メニュー画面の表示方法は…
➡ P.80「検索メニュー画面を表示する」

5-2 目的地を選択する



登録地点一覧の中から目的地を選択してください。

※ ナビメニューの[登録・編集]からも選択することができます。

5-3 [目的地にする]にタッチする



5-4 [案内開始]にタッチする



ルート案内を開始します。

・ルートの設定方法は…
➡ P.101「ルートを設定する」

6. 登録地点を編集 / 削除する

登録されている「自宅」や「お気に入り」、「マイエリア」の削除、名称やアイコンの変更を行うことができます。

■ 登録地点を編集する

6-1 [登録・編集]にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…
➡ P.79「ナビメニュー画面を表示する」

6-2 [登録地点]にタッチする



6-3 [編集]にタッチする



6-4 [編集]にタッチする



6-5 編集する



登録地点の名称やアイコンを変更し、[決定]にタッチしてください。

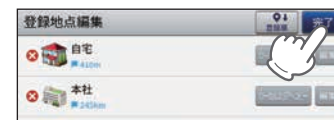
※ [決定]にタッチで、お好みのアイコンに変更できます。

6-6 [OK]にタッチする



※ [OK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

6-7 [完了]にタッチする



編集を終了します。

■ 登録地点を削除する

手順「6-4」の画面で削除したい登録地点の [X] → [はい] → [OK] にタッチすることで削除できます。

※ 登録地点を全て削除する場合は、地図画面の [MENU] → [設定] → [システム設定] → [設定初期化] → [登録地点] → [はい] にタッチしてください。

7. ローカルエリアを編集 / 削除する

ローカルエリアの削除、半径の変更を行うことができます。

■ ローカルエリアを編集する

7-1 [登録・編集]にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…
➡ P.79 「ナビメニュー画面を表示する」

7-2 [ローカルエリア]にタッチする



7-3 [編集]にタッチする



7-4 [編集]にタッチする



■ ローカルエリアを削除する

手順[7-4]の画面で削除したいローカルエリアの  → [はい] → [OK] にタッチすることで削除できます。

※ ローカルエリアを全て削除する場合は、地図画面の[MENU]→[設定]→[システム設定]→[設定初期化]→[ローカルエリア]→[はい]にタッチしてください。

7-5 半径を設定する



[+] [-] にタッチして半径を設定し、[完了] にタッチしてください。

※ [無効][5km][10km][15km][20km][25km][30km] から半径を選択します。

7-6 [OK]にタッチする



※ [OK] にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

7-7 [完了]にタッチする



編集を終了します。

回避エリア

ルート探索時に回避したいエリア（ポイントとその広さ）を設定することができます。また、設定したエリアを地図上に表示することができます。

・回避エリアの設定範囲

登録地点を中心に、無効 / 500m / 1km / 1.5km / 2km を選ぶことができます。

※ 回避エリアの登録数は最大5箇所です。

※ 条件によっては回避エリア内を通行するルートを探することがあります。その場合は、経由地を追加するなどしてエリアを回避するルートを設定してください。

1. 回避エリアを設定する

1-1 [回避エリア]にタッチする

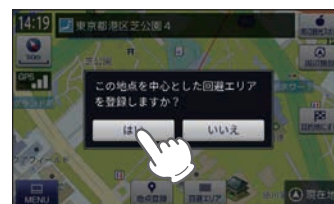


回避エリアに登録したい地点を表示し、[回避エリア]にタッチしてください。

・地点を表示するには…

検索（➡ P.87 「目的地を探す」）して表示するか、地図画面のスクロールで地図上の  を合わせて表示してください。

1-2 [はい]にタッチする



1-3 範囲を設定する

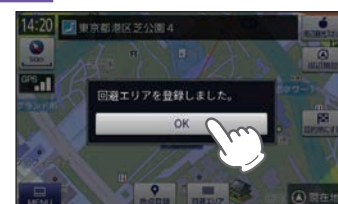


[+] [-] にタッチして範囲を設定し、[完了] にタッチしてください。

※ 「高速道も回避する」にタッチしてチェックマークをつけると、高速道も回避エリアに含む設定ができます。

・回避エリアの編集・削除は…
➡ P.126 「回避エリアを編集 / 削除する」

1-4 [OK]にタッチする



※ [OK] にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

2. 回避エリアを編集 / 削除する

回避エリアの削除、範囲の変更を行うことができます。

■ 回避エリアを編集する

2-1 「回避エリア」にタッチする



・ルートメニュー画面の表示方法は…

☛ P.107 「ルートメニュー画面を表示する」

2-2 「編集」にタッチする



2-3 範囲を修正する



[+][−]にタッチして範囲を設定し、[完了]にタッチしてください。

※[無効][500m][1km][1.5km][2.0km]から範囲を選択します。

※[高速道も回避する]にタッチしてチェックマークをつけると、高速道も回避エリアに含む設定ができます。

2-4 [OK]にタッチする



※[OK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

2-5 「戻る」にタッチする



編集を終了します。

■ 回避エリアを削除する

手順「2-2」の画面で削除したい登録地点の❌→[はい]→[OK]にタッチすることで削除できます。

※ 回避エリアを全て削除する場合は、地図画面の[MENU]→[設定]→[システム設定]→[設定初期化]→[回避エリア]→[はい]にタッチしてください。

まっぷる おでかけ BANK

まっぷる おでかけ BANK 画面では、さまざまな方法で MAPPLE の観光情報を探ることができます。

1. まっぷるおでかけ BANK 画面を表示する

1-1 「おでかけ BANK」にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…
☛ P.79 「ナビメニュー画面を表示する」



まっぷるのおでかけ BANK 画面を表示します。

2. まっぷる おでかけ BANK 画面



No.	表示名	説明
①	まっぷるマガジン	まっぷるのお勧めの観光スポットを全国の観光エリアリストから探します。(☛ P.128)
②	周辺観光スポット	現在地もしくは地図スクロールによって移動した地点が所属する観光エリアについての、まっぷるのお勧めの観光スポットを探します。(☛ P.129)
③	まっぷるコード	(株) 昭文社の発行する「まっぷるマガジン」等に掲載されている「まっぷるコード」から施設情報を探します。(☛ P.95)
④	SA・PA 道の駅ガイド	エリアや市区町村などを選択して、SA・PA や道の駅を探します。(☛ P.131)
⑤	戻る	前の画面に戻ります。
⑥	現在地	現在地に戻ります。

3. まっぷるマガジンから目的のエリアを探す

3-1 「まっぷるマガジン」にタッチする



- まっぷるのおでかけ BANK 画面の表示方法は…
- ☛ P.127 「まっぷるのおでかけ BANK 画面を表示する」

3-2 エリアにタッチする



目的のエリアにタッチしてください。



観光地メニュー画面が表示されます。(☛ P.129)

- 観光地メニュー画面からの検索…
- ☛ P.130 「定番スポットの情報を探す」
- ☛ P.131 「施設一覧から情報を探す」

[エリア絞り込み]にタッチすることで更にエリアを絞り込むことができます。



※ 定番スポットの件数はエリアによって異なります。

4. 周辺観光スポットから目的地を探す

4-1 「周辺観光スポット」にタッチする



- まっぷるのおでかけ BANK 画面の表示方法は…
- ☛ P.127 「まっぷるのおでかけ BANK 画面を表示する」

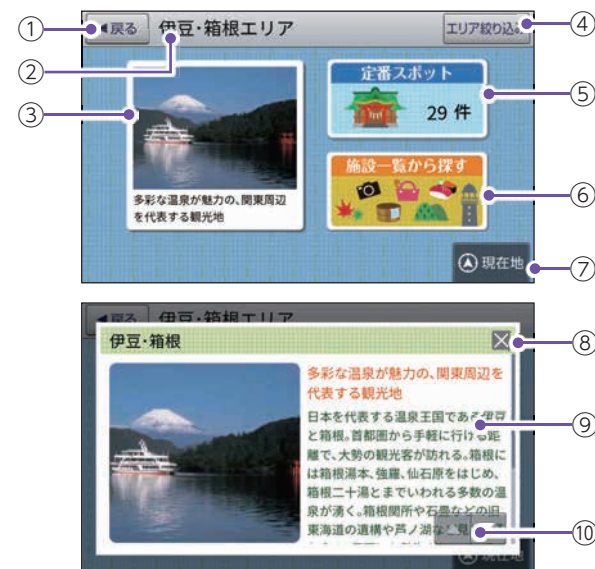


観光地メニュー画面が表示されます。(☛ P.129)

- 観光地メニュー画面からの検索…
- ☛ P.130 「定番スポットの情報を探す」
- ☛ P.131 「施設一覧から情報を探す」

5. 観光地メニュー画面

観光地メニュー画面からは、選択したエリアや現在地に対して (株) 昭文社がお勧めするさまざまな情報を確認することができます。



No.	表示名	説明
①	戻る	前の画面に戻ります。
②	エリア名称	選択されているエリアの名称を表示します。
③	エリア紹介	エリアの代表的な歴史、見どころ、名物などを表示します。タッチすると、エリア情報を表示します。
④	エリア絞り込み	エリア内を詳細に表示します。(P.128)
⑤	定番スポット	エリア内の定番スポットを表示します。 (「定番スポットの情報を探す」) ※ 数字はエリア内で検索された件数
⑥	施設一覧から探す	エリア内のすべての観光スポットを、ジャンル別に表示します。(P.131)
⑦	現在地	現在地に戻ります。
⑧	閉じる	エリア情報を閉じます。
⑨	エリア情報	そのエリアの代表的な歴史、見どころ、名物などを確認することができます。
⑩	スクロールボタン	短押しすると、次ページ(または前ページ)を表示します。 長押しすると、次ページ(または前ページ)へ連続してスクロールします。

6. 定番スポットの情報を探す

6-1 「定番スポット」にタッチする



・観光地メニュー画面の表示方法は…

➡ P.128 「まっぷるマガジンから目的のエリアを探す」

6-2 スポットにタッチする



リストを上下フリック(またはスワイプ)操作し、目的のスポットにタッチしてください。



・画面の見方は…

➡ P.82「詳細情報画面」

7. 施設一覧から情報を探す

7-1 「施設一覧から探す」にタッチする

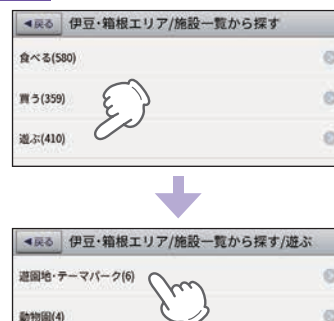


観光地メニュー画面の「施設一覧から探す」にタッチしてください。

・観光地メニュー画面の表示方法は…

➡ P.128 「まっぷるマガジンから目的のエリアを探す」

7-2 ジャンルにタッチする



8. SA・PA 道の駅ガイドから目的地を設定する

8-1 「SA・PA道の駅ガイド」にタッチする



ジャンルは徐々に細分化されていきますので、候補にタッチして目的のスポットを検索してください。

・ジャンル分類は…

➡ P.97「施設検索リスト」

※ ジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれるスポットの件数が()内に表示されます。

7-3 スポットにタッチする



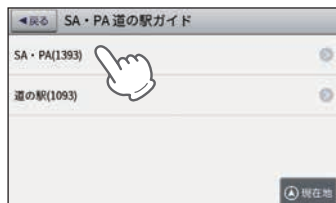
・画面の見方は…

➡ P.82「詳細情報画面」

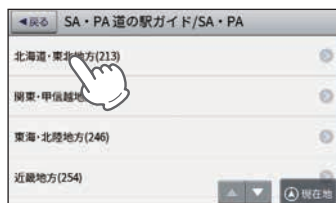
・まっぷるおでかけ BANK 画面の表示方法は…

➡ P.127 「まっぷるおでかけ BANK 画面を表示する」

8-2 エリアにタッチする

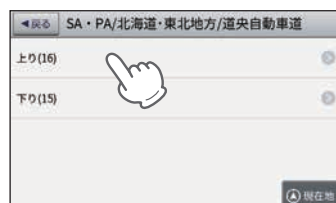
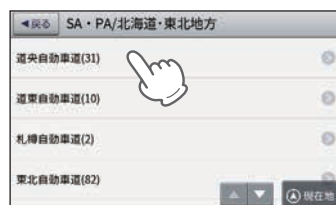


目的のエリアにタッチし、検索条件を絞ってください。

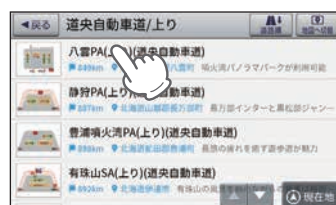


リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的のエリアにタッチしてください。

※ エリアは徐々に細分化されていきますので、候補にタッチして目的のSA・PAを探します。

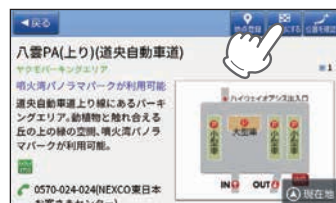


8-3 スポットにタッチする



目的地に設定したい目的のスポットにタッチしてください。

8-4 [目的地にする]にタッチする



選択したスポットを目的地として、現在地からのルートを探してください。

・画面の見方は…
 ➡ P.82「詳細情報画面」

8-5 [案内開始]にタッチする



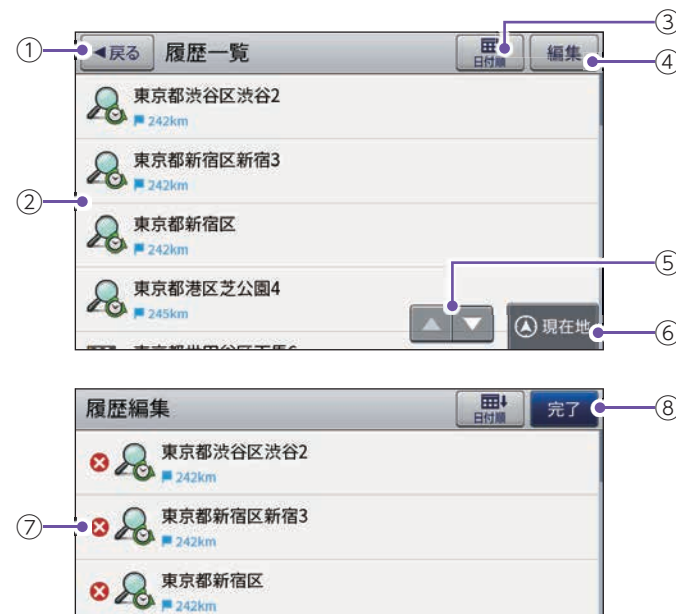
ルート案内を開始します。

・ルートの設定方法は…
 ➡ P.101「ルートを設定する」

履歴

履歴の編集を個別に確認しながら行うことができます。

1. 履歴一覧表示画面



No.	表示名	説明
①	戻る	前の画面に戻ります。
②	履歴一覧	目的地に設定したり、検索した履歴を一覧表示します。
③	日付順	日付順、近い順に並べ替えます。 ・日付順………目的地に設定したり、検索した順に履歴一覧を表示します。 ・近い順………距離の近い順に履歴一覧を表示します。
④	編集	履歴編集画面を表示します。
⑤	スクロールボタン	短押しすると、次ページ(または前ページ)を表示します。 長押しすると、次ページ(または前ページ)へ連続してスクロールします。
⑥	現在地	現在地に戻ります。
⑦	✕ 削除	履歴を個別に削除します。
⑧	完了	履歴一覧画面に戻ります。

2. 履歴から目的地を探す

※ 履歴数は、50箇所まで登録されます。50箇所を超える場合は、最も古い履歴を削除し、新しい履歴を登録します。

2-1 [履歴]にタッチする



- ・検索メニュー画面の表示方法は…
➡ P.80「検索メニュー画面を表示する」

2-2 目的地を選択する



- ・履歴一覧の操作について
一覧は上下にフリック（またはスワイプ）操作できます。

2-3 [目的地にする]にタッチする



選択した施設または住所を目的地として、現在地からのルートを探します。

- ・履歴の編集ができます。
➡ P.134「履歴を削除する」
- ・探索後はルートを設定してください。
➡ P.101「ルートを設定する」

3-3 [編集]にタッチする



3-4 削除する



削除したい項目の❌にタッチしてください。

3-5 [はい]にタッチする



3-6 [OK]にタッチする



※ [OK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

3-7 [完了]にタッチする



編集を終了します。

※ 履歴を全て削除する場合は、地図画面の[MENU]→[設定]→[システム設定]→[設定初期化]→[履歴]→[はい]にタッチしてください。

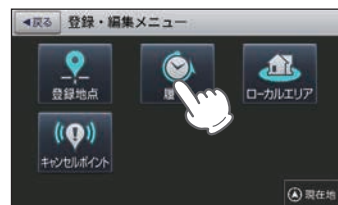
3. 履歴を削除する

3-1 [登録・編集]にタッチする



- ・ナビメニュー画面の表示方法は…
➡ P.79「ナビメニュー画面を表示する」

3-2 [履歴]にタッチする



ルート登録

あらかじめルートを登録しておけば、登録したルート(目的地や経由地)で案内ができます。

※ ルート登録件数は最大50件です。

※ 現在地(出発地)は、ルート登録できません。

1. ルートを登録する

1-1 「ルート登録」にタッチする



目的地を設定し、「ルート登録」にタッチしてください。

- ・目的地の設定は…
☛ P.87「目的地を探す」

1-2 「OK」にタッチする



※ 「OK」にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

- ・登録ルートの編集は…
☛ P.138「登録ルートを削除する」

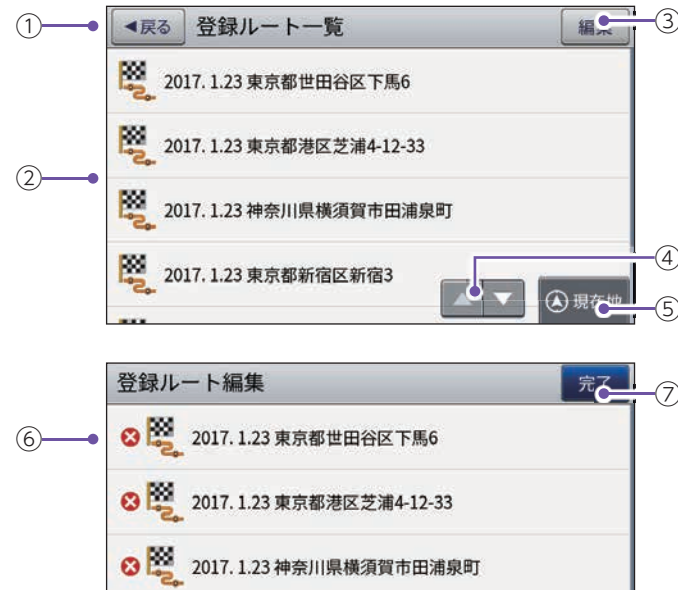
ルート登録件数が50件を超えると、右記メッセージを表示します。

「OK」にタッチすると、元の画面に戻ります。

このルートを追加できません。登録ルートは50件までです。

OK

2. ルート編集画面



No.	表示名	説明
①	戻る	前の画面に戻ります。
②	登録ルート一覧	登録ルートを一覧表示します。
③	編集	登録ルート編集画面を表示します。。
④	スクロールボタン	短押しすると、次ページ(または前ページ)を表示します。 長押しすると、次ページ(または前ページ)へ連続してスクロールします。
⑤	現在地	現在地に戻ります。
⑥	✕ 削除	登録ルートを個別に削除します。
⑦	完了	編集を終了し、登録ルート一覧画面に戻ります。

3. 登録ルートから目的地を探す

3-1 「登録ルート」にタッチする



・ルートメニュー画面の表示方法は…

☛ P.107「ルートメニュー画面を表示する」

3-2 ルートを選択する



ルートを選んでタッチしてください。
選択したルートを目的地として、現在地からのルートを探します。

3-3 「案内開始」にタッチする



ルート案内を開始します。

・ルートの設定方法は…

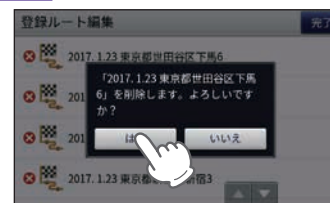
☛ P.101「ルートを設定する」

4-3 削除する

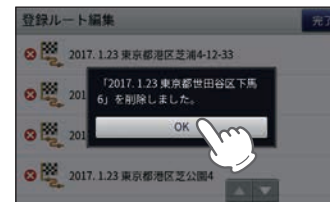


削除したい登録ルートの **X** にタッチしてください。

4-4 「はい」にタッチする



4-5 「OK」にタッチする



※ [OK] にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

4-6 「完了」にタッチする



編集を終了します。

※ 登録ルートを全て削除する場合は、
地図画面の [MENU] → [設定] → [システム設定] → [設定初期化] → [登録ルート] → [はい] にタッチしてください。

4. 登録ルートを削除する

登録したルートの削除を個別に確認しながら行うことができます。

4-1 「登録ルート」にタッチする



・ルートメニュー画面の表示方法は…

☛ P.107「ルートメニュー画面を表示する」

4-2 「編集」にタッチする



取締りレーダー波を受信すると・・・

別売品のレーダー波&無線 セパレート型受信機 (OP-CR100) を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

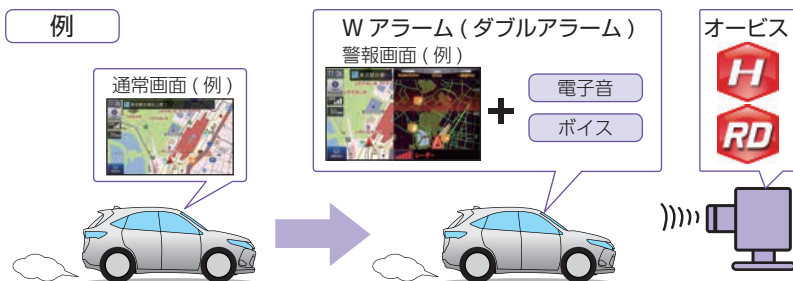
別売品のレーダー波&無線 セパレート型受信機 (OP-CR100) を使用すると、W アラームと接近テンポアップの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。

※ 小型オービスのレーダー波受信は非対応になります。

1. W アラーム

音 (アラーム/音声) と表示のダブルで警報します。

例



2. 接近テンポアップ

取締りレーダー波発信源への接近 (電波の強弱) に合わせて変化します。

取締りレーダー波 発信源との距離	
警告音	アラーム 断続音から連続音に変化します。
	音声 通常波は、『レーダーです。』ステルス波の場合は、『ステルスです。』と警告します。
表示	受信レベルが変化します。

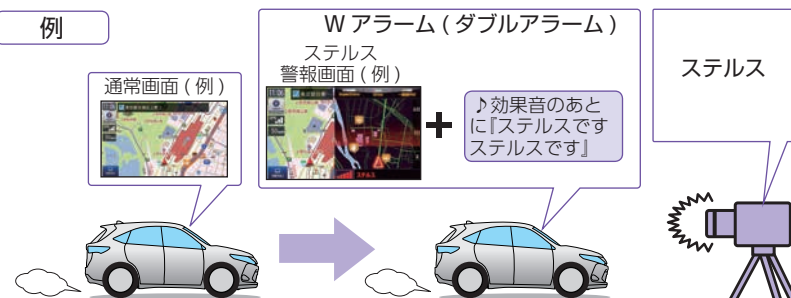
※ 音声はテンポアップしません。

※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。

3. ボイス識別

ステルス波を受信すると、『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音 (電子音、ボイス) の警報になります。

例



・ステルス型取締り機とは・・・

計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

※ 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。

※ ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

4. レーダー波 3 識別 (iDSP)

iDSP/ 統合的 デジタル 信号 処理 技術 (integrated Digital Signal Processing-Technology) により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して表示とボイスのダブルでお知らせします。

さらに、アイキャンセル (P.142) により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

【ステルス識別】

【アイキャンセル：特許 第 3902553 号、第 4163158 号】

※ iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

●通常レーダー波



●ステルス波



●キャンセル告知



※ 新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。

5. アイキャンセル[特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPS の位置情報を自動で登録し、2 回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

※ 登録数はアイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを含め100箇所まで登録されます。100箇所を超えると最も通過履歴を削除し、新しいポイントを登録します。

■ アイキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1 回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報ポイント」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2 回目以降]

・警報キャンセル中の表示



レーダー波受信レベル表示

■ アイキャンセルポイント手動登録

誤警報エリアの電波状況によっては、誤警報ポイントとしての自動登録がされず、警報をキャンセルできない場合があります。

その場合、レーダー波受信レベル表示にタッチすることで、手動で誤警報ポイント(アイキャンセルポイント)として登録し、警報をキャンセルさせることができます。

※ 警報キャンセル中に、レーダー波受信レベル表示にタッチすると、誤警報ポイントが解除されます。

■ アイキャンセル禁止ポイント

アイキャンセルポイントから解除し、次回からの自動登録を禁止することができます。

アイキャンセル中(「キャンセル」表示中)にレーダー波受信レベル表示にタッチするとアイキャンセルポイントから解除され、アイキャンセル禁止ポイントとして登録されます。



ここにタッチする

※ 手動登録したアイキャンセルポイントでは、レーダー波受信レベル表示にタッチしても、アイキャンセル禁止ポイントとしての登録はされませんので、あらかじめご了承ください。

6. キャンセルポイントを削除する

キャンセルポイントの削除を個別に確認しながら行うことができます。

6-1 [登録・編集]にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…
P.79「ナビメニュー画面を表示する」

6-2 [キャンセルポイント]にタッチする



6-3 [編集]にタッチする

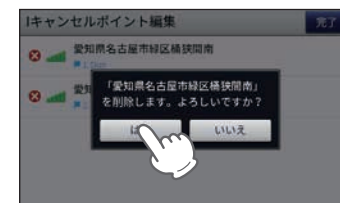


6-4 削除する



削除したいキャンセルポイントの × にタッチしてください。

6-5 [はい]にタッチする



6-6 [OK]にタッチする



※ [OK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

6-7 [完了]にタッチする



編集を終了します。

※ キャンセルポイントを全て削除する場合は、地図画面の[MENU]→[設定]→[システム設定]→[設定初期化]→[キャンセルポイント]→[はい]にタッチしてください。

17バンド受信機能

別売品のレーダー波&無線 セパレート型受信機（OP-CR100）を使用し
たときのみ、無線を受信します。

取締りレーダー波の X・K ツインバンドと GPS の 3 バンドの他に、
無線 14 バンド識別をプラスし、17 バンド受信ができます。

$$\text{GPS} + \begin{matrix} \text{Xバンド} \\ \text{Kバンド} \end{matrix} + \text{無線14バンド} = \text{17 BAND}$$

1. 無線 14 バンド識別機能

安心して、安全に運転していただくために、無線 14 バンド識別機能を
搭載しました。これらの無線を受信すると、表示と音声でお知らせします。



※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示と無線電波の発信元とは無関係です。

※ 無線ターゲット名またはフルマップレーダースコープ表示にタッチするとステータスバー、フルマップレーダースコープ表示は消えます。再度、ステータスバーとフルマップレーダースコープを表示させたい場合は、[表示切替] ボタンにタッチしてください。

2. 無線 14 バンド受信機能

■ カーロケ無線(カーロケーターシステム)

カーロケ近接

『カーロケ近接受信です』
『カーロケ遠方受信です』
『カーロケ圏外です』※

「無線自動車動態表示システム」のことで、警察の通信司令本部がパトカーなどの移動局の現在位置をリアルタイムで地図上に表示し、把握するためのシステムです。

カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPS による緯度・経度情報をデジタル化し、それを 407.7MHz 帯の周波数でデータ伝送しています。本機は、それを受信することにより、移動局が近くにいることを警報します。

※ カーロケーターシステム搭載車であっても、カーロケ無線が使用されていない場合は、受信できないことがあります。

※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへと移行しています。現在は受信できる地域でも、新システム移行後は受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムに移行した地域では、カーロケ無線の警報ができません。

※ 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と警報にズレが生じる場合があります。

■ 取締無線

取締無線

『取締無線です』

スピード違反やシートベルト着用義務違反の取締現場では、350.1MHz の電波で無線連絡が行われることがあります。これが取締り無線です。本機は、それを受信することにより、近くで取締りが行われていることを警報します。

※ 無線を使わず、有線で通信が行われる場合があります。この場合は警報されません。

■ デジタル無線

デジタル無線

『デジタル無線です』

各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159 ~ 160MHz 帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

■ ヘリテレ無線

ヘリテレ無線

『ヘリテレ無線です』

ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使用します。

※ 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

■ 取締特小無線

特小無線

『特小無線です』

取締り現場では、取締無線 (350.1MHz) の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。

※ 取締りをしていても、この無線を使用していない場合があります。この場合は警報されません。

■ 警察電話

警察電話

『警察電話です』

移動警察電話 (移動警電) ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

■ 警察活動無線

警察活動無線

『警察活動無線です』

主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

■ 署活系無線

署活系無線

『署活系無線です』

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

■ 消防無線

消防無線

『消防無線です』

災害・救助活動で使用する消防用署活系無線 (携帯用 400MHz 帯) です。

※ 消防本部等で広域に使用されている VHF 帯 (150MHz 帯) の通信は受信できませんので、ご了承ください。

■ 消防ヘリテレ無線

消防ヘリテレ無線

『消防ヘリテレ無線です』

ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われます。

※ 一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

■ レッカー無線

レッカー無線

『レッカー無線です』

主に関東 / 東海 / 阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。

※ 他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

■ 新救急無線

救急無線

『救急無線です』

救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。

■ 高速道路無線

高速道路無線

『高速道路無線です』

NEXCO 東日本、NEXCO 中日本、NEXCO 西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用されています。

■ 警備無線

警備無線

『警備無線です』

主に警備会社が使用する無線です。

3. ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。

また、カーロケ無線 (407.7MHz 帯の電波) を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

※ カーロケ無線や、ベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

【検問注意：特許 第 4119855 号】

【並走追尾注意 / すれ違い / 圏外識別：特許 第 3780262 号】

■ ベストパートナー6識別の設定方法

「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」「取締注意」「検問注意」の設定 (●P.160) をすべて「ON」にする

※ いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能が動きません。

※ 「取締注意」・「検問注意」は、設定でON/OFFが可能です。(●P.160)

■ 種々の無線を受信すると…

並走追尾

並走追尾注意

『スピード注意』

緊急車両が近くにいる可能性が高いとき

すれ違い

すれ違い注意

『遠ざかりました』

近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき

取締シグナル無線

取締注意

『取締注意』

比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき

検問シグナル無線

検問注意

『検問注意』

比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき

※ 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

※ カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別は働きません。

カーロケ近接

カーロケ遠近識別

『カーロケ近接受信です』

カーロケ遠方

『カーロケ遠方受信です』

緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき

カーロケ圏外

カーロケ圏外識別

『カーロケ圏外です』

カーロケ受信の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

カーロケ圏内

※カーロケ圏内中は「カーロケ圏内」が表示され警報語句のお知らせはありません。

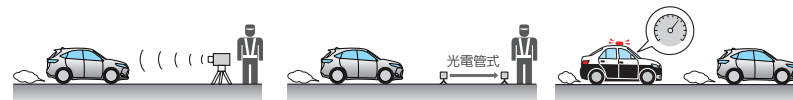
取締りのミニ知識

本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

1. スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）
取締りレーダー波を対象の車両に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果）で速度を算出します。
・対象の車両が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。
2. 距離と時間で算出する方法（光電管・ループコイル式オービス）
一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。
・この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPS ターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。
3. 追走して測定する方法（追尾方式）
指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車両を追走して速度を測ります。
・追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。



2. 取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。

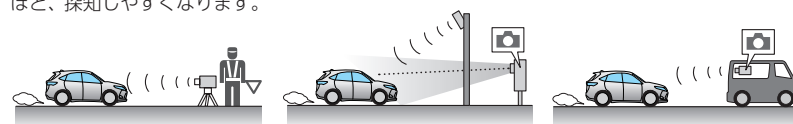
取締りレーダー波は、直進性が強いいため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。

自動速度取締り機（新Hシステム、レーダー式オービス）

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。

移動式

測定装置を車両に搭載して、移動しながら測定を行います。

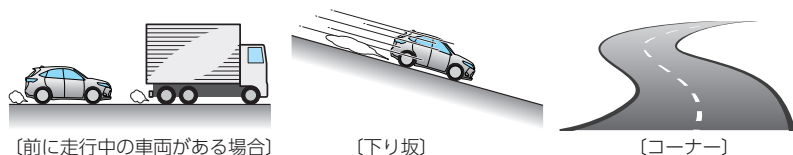


3. 取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

※ 対象の車両が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

※ 前に走行している車両(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



4. ステルス型取締りについて

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

※ ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

※ 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。

※ ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。



設定メニュー

1. 設定メニュー画面を表示する

1-1 [設定]にタッチする



・ナビメニュー画面の表示方法は…
 P.79「ナビメニュー画面を表示する」



設定メニュー画面が表示されます。

地図設定



※ 設定メニュー画面の表示方法は、「設定メニュー画面を表示する」を参照ください。

■ 地図設定の設定一覧

★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
地図色(昼)※ 「昼」の時間帯の地図色を設定します。	★ノーマル(昼)	「昼」向けの配色にします。
	ノーマル(夜)	「夜」向けの配色にします。
地図色(夜)※ 「夜」の時間帯の地図色を設定します。	ノーマル(昼)	「昼」向けの配色にします。
	★ノーマル(夜)	「夜」向けの配色にします。
地図文字サイズ	★普通	地図に描かれる文字サイズを「普通」にします。
	でっか字	普通サイズの約 1.3 倍で表示します。
	もっとでっか字	普通サイズの約 1.5 倍で表示します。
地図方向	★ヘディングアップ	地図の上方向を「進行方向」にします。
	ノースアップ	地図の上方向を「北」にします。

★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
ロゴマーク	★全て表示	地図上に全ての「ロゴマーク」表示 / 非表示を設定します。
	ジャンルごとに設定	ジャンルごとの「ロゴマーク」表示 / 非表示を設定します。 ※ ジャンルにタッチすることで個別に表示 / 非表示の設定をすることができます。
3D ランドマーク	★表示	地図上に「3D ランドマークアイコン」を表示します。
	非表示	表示しません。
ぬけみち	★表示	地図上に「ぬけみち」を表示します。
	非表示	表示しません。
走行軌跡	★表示	地図上に「走行軌跡」を表示します。
	非表示	表示しません。
トンネルモード	する	トンネルモードを適用します。
	★しない	トンネルモードを適用しません。
自転車位置スムージング	★する	自転車位置スムージングを適用します。
	しない	自転車位置スムージングを適用しません。
駐禁エリア・路線	表示	地図上に「駐禁エリア・路線」を表示します。
	★非表示	表示しません。
ゾーン 30 エリア	表示	地図上に「ゾーン 30 エリア」を表示します。
	★非表示	表示しません。

※ GPS の時刻情報を利用し、地域および季節に応じて昼・夜の時間帯が自動で切り替わります。

案内設定



※ 設定メニュー画面の表示方法は、P.151「設定メニュー画面を表示する」を参照ください。

案内設定の設定一覧

★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
交差点拡大図	★自動表示する	「交差点拡大図」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
複数施設案内	★自動表示する	「複数施設案内」を表示します。
	高速道のみ自動表示	高速道のみ表示します。
	自動表示しない	表示しません。
側道イラスト	★自動表示する	「側道イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
都市高速入口イラスト	★自動表示する	「都市高速入口イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
JCT イラスト	★自動表示する	「JCT イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
SA/PA イラスト	★自動表示する	「SA/PA イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
ETC イラスト	★自動表示する	「ETC イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
現在地表示	住所名称	「ステータスバー」に現在位置の情報として「住所名称」を表示します。 ※ 「住所名称」がない場合は、「緯度経度」を表示します。
	★道路名称	「道路名称」を表示します。 ※ 道路にマッチングしていない、または「道路名称」がない場合は、「住所名称」を表示します。 ※ 「道路名称」がない都道府県道では道路番号(4桁の都道番号は除く)を表示します。
	緯度経度	「緯度経度」を表示します。
ぬけみち考慮探索	★する	「ぬけみち」情報を利用したルートを探します。
	しない	「ぬけみち」情報を使用しない。

★は初期値です。

項 目		設 定	説 明
車種		自動二輪	「自動二輪」で高速道路の料金を計算します。
		軽自動車	「軽自動車」で計算します。
		★普通車	「普通車」で計算します。
		中型車	「中型車」で計算します。
		大型車	「大型車」で計算します。
		特大型	「特大型」で計算します。
ETC 機器		あり	ルート探索で、スマート IC を考慮します。 高速道出入口で、ETC 専用レーンを案内します。 ルート探索で、本機での設定車種による ETC 料金を反映します。 ※ ETC 割引の料金は、入口ICと出口ICの通過予想時刻を基に算出して表示します。
		なし	高速道出入口で、一般レーンを案内します。
踏切注意案内		★する	踏切手前での音声による「注意案内」をします。
		しない	「注意案内」をしません。
合流注意案内		★する	合流手前での音声による「注意案内」をします。
		しない	「注意案内」をしません。
右左折専用レーン 注意案内		★する	右左折専用レーン手前での音声による「注意案内」をします。 ※ ルート案内中のみ注意案内をします。
		しない	「注意案内」をしません。
誘導時縮尺		★自動変更する	一般道から高速道に入ると縮尺を「200m」に高速道から一般道に入ると縮尺を「50m」に「自動変更」します。
		自動変更しない	「自動変更」しません。
盗難多発地点警告		★する	目的地や現在駐停車している付近に、盗難多発地点が存在すると「地点警告」をします。
		しない	「地点警告」をしません。
道の駅 ガイド	道の駅 案内	★する	道の駅を音声案内する。
		しない	音声案内しません。
	自動表示	★自動表示する	ガイド情報を表示する。
		自動表示しない	表示しない。

レーダー設定



※ 設定メニュー画面の表示方法は、P.151「設定メニュー画面を表示する」を参照ください。

※ 地図モードが「震災支援」の場合、レーダー設定をすることはできません。(P.176)

■ レーダー設定の設定一覧

★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
フルマップレーダー表示	常時表示	「フルマップレーダー」を常に表示します。
	★警報時表示(通常)	警報時に「フルマップレーダー」を表示します。
	警報時表示(最小化)	「警報名称表示エリア」のみ表示します。
リアルフォート表示	★表示	警報時に「リアルフォート」を表示します。
	非表示	表示しません。
レーダー受信音	★アラーム	レーダー波を受信すると、電子音で警告します。
	音声	レーダー波を受信すると、音声で警告します。
レーダー動作モード	★オート	詳細は P.156 を確認してください。
	ローカル	
	ドライブ	
ローカル設定	カスタム	詳細は P.157 を確認してください。
	GPS 表示・音声	
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
ドライブ設定	無線 その他	詳細は P.157 を確認してください。
	GPS 表示・音声	
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	

項 目	設 定	説 明
カスタム設定	GPS 表示・音声	詳細は ● P.157 を確認してください。
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	

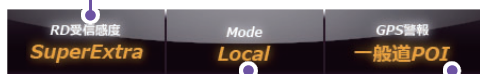
■ レーダー動作モード一覧

選択項目	ステータスバー表示	説 明
オート	Local Mode 黄色	「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切り替えるモードです。 設定したローカルエリア内では「ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「ローカルモード」と自動的に切り替わります。
	Drive Mode 黄色	「ローカルエリア」の登録 (● P.117) をしていない場合は、[オート] を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードに切り替わりません。
ローカル (ローカルモード)	Local Mode 白色	通勤時など、ふだんの生活圏内でのご使用を想定し、必要最低限の機能をあらかじめ ON にしていますが、「ローカル設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。
ドライブ (ドライブモード)	Drive Mode 白色	ふだんの生活圏 (ローカルエリア) 外へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をあらかじめ ON にしていますが、「ドライブ設定」でお好みの設定内容に変更することができます。
カスタム (カスタムモード)	Custom Mode 白色	「カスタム設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。

■ ステータスバー表示について

設定状態を表示します。

受信感度モード表示 (● P.158)



ローカル / ドライブ / カスタム表示
(● 「レーダー動作モード一覧」(上の表))

道路選択表示 (● P.158)

■ GPS | 表示・音声設定の初期値一覧

以下の設定は初期値です。GPS ターゲットごとに「表示」の ON/OFF と「音声」の ON/OFF をそれぞれ個別に変更することができます。

GPS ターゲット名	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
ループコイル (● P.37)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
LH システム (● P.37)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
新 H システム (● P.37)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
レーダーオービス (● P.37)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
N システム (● P.41)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
オービス通過告知 (● P.37)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
取締エリア (● P.39)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
検問エリア (● P.39)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
マイエリア (● P.40)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
交通監視システム (● P.41)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
交差点監視 (● P.40)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
信号無視抑止 (● P.40)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道交通警察隊待機所 (● P.40)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
一時停止注意ポイント (● P.40)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
事故多発エリア (● P.41)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察署 (● P.41)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
道の駅 (● P.42)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
サービスエリア (● P.41)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
パーキングエリア (● P.41)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)オアシス (● P.42)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)ラジオ (● P.42)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
トンネル (● P.42)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
ビューポイントパーキング (● P.42)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON

例：ドライブモードの警報を表示のみにしたい場合

[レーダー設定] → [ドライブ設定] → [GPS | 表示・音声] の順にタッチします。
画面上の [ON] にタッチして設定を [OFF] に変更します。



■ GPS | その他設定一覧

オート	マップマッチングにより、高速道路にマッチングしている場合は、高速道路のターゲットのみを警報します。高速道路にマップマッチングしていない場合は、一般道のターゲットのみを警報します。また、誤マッチングしている場合は、「道路切り替え」(P.29)により補正が可能です。 ※ GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ※ 高速道に乗っている時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道路のターゲットのみ警報します。
オール(全道路)	一般道および高速道路のすべてのターゲットを警報します。

■ レーダー波 | 表示・音声設定の初期値一覧

レーダー波名称	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
通常レーダー波	ON	ON	ON	ON	ON	ON
ステルス波	ON	ON	ON	ON	ON	ON

■ レーダー波 | その他設定一覧

★は初期値です。

項 目	設 定	ローカル設定	ドライブ設定	カスタム設定
受信感度モード	シティ			
	エクストラ			
	スーパーエクストラ			★
	AAC/ASS	★	★	
	AAC/SE			
反対キャンセル	OFF			
	ON	★	★	★

■ 受信感度モード一覧

選択項目	ステータスバー表示 (P.35)	受信感度モード	
シティ	City	低い	市街地用の感度に固定されます。
エクストラ	Extra	↓	郊外や高速道路用に固定されます。
スーパーエクストラ	Super Extra	高い	高速道路用に固定されます。
AAC/ASS	Disable (時速 30km 未満)	自動 選択	時速 30km 未満では警報をカットし、時速 30km 以上では速度に応じて感度が変化します。
	City, Extra, Super Extra (車速により変化)		

選択項目	ステータスバー表示 (P.35)	受信感度モード	
AAC/SE	Disable (時速 30km 未満)	固定	時速 30km 未満では警報をカットし、時速 30km 以上ではスーパーエクストラ (超高感度) に固定されます。
	Super Extra (時速 30km 以上)		

1. 「AAC/ASS」・「AAC/SE」について

GPS による速度検出機能により、AAC (不要警報カット) や ASS (最適感度選択) が働きます。

■ AAC(不要警報カット)

走行速度が時速 30km 未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、レーダー警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

※ GPS の電波が受信できない状態では、AAC (不要警報カット) は動きません。

■ ASS(最適感度選択)

走行速度が時速 30km 以上の場合は…

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

※ GPS の電波が受信できない状態では、ASS (最適感度選択) は動きません。

走行速度	受信感度
30 ~ 39km	シティ
40 ~ 79km	エクストラ
80km ~	スーパーエクストラ

「AAC/ASS」の動作

時速	30km	40km	60km	80km
車両の状態	停車	走行中	走行中	走行中
警報状態	警報しない	警報する	警報する	警報する
受信感度モード	シティ	エクストラ	スーパーエクストラ	スーパーエクストラ

「AAC/SE」の動作

走行速度が時速 30km 未満は、レーダー波警報をカット (AAC) し、時速 30km 以上は、受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

■ 無線 | 表示・音声設定の初期値一覧

無線ターゲット名		ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
設定メニュー名称	警報名称	表示	音声	表示	音声	表示	音声
カーロケ無線 (P.145)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
取締無線 (P.145)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
デジタル無線 (P.145)		OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
ヘリテレ無線 (P.146)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締特小無線 (P.146)	特小無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察電話 (P.146)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察活動無線 (P.146)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
署活系無線 (P.146)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防無線 (P.146)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防ヘリテレ無線 (P.146)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
レッカー無線 (P.147)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
新救急無線 (P.147)	救急無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道路無線 (P.147)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警備無線 (P.147)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締注意 (P.148)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
検問注意 (P.148)		ON	ON	ON	ON	ON	ON

■ 無線 | その他設定一覧

★は初期値です。

項 目	設 定	ローカル設定	ドライブ設定	カスタム設定
受信感度モード	Lo	★	★	★
	Hi			

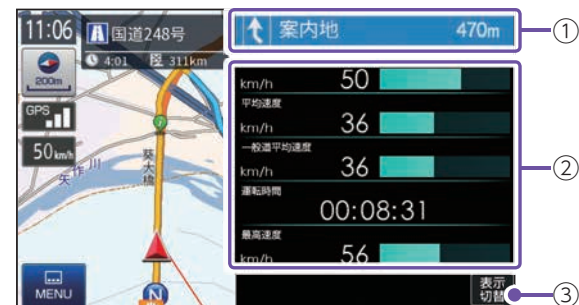
車両情報(オプション)

※ 地図モードが「震災支援」の場合、車両情報の設定をすることはできません。(P.176)

別売品のOBDⅡアダプター (OBD12-FPLⅢ) を使用したときのみ、車両情報を地図画面に表示させることができます。

車両情報の項目は P.223 を参照ください。

1. 車両情報表示画面

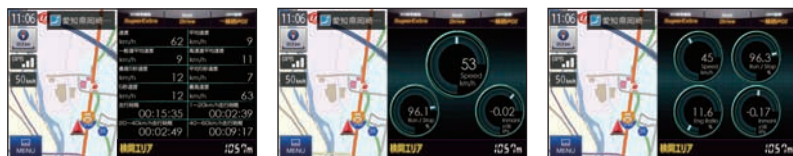


No.	表示名	説 明
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※ 案内情報表示中は、 P.73 のステータスバーは表示されません。
②	車両情報	車両情報を表示します。
③	表示切替	車両情報と交差点拡大図などの表示を切り替えます。

※ 画面表示はすべて、はめ込み合成です。

[フルマップレーダー表示] の設定が、[通常] または [常時表示] の場合 (P.155)、② のエリアにタッチすることで [フルマップレーダー] と [車両情報] の表示を切り替えることができます。

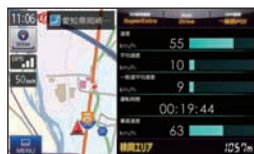
2. 車両情報表示画面の種類



OBDデータ

3連メーター

4連メーター



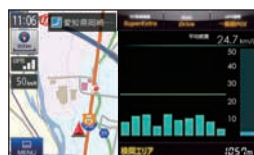
バーグラフ



燃費計



エコドライブ



燃費グラフ



消費燃料グラフ



ハイブリッド

種類	機能
OBD データ	147 種類の車両情報の中から 12 個を選択して表示させることができます。
3 連メーター	39 種類のメーターの中から 3 個を選択して表示させることができます。
4 連メーター	39 種類のメーターの中から 4 個を選択して表示させることができます。
バーグラフ	147 種類の車両情報の中から 5 個を選択してバーグラフで表示します。
燃費計	各燃料消費を表示します。
エコドライブ	各項目から運転を総合評価します。
燃費グラフ	時間毎の瞬間燃費と平均燃費をグラフで表示します。
消費燃料グラフ	時間毎の消費燃料と合計をグラフで表示します。
ハイブリッド	ハイブリッド情報を表示します。 ※ ハイブリッド車に別売品の OBDII アダプター (OBD12-FPLIII) を装着時のみ選択できます。

※ 取り付けできるのは適応車のみです。詳細については、販売店の店頭や弊社ホームページで OBDII アダプター適応表をご確認ください。

※ 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。

3. 車両情報を表示する(OBD データの選択)

「OBD データ」では、147 種類の車両情報の中から 12 個を選択して表示させることができます。

※ 選択できる項目は P.223 を参照ください。

3-1 [車両情報] にタッチする

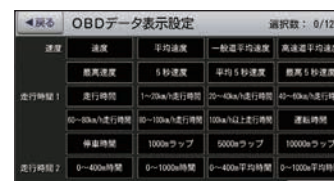
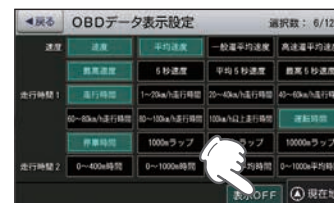


・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151 「設定メニュー画面を表示する」

3-2 [OBD データ] にタッチする



3-3 情報を選択する

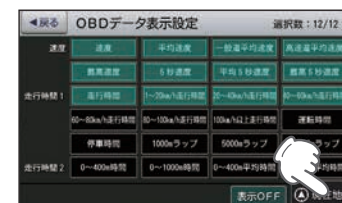


[表示 OFF] にタッチし、画面を上下にフリック (スワイプ) 操作し、表示したい情報にタッチしてください。

12 個まで選択できます。

※ 初期値 (P.223) のまま使用する場合
は [現在地] にタッチしてください。

3-4 [現在地] にタッチする



地図画面に OBD データの情報が表示されます。

「バーグラフ」も同様の手順で選択・表示できます。

4. 車両情報を表示する(3連メーターの選択)

「3連メーター」では、39種類のメーターの中から3個を選択して表示させることができます。

※ 選択できる項目は P.228 を参照ください。

4-1 「車両情報」にタッチする

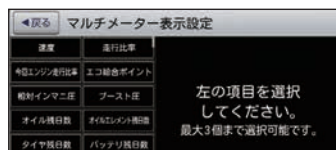


・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151「設定メニュー画面を表示する」

4-2 「3連メーター」にタッチする



4-3 情報を選択する



「表示 OFF」にタッチし、画面を上下にフリック（スワイプ）操作し、表示したい情報にタッチしてください。

3個まで選択できます。

※ 初期値(P.228)のまま使用する場合は「現在地」にタッチしてください。

4-4 「現在地」にタッチする



地図画面に3連メーターが表示されます。

「4連メーター」も同様の手順で選択・表示できます。

5. 車両情報を表示する(燃費計の選択)

5-1 「車両情報」にタッチする



・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151「設定メニュー画面を表示する」

5-2 「燃費計」にタッチする



5-3 「現在地」にタッチする



地図画面に燃費計が表示されます。

「エコドライブ」「燃費グラフ」「消費燃料グラフ」も同様の手順で表示できます。

6. 車両情報を表示する(ハイブリッドの選択)

※ ハイブリッド車に別売品のOBDIIアダプター(OBD12-FPLⅢ)を装着時のみ、選択することができます。

6-1 「車両情報」にタッチする



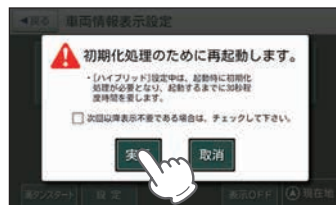
・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151「設定メニュー画面を表示する」

6-2 「ハイブリッド」にタッチする



画面を左右にフリック（スワイプ）操作して「ハイブリッド」にタッチしてください。

6-3 [実行]にタッチする



再起動後、地図画面にハイブリッド情報が表示されます。

8. 満タンスタート

この手順を行うと、別売品の OBD II アダプター (OBD12-FPL III) で接続された、本機に表示される燃費関係の数値や表示の精度を向上させることができます。

※ 別売品の OBD II アダプター (OBD12-FPL III) を装着時のみ、選択することができます。

※ 車両が静止した状態で操作を行ってください。

満タンスタートの手順を行っただけでは、補正は完了しません。満タン補正ができる状態になりましたら、必ず満タン補正を行ってください。

200km ~ 300km 走行後、満タン補正ボタンが押せるようになります。

(P.168)

7. 表示情報を消す

7-1 [車両情報]にタッチする



・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151「設定メニュー画面を表示する」

7-2 [表示 OFF]にタッチする



7-3 [現在地]にタッチする



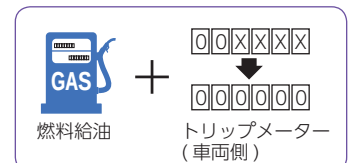
地図画面から車両情報表示が消えます。

8-1 燃料を満タンにする

燃料を満タンまで給油し、油面の位置を覚えておきます。

※ 車種や燃料タンクの構造によって、満タンまで給油したとしても油面が低下していく場合があります。必ず油面の低下が止まった時点の油面の位置を覚えておいてください。

8-2 リセットする



車両側のトリップメーターを [0 km] にリセットしてください。

8-3 [車両情報]にタッチする



・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151「設定メニュー画面を表示する」

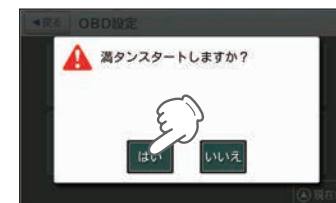
8-4 [設定]にタッチする



8-5 [満タンスタート]にタッチする



8-6 [はい]にタッチする



8-7 [BACK] にタッチする



※ [BACK] にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

8-8 [現在地] にタッチする



地図画面を表示します。

8-9 無給油で走行する



200km ~ 300km 走行

200km ~ 300kmを無給油で走行してください。

※ 満タンスタートの手順のあとに「満タン補正」を行ってください。

9-5 [満タン補正] にタッチする



9-6 走行距離を入力する



[距離数] にタッチし、今回の走行距離を入力してください。

9-7 給油量を入力する



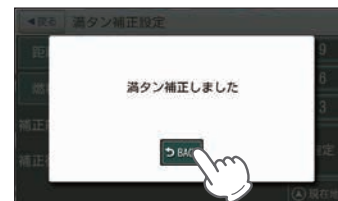
[燃料量] にタッチし、今回の給油量を入力してください。

9-8 [確定] にタッチする



数値を確認し、[確定] にタッチしてください。

9-9 [BACK] にタッチする



※ [BACK] にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

9-10 [現在地] にタッチする



地図画面を表示します。

9. 満タン補正

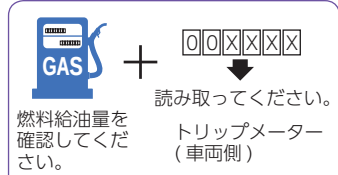
実際に走行した走行距離と燃料の給油量を本機に入力し、補正を完了させます。

9-1 燃料を満タンにする

前回給油した時の位置まで給油してください。

※ 車種や燃料タンクの構造によって、満タンまで給油したと思ってても油面が低下していく場合がありますのでご注意ください。

9-2 数値を読み取る



車両側のトリップメーターの数値を読み取ってください。

※ 本機OBD画面のトリップメーターの数値ではなく、車両側トリップメーターの数値を読み取ってください。

9-3 [車両情報] にタッチする



・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151 「設定メニュー画面を表示する」

9-4 [設定] にタッチする



10. 係数補正

[満タンスタート] ~ [満タン補正] を行うと、以下の手順で表示される、「距離係数」および「燃料係数」の数値が自動的に入力されます。

本機をリセットした場合や、「オールクリア」した場合に、この数値を使って [満タンスタート] ~ [満タン補正] を行わずに簡単に燃費補正をすることができます。

[オールクリア] 等を行う前には、この数値をメモしておくことをお勧めします。

10-1 [車両情報]にタッチする

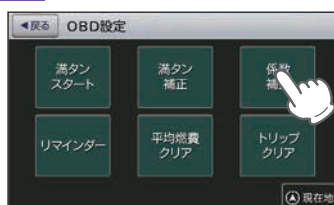


設定メニュー画面の表示方法は…
 ➡ P.151「設定メニュー画面を表示する」

10-2 [設定]にタッチする



10-3 [係数補正]にタッチする



10-4 距離係数を入力する



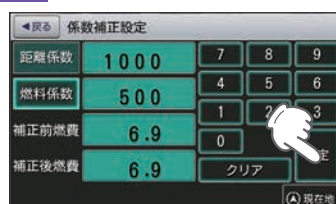
[距離係数]にタッチし、メモしておいた「距離係数」を入力してください。

10-5 燃料係数を入力する



[燃料係数]にタッチし、メモしておいた燃料係数を入力してください。

10-6 [確定]にタッチする



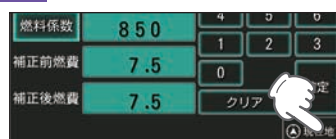
数値を確認し、[確定]にタッチしてください。

10-7 [BACK]にタッチする



※ [BACK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

10-8 [現在地]にタッチする



地図画面を表示します。

11. リマインダー

リマインダー設定の各種設定変更ができます。
 各項目について日数、または距離で通知を行います。通知は指定した日数、距離到達後のエンジン始動時(本体起動後)に通知されます。

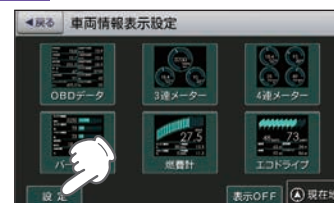
例：バッテリーを日数で設定する

11-1 [車両情報]にタッチする



・設定メニュー画面の表示方法は…
 ➡ P.151「設定メニュー画面を表示する」

11-2 [設定]にタッチする

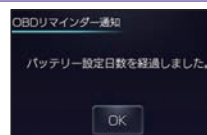


11-3 [リマインダー]にタッチする



指定した日数になると右記のメッセージを表示します。

[OK]にタッチすると、元の画面に戻ります。

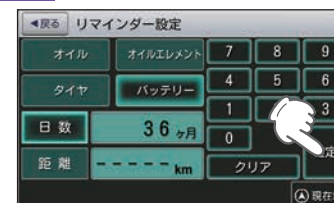


11-4 日数を入力する

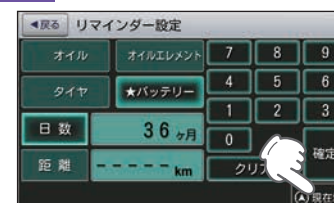


[バッテリー]にタッチし、日数を入力してください。

11-5 [確定]にタッチする



11-6 [現在地]にタッチする



地図画面を表示します。

12. 平均燃費クリア

本機内の燃費の数値をリセットできます。

※ 燃費計をリセットするには、「オールクリア」(P.175)を行ってください。

12-1 [車両情報]にタッチする

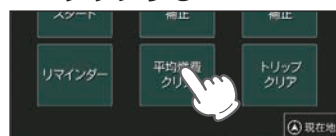


・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151「設定メニュー画面を表示する」

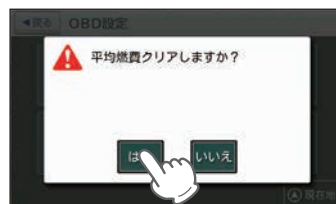
12-2 [設定]にタッチする



12-3 [平均燃費クリア]にタッチする



12-4 [はい]にタッチする

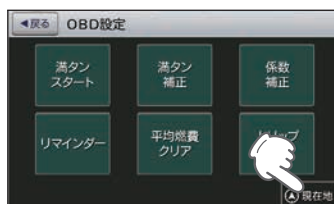


12-5 [BACK]にタッチする



※ [BACK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

12-6 [現在地]にタッチする



地図画面を表示します。

13. トリップクリア

本機内のトリップメーターの数値をリセットできます。

13-1 [車両情報]にタッチする

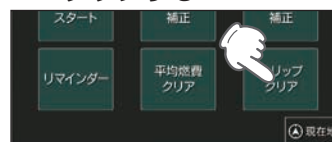


・設定メニュー画面の表示方法は…
P.151「設定メニュー画面を表示する」

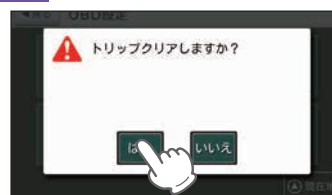
13-2 [設定]にタッチする



13-3 [トリップクリア]にタッチする



13-4 [はい]にタッチする

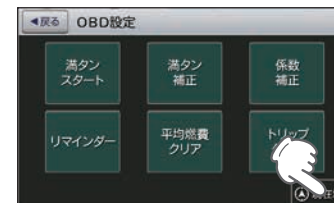


13-5 [BACK]にタッチする



※ [BACK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

13-6 [現在地]にタッチする



地図画面を表示します。

14. エコポイントクリア

本機内のエコポイントの数値をリセットできます。

14-1 [車両情報]にタッチする

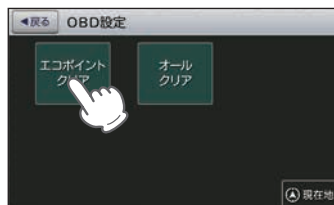


・設定メニュー画面の表示方法は…
 ➡ P.151「設定メニュー画面を表示する」

14-2 [設定]にタッチする

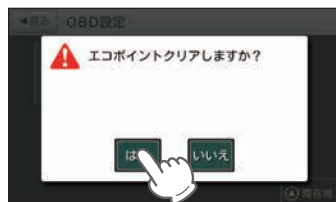


14-3 [エコポイントクリア]にタッチする



画面を左右にフリック(スワイプ)操作して[エコポイントクリア]にタッチしてください。

14-4 [はい]にタッチする

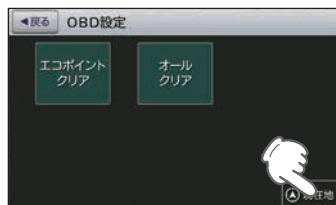


14-5 [BACK]にタッチする



※ [BACK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

14-6 [現在地]にタッチする



地図画面を表示します。

15. オールクリア

OBD IIに関連する本機内の数値と表示設定を初期化します。(車両側 OBD IIに影響はありません。)

オールクリアを行う前に、係数補正画面で「距離係数」と「燃料係数」を確認し、メモしておくことをお勧めします。

15-1 [車両情報]にタッチする

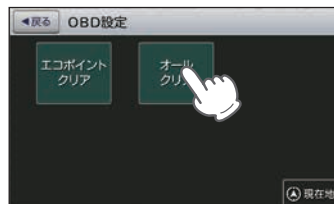


・設定メニュー画面の表示方法は…
 ➡ P.151「設定メニュー画面を表示する」

15-2 [設定]にタッチする

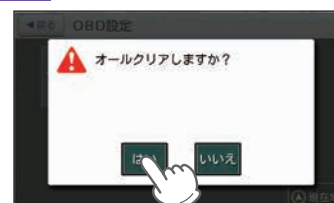


15-3 [オールクリア]にタッチする



画面を左右にフリック(スワイプ)操作して[オールクリア]にタッチしてください。

15-4 [はい]にタッチする

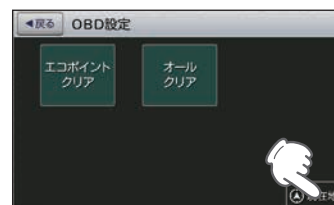


15-5 [BACK]にタッチする



※ [BACK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

15-6 [現在地]にタッチする



地図画面を表示します。

システム設定



※ 設定メニュー画面の表示方法は、P.151「設定メニュー画面を表示する」を参照ください。

■ システム設定の設定一覧

★は初期値です。

項目	設定	説明
音量	1～6(★5)	ナビの音量を設定します。
輝度(昼間時)※	1～6(★4)	昼間表示用の輝度を設定します。
輝度(夜間時)※	1～6(★2)	夜間表示用の輝度を設定します。
操作音	★ON	ON にします。
	OFF	画面操作時のタッチ音を OFF にします。
	★標準	標準の地図画面で表示します。
地図モード	サイファイ	サイファイの地図画面で表示します。 (P.177)
	震災支援	震災時に危険箇所や救援施設等の災害回避に役立つ情報を地図上に表示します。 (P.178)
案内 / 警報時 ミュート	する	Music & Movie をミュート (消音) して、ナビのルート案内、GPS ターゲット識別やレーダー、無線の各種警報 (音) を発音します。
	★しない	ミュート (消音) しません。
GPS 測位情報表示		GPS 番号、受信レベル、緯度・経度、高度など「GPS 測位情報」を表示します。
システム情報表示		ナビゲーションシステムや地図データのバージョンを表示します。
その他設定	★自宅	「自宅」の名称を「自宅」に変更します。
	出発地	「自宅」の名称を「出発地」に変更します。
	会社	「自宅」の名称を「会社」に変更します。
	情報初期化	実行 自宅設定以外の全ての情報を初期化します。
設定初期化	地図設定	地図についての設定を初期化します。
	案内設定	ルート案内についての設定を初期化します。
	レーダー設定	全てのレーダー設定を初期化します。
	登録地点	全ての登録地点を初期化します。
	登録ルート	全ての登録ルートを初期化します。
	回避エリア	全ての回避エリアを初期化します。
	履歴	全ての履歴を初期化します。
	ローカルエリア	全てのローカルエリアを初期化します。

項目	設定	説明
設定初期化	1 キャンセルポイント	全てのアイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを初期化します。
	走行軌跡	走行軌跡を初期化します。
	車両情報表示	車両情報表示設定を初期化します。
	工場出荷状態に戻す	ナビの設定を工場出荷状態に戻します。 ※輝度、OBD II に関連する数値は初期化されません。輝度を初期化する場合は、「全設定初期化」(P.68)、OBD II に関連する本機内の数値を初期化する場合は、「オールクリア」(P.175)を行ってください。
ライセンス情報	表示	ソフトウェアのライセンス情報を表示します。

※ GPSの時刻情報を利用し、地域および季節に応じて昼間時・夜間時の時間帯が自動で切り替わります。

※ Main Menu、Optionの画面輝度と同じ機能です。ナビの輝度を個別に設定することはできません。

1. サイファイについて

地図モード (P.176) の [サイファイ] と [標準] では下記の違いがあります。

■ 地図設定

サイファイには、[地図設定 (昼)]、[地図設定 (夜)]、[ロゴマーク]、[3D ランドマーク] (P.151～152) の設定がありません。

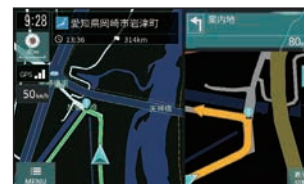
■ アイコン表示

サイファイには、「ロゴマーク (P.213)」や「3D ランドマーク (P.216)」の表示がありません。

■ 自車位置の表示

サイファイには、ルート案内時の目的地線 (自車位置と目的地を結ぶ赤線) の表示がありません。(P.74)

・ルート案内時



<サイファイ>



<標準>

・スクロール時



<サイファイ>



<標準>

2. 震災支援について

地図モード (P.176) の [震災支援] と [標準] では下記の違いがあります。

■ 地図設定

震災支援には、[地図設定 (昼)]、[地図設定 (夜)] (P.151) の設定がありません。

■ アイコン表示

震災時の震災支援関連のアイコン (P.222) を表示します。

※ 表示した震災支援関連のスポットは検索対象外です。

※ アイコン表示は、首都圏・中京圏・京阪神圏のみ表示します。

※ 徒歩ナビの機能はありません。他のテーマと同様、カーナビゲーションとして機能します。

■ レーダー設定

震災支援では「レーダー設定」をすることはできません。また、GPS ターゲット / 取締りレーダー波 / 無線のお知らせすることはできません。

■ 車両情報

震災支援では「車両情報」の設定をすることはできません。また、画面に車両情報を表示することはできません。

・ルート案内時



<震災支援>



<標準>

・スクロール時



<震災支援>



<標準>

カーレスキュー

車両が路上や駐車場で動かなくなった場合に、専門スタッフを現場急行させるためのカーレスキュー救援番号を表示します。

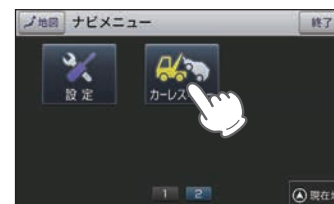
運転者モード (初期値) でご使用の場合は、一定速度以上になると安全のため本機の操作を規制します。カーレスキュー救援番号を表示する場合は必ず安全な場所に停車してから本機の操作を行ってください。(P.67)

⚠ 注意

- ・路上で故障されている場合、安全な場所に移動してから本機を操作してください。
- ・作業内容に応じた料金が都度発生します。
- ・事前にカーレスキューに会員登録されている方は、サービス範囲内の作業は無料になります。詳細は下記ホームページをご確認ください。
<http://www.timesclub.jp/>

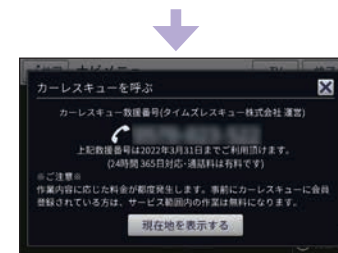
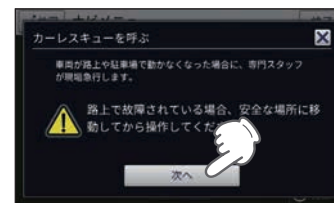
1. カーレスキュー救援番号を表示する

1-1 [カーレスキュー] にタッチする



- ・ナビメニュー画面の表示方法は…
P.79 「ナビメニュー画面を表示する」

1-2 [次へ] にタッチする



表示されている救援番号におかけください。

※ 現在地がわからない場合は[現在地を表示する]にタッチし、地図画面の上部ステータスバーに表示された現在地表示などで確認してください。

※ 表示された救援番号は2022年3月31日までご利用頂けます。

Music & Movie を使う前に

Music & Movie を使用する前に下記の準備を行い、本機で再生したいデータをパソコンにて SD カードへ保存してください。

1. 準備するもの

■ microSD カード



市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは 32GB 以下の microSDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。

- ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ※ microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと(PCや別の媒体へデータをコピーしておくこと)をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、当社では責任を負いかねます。
- ※ SD カードのファイルシステムにより、再生可能な動画データの最大ファイルサイズが、異なります。(P.185)

■ microSDHC カードリーダーライター または SD カード変換アダプター

※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。(使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合)



または



SD カード
変換アダプター

※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。

■ 再生するデータ

ナビで再生できる形式でデータを用意します。未対応の形式を用意しても再生できませんのでご注意ください。

・再生できる形式



動画データ
AVI/MP4

☛ P.185「再生できる AVI・MP4 形式の動画ファイルについて」



音楽データ
MP3/WMA

☛ P.183「再生できる MP3・WMA 形式の音楽データファイルについて」

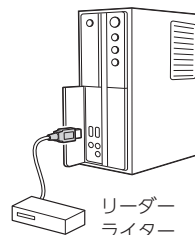
2. SD カードへ再生したいデータを保存する

再生するデータを、SD カードへ保存します。

※ 本機は SD カードへの MP3・WMA 形式の音楽データファイルおよび MP4・AVI 形式の動画データファイルの収録機能はありません。あらかじめパソコンなどで MP3・WMA・MP4・AVI 形式のデータファイルを作成してください。

※ 動画データ (MP4・AVI 形式) は、SD カードのファイルシステムにより、再生できる最大ファイルサイズが、異なります。(P.185)

2-1 パソコンに接続する



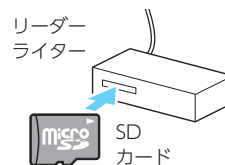
リーダー
ライター

リーダーライターをパソコンに接続してください。

※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

※ 接続方法はリーダーライターの取扱説明書を参照ください。

2-2 SD カードを挿入する



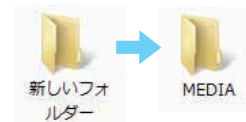
リーダー
ライター

SD
カード

SD カードをリーダーライターに挿入してください。

※ 挿入方法はリーダーライターの取扱説明書を参照ください。

2-3 フォルダを作成する



SD カードにフォルダを作成してください。

※ フォルダ名は、半角で「MEDIA」にします。

2-4 データを入れる



動画データまたは音楽データを「MEDIA」フォルダに入れてください。

音楽データ対応形式(拡張子)

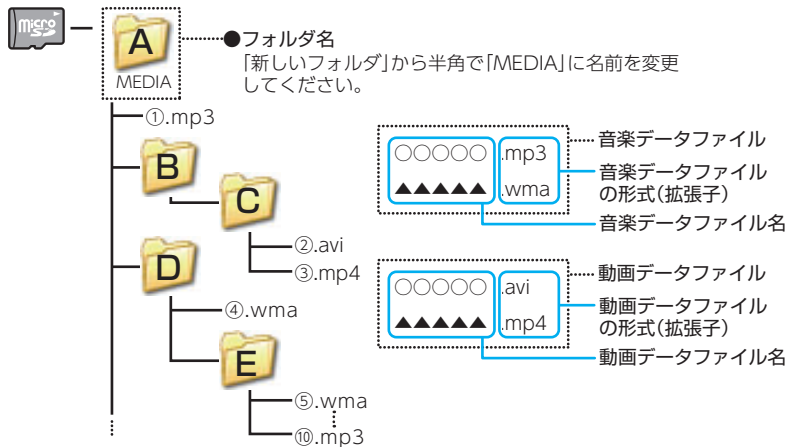
MP3(.mp3)・WMA(.wma)

動画データ対応形式(拡張子)

MP4(.mp4)・AVI(.avi)

3. フォルダ構造、ファイル名について

リムーバブルディスクを開き、フォルダを新規作成したあと、下記のようにフォルダ名を変更してください。



- ・サブフォルダを作成しても再生可能です。
- ・ファイルの再生順序はフォルダ名 / ファイル名順に再生されます。
- ・複数のフォルダがある場合は、上図のように再生されます。(例では、①から⑩の順で再生されます。)
- ・[前のフォルダ] ボタン、[次のフォルダ] を押下した場合、以下のようにループします。



・フォルダ名について

「MEDIA」(半角大文字)または「media」(半角小文字)

・対応形式(拡張子)

音楽データ：MP3(.mp3) または WMA(.wma)

動画データ：AVI(.avi) または MP4(.mp4)

※ MP3・AVI形式の画像データファイルには「.mp3」「.wma」の拡張子がつきます。

・SD カードに保存可能な音楽データファイル数：

最大 1,000 件 (使用する SD カードの容量を超えない場合)

※ 1,000 以上の音楽データファイル(例：1,100 個の音楽データファイル)を microSD カードに保存し、本機で使用した場合、1,000 以降(1,001 ～ 1,100 個目まで)の音楽データファイルは認識することができません。

・ファイル名に使用可能な文字

A ～ Z(全角/半角)、0 ～ 9(全角/半角)、_ (アンダーライン)、全角漢字(JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)

4. 再生できる MP3・WMA 形式の音楽データファイルについて

■ MP3 とは？

MP3 (MPEG-1 Audio Layer 3) は、元のファイルを最大約 1/10 のサイズに圧縮する音声圧縮技術に関するフォーマットの 1 つです。

■ WMA とは？

WMA データは、音声データを MP3 よりも高い圧縮率(約半分)で音楽データファイルを作成・保存することができ、Windows Media Player を使用して作成することができます。

WMA (Windows MediaTM Audio) は米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。

■ 音楽データファイル名について

MP3/WMA 形式の音楽データと認識し音楽を再生(聴く)ことができるファイルは MP3 の拡張子「MP3」/ WMA の拡張子「WMA」が付いたものだけです。

MP3 形式の音楽データファイルには「MP3」または「mp3」、WMA 形式の音楽データファイルには「WMA」または「wma」の拡張子を付けて保存してください。

※ MP3 形式以外の音楽データファイルに「MP3」の拡張子または WMA 形式以外の音楽データファイルに「WMA」の拡張子を付けると、MP3・WMA 形式の音楽データファイルと誤認識して、大きな音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3・WMA 形式の音楽データファイル以外には「MP3」/「WMA」の拡張子を付けないでください。MP3・WMA 以外の形式の音楽データファイルは動作を保証しておりません。

■ ID3 タグについて

音楽データファイルに ID3 タグとして、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、Music & Movie の画面(P.188) にアーティスト名、タイトルが表示されます。

※ 本機は ID3v.1.0、ID3v.1.1、ID3v.2.2、ID3v.2.3 の ID3 タグに対応しております。

※ ID3 タグの情報を見るには、エクスプローラ画面で MP3 形式のファイルを選択し、右クリックメニューの[プロパティ]で[概要]タブを開き、[詳細設定]ボタンをクリックすると、記録されている ID3 タグ情報が表示されます。(Windows XP の場合)

■ 本機では著作権保護された MP3・WMA 形式の音楽データファイルは再生することができず、Music & Movie の画面(P.188)に「このファイルは再生できません」と表示されます。

著作権保護とは著作権者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

■ MP3・WMA 形式の音楽データファイルの対応規格

MP3 形式：MPEG-1 Audio Layer 3

WMA 形式：Windows Media Audio

■ 再生可能なサンプリング周波数・ビットレート

< MP3 >

	MPEG1
サンプリング周波数(kHz)	
32.000	○
44.100	○
48.000	△(※ 1)
ビットレート(kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR(※ 2)	○

< WMA >

	WMA7	WMA9
サンプリング周波数(kHz)		
32.000	○	○
44.100	○	○
48.000	—	△(※ 1)
ビットレート(kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
256	—	○
320	—	○
VBR(※ 2)	—	○

※ 1 処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。

※ 2 VBR：可変ビットレート

- ・DRM には対応していません。(デジタル著作権管理)
- ・Windows Media Audio Standard フォーマット (形式) 以外のフォーマット (形式) には対応していません。
- ・一般的にビットレートが高くなるほど音質は良くなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためには、MP3 形式の音楽データでは 128kbps、WMA 形式の音楽データではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をお勧めします。
- ・VBR に対応しています。
- ・フリーフォーマットや可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- ・MP3 PRO フォーマットには対応していません。
- ・音楽データ再生中に電源 OFF → ON した後、再生を自動的に再開することは出来ませんが、完全に同じ位置からの再生が出来ない場合があります。また、音楽データファイルの内容 / 状態によっては意図した位置から再生できない場合があります。

5. 再生できる AVI・MP4 形式の動画ファイルについて

※ ナビ動作中は、動画再生できません。

※ MP4 は、動画のみの対応となります。

※ SD カードのファイルシステムにより、再生可能な動画データの最大ファイルサイズが、異なります。

- ・FAT16 の場合：2GB まで
- ・FAT32 の場合：4GB まで

■ AVI とは？

Windows 標準の動画用ファイルフォーマットで、いくつかの種類のコーデックでエンコードされた動画や音声のデータを格納できます。拡張子は「.avi」。

■ MP4 とは？

MPEG-4 形式の圧縮動画データやいくつかの種類のコーデックでエンコードされた動画や音声のデータを格納するファイル形式の一つ。拡張子は「.mp4」。

■ AVI・MP4 形式の動画データファイルの対応規格

AVI・MP4 形式：H.264 / MPEG4 AVC、MPEG4、MPEG1

H.264/ MPEG4 AVC	拡張子	.avi, .mp4
最大スペック	フォーマット	H.264 / MPEG4 AVC
	プロファイル & レベル	Baseline, Main profile, 5.1
	映像サイズ & フレームレート	最大 1280 × 720 pixel, 60FPS 最大 1920 × 1080 pixel, 30FPS*
	ビデオビットレート	最大 9MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大 48 kHz
推奨スペック	オーディオビットレート	最大 320 KBPS(MP3), 最大 192KBPS(WMA)
	映像サイズ & フレームレート	最大 800 × 480 pixel, 60FPS
	ビデオビットレート	最大 5MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1 kHz
	オーディオビットレート	128 KBPS

MPEG4	拡張子	.avi, .mp4
最大スペック	フォーマット	ISO MPEG4, Xvid
	プロファイル	Simple profile
	映像サイズ & フレームレート	最大 1280 x 720 pixel, 60FPS 最大 1920 x 1080 pixel, 30FPS"
	ビデオビットレート	最大 9MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大 48 kHz
	オーディオビットレート	最大 320 kbps
推奨スペック	映像サイズ & フレームレート	最大 800 x 480 pixel, 60FPS
	ビデオビットレート	最大 5MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1kHz
	オーディオビットレート	128 kbps

MPEG1	拡張子	.avi, .mp4
最大スペック	フォーマット	MPEG1
	映像サイズ & フレームレート	最大 1280 x 720 pixel, 60FPS 最大 1920 x 1080 pixel, 30FPS"
	ビデオビットレート	最大 9MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大 48 kHz
	オーディオビットレート	最大 320 kbps
推奨スペック	映像サイズ & フレームレート	最大 800 x 480 pixel, 60FPS
	ビデオビットレート	最大 5MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1kHz
	オーディオビットレート	128kbps

- ※ 高スペックの音楽ファイルを再生させるとナビ等の動作が鈍くなる場合があります。
- ※ 転送レートの遅いSDカードを使用すると動画のコマ落ちや音飛び等が発生する場合があります。
- ※ ファイルの階層やフォルダ構造など記録状態によって、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。
- ※ 動画ファイルの内容/状態によっては、巻き戻し/早送りを行なった後、意図した位置から再生できない場合があります。
- ※ 動画再生中に電源OFF→ONした後、再生を自動的に再開することは出来ませんが、完全に同じ位置からの再生が出来ない場合があります。また、動画ファイルの内容/状態によっては意図した位置から再生できない場合があります。
- ※ 著作権保護には対応していません。
- ※ エンコードソフトの設定や、記録状態によっては再生が出来ない場合があります。

Music & Movie

1. Music & Movie を起動／再生／終了する

※ 本機はSDカードへのMP3・WMA形式の音楽データファイルおよびMP4・AVI形式の動画データファイルの収録機能はありません。あらかじめパソコンなどでMP3・WMA・MP4・AVI形式のデータファイルを作成してください。

1-1 SD カードを装着する

本機を電源 OFF し、再生したいデータが保存されたSDカードを本体へ装着してください。(P.28)

- ・データの保存方法については…
P.181「SD カードへ再生したいデータを保存する」

1-2 起動する



本機を電源 ON し、Main Menu 画面の [Music & Movie] にタッチしてください。
Music & Movie が起動します。

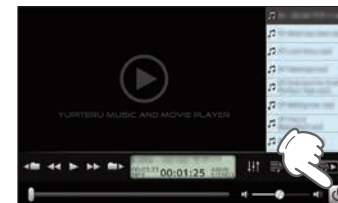
1-3 再生する



Music & Movie 画面の (再生) にタッチしてください。
再生が始まります。

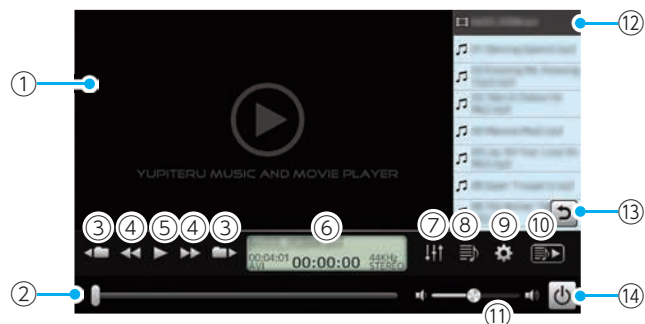
※ Music & Movie を使用中は、SDカードを抜かないでください。

1-4 終了する



Music & Movie 画面の (終了) にタッチしてください。

2. Music & Movie 画面



No.	表示名	説明
①	動画再生画面	動画ファイルを再生します。 2 回タッチすることで、全画面表示と標準表示を切り替えることができます。
②	早送り、巻き戻し	再生中のファイルを早送り、巻き戻しします。 [] にタッチした状態で、右にスライドすると早送り、左にスライドすると巻き戻しします。 巻き戻し ← → 早送り
③	フォルダ移動	[] にタッチすると、前のフォルダに移動します。 [] にタッチすると、次のフォルダに移動します。
④	ファイル移動	[] にタッチすると、前のファイルに戻ります。 [] にタッチすると、次のファイルに進みます。
⑤	再生 / 一時停止	選択しているファイルを再生します。 もう一度タッチすると再生中のファイルを一時停止します。
⑥	情報表示画面	アーティスト名*、タイトル*、ファイル時間、再生時間、ファイル形式などを表示します。
⑦	トーンコントロール	トーンコントロール(イコライザー、音のバランス設定)の画面を表示します。(P.193)
⑧	プレイリスト編集	プレイリストの編集(追加・削除)を行います。(P.191)
⑨	オプション	オプション 画面を表示します。(P.194)
⑩	プレイリスト再生	プレイリストに登録されているファイルを再生します。 [] プレイリスト再生中は赤く点灯します。 [] プレイリストを再生していない時は消灯します。

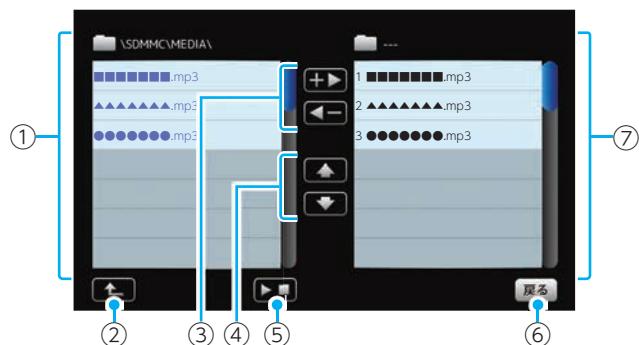
No.	表示名	説明
⑪	音量コントロール	Music & Movie の再生音量を調整します。 [] にタッチした状態で、右にスライドすると大きく、左にスライドすると小さくなります。
⑫	再生リスト	再生するファイルを表示します。 ファイルを 2 回タッチすることで、再生ファイルを変更できます。 フリック操作することで、リストをスクロールできます。
⑬	戻るボタン	リストのスクロール中に、選択したファイル周辺に戻ります。
⑭	終了ボタン	押すと Music & Movie が終了して、Main Menu 画面に戻ります。

※ 音楽データファイルに ID3 タグ(P.183)として、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、アーティスト名、タイトルが表示されます。

※ SD カードへ新たに音楽データや動画データファイルを追加保存し、プレイリストに追加したい場合、プレイリスト画面を表示させたあとプレイリストの編集を行ってください。なお、SD カード内の音楽データや動画データファイルを個別削除した場合は、「個別に除外(削除)する」(P.192)を行ってください。

※ SD カードに音楽データや動画データファイルが保存されていない場合、⑧ の[プレイリスト編集]にタッチしても、プレイリスト画面は表示されません。

3. プレイリスト画面



No.	表示名	説明
①	ファイルリスト	SD カードに保存されているファイルをリスト表示します。
②	上のフォルダへ	[MEDIA] フォルダ内にサブフォルダがある場合、サブフォルダ内から[MEDIA]フォルダに移動できます。
③	プレイリストに追加※ 1	[+] にタッチすると、SD カードに保存されているファイルを個別に ⑦ のプレイリストへ追加します。(P.191)
	プレイリストから削除※ 1	[-] にタッチすると、Music & Movie 画面 (P.188) で再生の必要がないファイルを ⑦ のプレイリストから個別に除外します。(P.192)
④	上に移動 / 下に移動	[↑] にタッチすると、⑦ のプレイリストを再生する順番を上へ移動します。(P.192)
		[↓] にタッチすると、⑦ のプレイリストを再生する順番を下へ移動します。(P.192)
⑤	再生	SD カードに保存されているファイルを再生します。
⑥	戻る	Music & Movie 画面に戻ります。
⑦	プレイリスト	Music & Movie 画面で再生するリスト (プレイリスト) を表示します。 ・ファイルの再生順序について ファイル名によって再生順序が決定されます。 ファイル名読み取りの優先順位は次の通りとなります。(番号「1」から再生が行われます。) 「数字 : 01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット : a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他 : 仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」

※ 1 : SDカードに保存のファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、Music & Movie 使用中は、SDカードを抜かないでください。

4. プレイリスト画面で試聴する

4-1 ファイルにタッチする



視聴したいファイルにタッチしてください。

4-2 [▶] にタッチする



選択したファイルを再生します。
※ 違うファイルを再生したいときは、手順[4-1]の操作からやり直してください。

5. プレイリストの編集

Music & Movie 画面上で、再生するファイルやファイル順を選んで設定することができます。

音楽データを個別にプレイリストへ追加する場合・・・

5-1 ファイルにタッチする



プレイリストに追加したいファイルにタッチしてください。

5-2 [+▶] にタッチする



選択したファイルがプレイリストに追加されます。
※ 違うファイルをプレイリストに追加したいときは、手順[5-1]の操作からやり直してください。

6. 個別に除外(削除)する

※ 全削除の操作を行うことはできません。

6-1 ファイルにタッチする



プレイリストから削除したいファイルにタッチしてください。

6-2 ◀ にタッチする



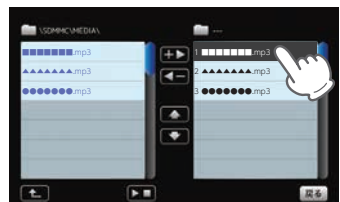
選択したファイルがプレイリストから除外されます。

※ 違うファイルをプレイリストから除外したいときは、手順[6-1]の操作からやり直してください。

7. 再生する順番を変更する

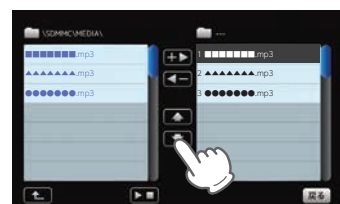
例：1 番目に再生のファイルを 2 番目に変更する

7-1 「1 番目」を選択する

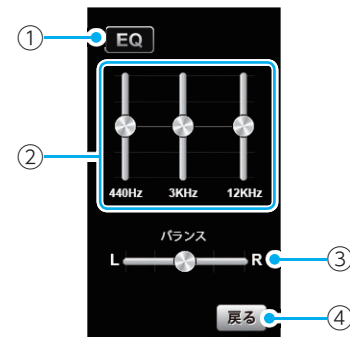


「1 番目」のファイルにタッチしてください。

7-2 ▼ にタッチする

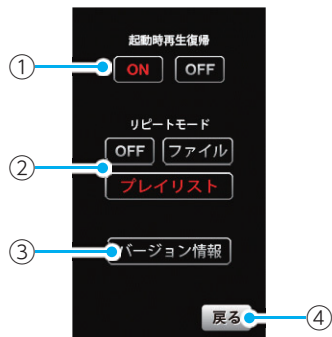


8. トーンコントロール画面



No.	表示名	説 明
①	EQ(イコライザー)	イコライザー機能の ON/OFF を行います。 再生の際、音（低音域、中音域、高音域）を補正して聴きたいときは、本設定を ON にしておいてください。 EQ : イコライザー機能 ON EQ : イコライザー機能 OFF
②	イコライザー調整	イコライザーを調整(低音域、中音域、高音域を補正)します。 低音域 (440Hz) / 中音域 (3kHz) / 高音域 (12kHz) の 3 つをレベル調整することができます。 例)低音域(440Hz)を調整する場合 にタッチした状態で、上にスライドすると、レベルアップ、下にスライドするとレベルダウンします。
③	バランス	ステレオヘッドフォンを使用するときに、音の左右バランスを調整します。 にタッチした状態で、左右にスライドすると、バランス調整を行うことができます。 右の音を下げ、左の音を上げます。 右の音を上げ、左の音を下げます。
④	戻る	Music & Movie 画面に戻ります。(P.188)

9. オプション画面



No.	表示名	説 明	
①	起動時再生復帰	Music & Movie を再起動した際、自動再生の ON/OFF を行います。 ※ 上記の画像は、[ON] (初期値) に選択している状態です。 本設定を [ON] にしておくと、ファイル再生中に Music & Movie を再起動した際、前回聴いたファイルの途中から、自動再生 ^(※) が行われます。 ※ 次の場合、自動再生は行われません。 ・別の SD カードに入れ替えたとき。 ・ Option 画面 ( P.67) において、全設定初期化を行った場合。	
②	リピートモード	[OFF] [ファイル] [プレイリスト]	: 1 ファイルごとに再生を停止します。 : 再生中のファイルを繰り返し流します。 : 再生リスト ( P.189) の全ファイルを自動再生します。(全ファイルの再生が終わると再生リストの 1 曲目に戻ります。)
		※ 上の画像は、「プレイリスト」に選択している状態です。	
③	バージョン情報	Music & Movie のシステム情報を確認することができます。 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。	
④	戻る	Music & Movie 画面に戻ります。( P.188)	

Picture を使う前に

Picture を使用する前には、下記の準備を行い、パソコンを利用して、デジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、SD カードへ保存してください。

1. 準備するもの

■ microSD カード



市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは 32GB 以下の microSDHC カードをご用意 (別途ご購入) ください。

※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

※ microSD カードは、本機専用でご使用ください。

※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと (PC や別の媒体へデータをコピーしておくこと) をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、当社では責任を負いかねます。

■ microSDHC カードリーダーライター または SD カード変換アダプター

※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。(使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合)



または



SD カード
変換アダプター

※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。

■ 表示するデータ

ナビで表示できる形式でデータを用意します。未対応の形式を用意しても表示できませんのでご注意ください。

・表示できる形式

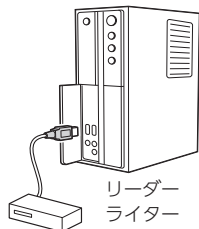


画像データ
JPG/PNG/BMP

2. SD カードへ画像データを保存する

BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、SD カードへ保存します。

2-1 パソコンに接続する

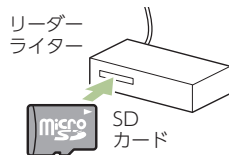


リーダー
ライター

リーダーライターをパソコンに接続してください。

- ※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。
- ※ 接続方法はリーダーライターの取扱説明書を参照ください。

2-2 SD カードを挿入する



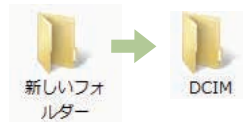
リーダー
ライター

SD
カード

SD カードリーダーライターに挿入してください。

- ※ 挿入方法はリーダーライターの取扱説明書を参照ください。

2-3 フォルダを作成する



SD カードにフォルダを作成してください。

- ※ フォルダ名は、半角で「DCIM」にします。

2-4 データを入れる

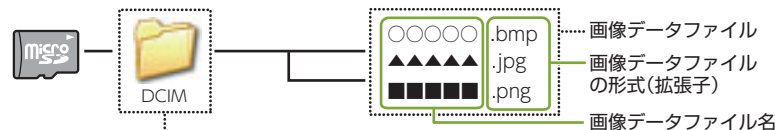


画像データを「DCIM」フォルダに入れてください。

画像データ対応形式(拡張子)

BMP(.bmp)・JPEG(.jpg)
PNG(.png)

3. 画像データを保存する場合の注意



リムーバブルディスクを開き、フォルダを新規作成したあと、下記のようにフォルダ名を変更してください。

- フォルダ名
「新しいフォルダ」から半角で「DCIM」に名前を変更してください。

・フォルダ名について

「DCIM」(半角大文字)または、「dcim」(半角小文字)

・対応形式(拡張子)

BMP(.bmp)・JPEG(.jpg)・PNG(.png)

- ※ BMP・JPEG・PNG形式の画像データファイルには「.bmp・.jpg・.png」の拡張子がつきます。

・SD カードに保存可能な画像データファイル数：

最大 1,000 件 (使用する microSD カードの容量が超えない場合)

- ※ 1,000 以上の画像データファイル(例：1,100 個の画像データファイル)を microSD カードに保存し、本機で使用した場合、1,000 以降(1,001 ～ 1,100 個目まで)の画像データファイルは認識することができません。

・ファイル名の名称で、使用可能な文字

A～Z (全角/半角)、0～9 (全角/半角)、(アンダーライン)、全角漢字 (JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ (全角/半角)

・表示可能なピクセル数

下記の最大ピクセル数(幅、高さ)やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、本機で画像を表示することができません。

- ・最大ピクセル数(幅)：4,500 ピクセル
- ・最大ピクセル数(高さ)：4,500 ピクセル
- ・最大ファイルサイズ：16MB

Picture

※ 他のアプリと同時起動することはできません。

1. Picture を起動／表示／終了する

※ デジカメなどで撮影した画像データを、あらかじめSDカードに保存してください。

1-1 SD カードを装着する

本機を電源 OFF し、画像データが保存されたSDカードを本体へ装着してください。
(☞ P.28)

- データの保存方法については…
☞ P.196 「SD カードへ画像データを保存する」

1-2 起動する

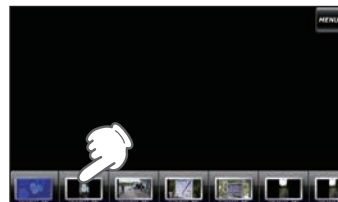


本機を電源 ON し、Main Menu 画面の [Picture] にタッチしてください。

Picture が起動します。

※ Picture を使用中は、SDカードを抜かないでください。

1-3 表示する



表示したい画像データファイルにタッチしてください。

画像が表示されます。

1-4 終了する



[Menu] にタッチし、[アプリ終了] にタッチしてください。

2. Picture 画面

※ SDカードを本体に挿入していない場合や、BMP・JPEG・PNG形式の画像データファイルがSDカードに保存されていない場合、画像は表示されません。

<中画面>

画像に2回タッチすると、大画面に切り替わります。

MENU

Picture のメニュー画面を表示します。

MENU

Picture のメニュー画面を表示します。



<小画面>

- 画像にタッチすると、タッチした画像が中画面に表示されます。(※)
- の枠内にタッチした状態で、左右にスライドすると、他に保存した画像が表示されます。

前の画像 ← → 次の画像

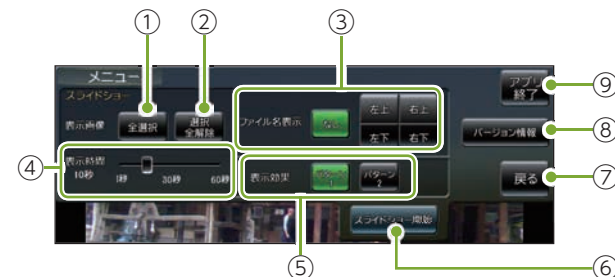
画像データファイル名

<大画面>

画像に2回タッチすると、中画面に切り替わります。



3. Picture のメニュー(Menu)画面



No.	表示名	説明
①	全選択	すべての画像をスライドショー（すべての画像を一つずつ表示）させます。[全選択]にタッチしたあと、[スライドショー開始]にタッチしてください。 ※ スライドショーを行う画像には、☑ のマークがつきます。全選択は、すべての画像に上記のマークが入ることになります。(スライドショーを行いたい画像を個別に選択することもできます。☞ P.201)
②	選択全解除	①での全選択を解除します。(☑ のマークがすべて消えます) ※ 上記のマークが消えている場合、[スライドショー開始]にタッチしても、スライドショーは開始されません。

No.	表示名	説 明
③	ファイル名表示	スライドショーを開始するとき、ファイル名の表示場所を設定することができます。(非表示も可) ※ [なし] (初期値) を選択している状態です。 ・なし：ファイル名を表示しません。(非表示) ・右上：ファイル名を右上に表示します。 ・左上：ファイル名を左上に表示します。 ・右下：ファイル名を右下に表示します。 ・左下：ファイル名を左下に表示します。
④	表示時間	複数の画像を一つずつ表示 (スライドショー) させる際、1 画像の表示時間を調整することができます。  にタッチした状態で、左右にスライドすると、表示時間を調節することができます。  表示時間を短くする ← → 表示時間を長くする
⑤	表示効果	スライドショーを開始するとき、表示パターンを設定することができます。 ※ [パターン 1] (初期値) を選択している状態です。 ・パターン 1：スライドショーを開始の際、画像をコマ送りして表示させます。 ・パターン 2：スライドショーを開始の際、画像をさまざまな方向からスライドして表示します。
⑥	スライドショー開始	スライドショーが開始します。 ・スライドショーを行いたい画像を個別選択 (または全選択にタッチ) してから [スライドショー開始] にタッチしてください。 ・スライドショー開始中に画面にタッチすると、スライドショーが終了し、Picture 画面が表示されます。 ・ファイルの表示順序について 画像データファイル名によって順序が決定されます。ファイル名の読み取りの優先順位は次の通りとなります。 「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」
⑦	戻る	Picture 画面 ( P.199) に戻ります。
⑧	バージョン情報	Picture のシステム情報を確認することができます。情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑨	アプリ終了	Picture を終了し、Main Menu 画面に戻ります。

4. すべての画像をスライドショーする

4-1 [全選択]にタッチする



4-2 [スライドショー開始]にタッチする



スライドショーが行われます。

5. 選択した画像をスライドショーする

5-1 画像を選択する



スライドショーを行いたい画像に2回タッチしてください。

※ 選択した画像に ☒ マークが表示されます。

- ・ ☒ マークが表示：スライドショーを行う画像
 - ・ ☒ マークが消えている状態：スライドショーを行わない画像
- ※ もう一度2回タッチすると、☒ マークが消えます。

5-2 手順「4-2」を行う

6. 画像の表示制限

下記の最大ピクセル数 (幅、高さ) やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、画像は表示されません。 (「画像サイズが大きすぎるため表示できません」と表示されます)

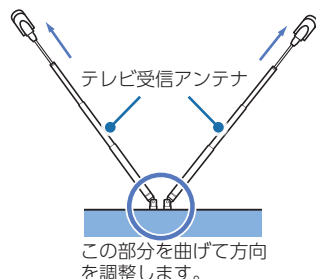
- ・最大ピクセル数 (幅)：4500 ピクセル
- ・最大ピクセル数 (高さ)：4500 ピクセル
- ・最大ファイルサイズ：16Mbyte



運転者モード（初期値）でご利用の場合は、一定速度以上になると映像が表示されません。音声のみでお楽しみください。（☛ P.67）

1. テレビを起動する

1-1 アンテナを引き出す



テレビ受信アンテナを引き出してください。

※ 別売品のフルセグ用フィルムアンテナセット（OP-AFS）で視聴される場合は、テレビ受信アンテナを引き出す必要はありません。

※ テレビ受信アンテナに無理な力を加えないでください。破損の恐れがあります。

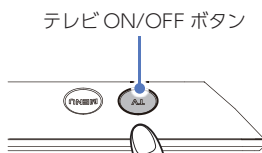
※ テレビ受信アンテナを完全に伸ばして使用してください。

※ テレビ受信アンテナだけでは受信感度の関係でワンセグ受信しかできないことがあります。

※ テレビ受信アンテナ同士を近づけないでください。

※ テレビ受信アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態がよくなる方向に調整してください。

1-2 起動する



本機を電源 ON し、テレビ ON/OFF ボタンを押してください。テレビが起動します。

※ もう一度押すと、テレビがOFFになります。

※ 他のアプリが起動している場合は、他のアプリを終了してテレビが起動します。

※ Main Menuからも、テレビを起動できます。（☛ P.66）



※ お買い上げ後、まだ一度もチャンネル設定を行っていない場合、チャンネル設定画面が自動的に表示されます。（☛ P.204）

2. トップ画面

テレビ起動中に、テレビの映像（画面）にタッチすると、テレビのトップ画面が表示されます。

チャンネルの変更や、各種設定は、このメニューから各項目にタッチして行います。



No.	表示名	説明
①	チャンネル情報	現在放送中の放送局や番組名を表示します。
②	番組表	現在選択されている放送局の番組表を表示します。（受信時のみ）（☛ P.205）
③	受信モード	[自動] → [地デジ] → [ワンセグ] と、受信モードを切り替えます。（☛ P.205）
④	戻る	テレビ画面に戻ります。
⑤	設定	チャンネル設定、輝度、表示、音声、機器設定、機器情報表示や設定初期化を行います。（☛ P.204 ~ 209）
⑥	音量調整	テレビ放送の音量調整やミュートを行います。（☛ P.206）
⑦	チャンネル	チャンネルを選択します。（☛ P.204）
⑧	ページボタン	9 チャンネル目から次ページに表示します。
⑨	情報表示	現在の受信モード、映像フォーマット、受信レベル、時刻を表示します。
⑩	終了ボタン	テレビを終了し、Main Menu に戻ります。

※ 画面表示はすべて、はめ込み合成です。

3. チャンネル設定 1

使用されている場所に応じて、チャンネル設定を行ってください。

3-1 [地域設定]にタッチする



- ・設定画面の表示方法は…
▶ P.206「設定画面を表示する」

3-2 地域を設定する



- 使用している地方、地域にタッチしてください。
- ※ 使用されている地域がよくわからない場合は、「チャンネル設定2」を参照ください。

3-3 [戻る]にタッチする



トップ画面に戻ります。

4. チャンネル設定 2

使用されている地域がよく分からない場合は以下の方法でチャンネル設定を行ってください。

4-1 [スキャン]にタッチする



- ※ 現在記憶しているチャンネルを消去せずにスキャンを行う場合は、[再スキャン]にタッチしてください。

- ・設定画面の表示方法は…
▶ P.206「設定画面を表示する」



- ※ 現在地で視聴可能な放送局を全て受信すると自動的に止まります。

- ※ 現在記憶しているチャンネルを消去せずにスキャンを行う場合は、[再スキャン]にタッチしてください。

4-2 [OK]にタッチする



- ※ [OK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

4-3 [戻る]にタッチする



トップ画面に戻ります。

5. 受信モードを切り替える

テレビの受信モードを手動で切り替えることができます。

5-1 [受信モード]にタッチする



- ・トップ画面の表示方法は…
テレビ画面にタッチしてください。

- ※ [自動]→[地デジ]→[ワンセグ]の順番で切り替わります。
- ※ [自動]は、現在の地の受信状況によって、自動的に[地デジ]と[ワンセグ]を切り替えます。
- ※ 地デジ(フルセグ)放送とワンセグ放送は別々の番組を放送している場合があります。その場合に[地デジ]や[ワンセグ]が切り替わった場合は別々の放送になります。
- ※ ワンセグ放送を行っていない放送局もあります。その場合ワンセグ放送は受信できません。

6. 番組表を表示する

視聴(受信)している放送局の電子番組表 (EPG) を表示することができます。

6-1 [番組表]にタッチする



- 視聴している放送局の電子番組表 (EPG) が表示されます。
- ※ すでに終了した番組は表示されません。
- ※ EPGデータが取得(受信)できていない場合(番組)は表示されません。
- ・トップ画面の表示方法は…
テレビ画面にタッチしてください。

6-2 番組名にタッチする

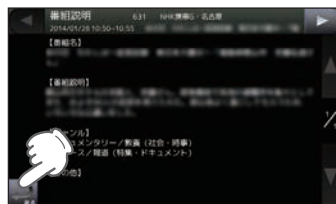


番組内容が表示されます。

※ 画面の[▽]にタッチで次項、[△]にタッチで前項を表示します。

※ [戻る]にタッチするとトップ画面に戻ります。

6-3 [戻る]にタッチする



前の画面に戻ります。

2. 輝度を設定する

テレビ画面(昼間・夜間時)の輝度を個別に調整できます。

※ Main Menu、Option の画面輝度と同じ機能です。テレビの輝度を個別に設定することはできません。



輝度が暗くなります。 輝度が明るくなります。

7. 音量を調整する

7-1 音量を調整する



または にタッチしてください。

・音量アイコン



：音量を上げます。



：音量を下げます。



：消音(ミュート)します。

・トップ画面の表示方法は…
テレビ画面にタッチしてください。

3. 字幕表示などを設定する

字幕表示の ON/OFF および切り替えができます。



テレビの設定

1. 設定画面を表示する

1-1 [設定]にタッチする



・トップ画面の表示方法は…
テレビ画面にタッチしてください。

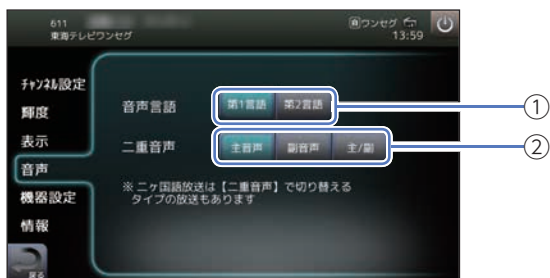


設定画面が表示されます。

No.	表示名	設定項目	説明
①	字幕	なし	字幕を表示しません。
		第1言語	第1言語を字幕表示します。
		第2言語	第2言語を字幕表示します。
②	文字スーパー	なし	文字スーパーを表示しません。
		第1言語	第1言語を文字スーパー表示します。
		第2言語	第2言語を文字スーパー表示します。
③	放送局表示	代表チャンネルのみ	各放送局の最初のサービスののみを表示します。
		全て	全てのサービスを表示します。
④	レベル/時計表示	ON	テレビのフル画面時に、受信レベルや時計を表示します。
		OFF	テレビのフル画面時に受信レベルや時計を表示しません。

4. 音声を設定する

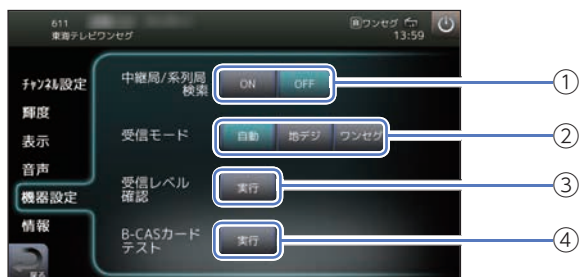
視聴する音声を変更することができます。



No.	表示名	設定項目	説明
①	音声言語	第1言語	二か国語放送の第1言語側を鳴らします。
		第2言語	二か国語放送の第2言語側を鳴らします。
②	二重音声	主音声	音声多重放送の主音声側を鳴らします。
		副音声	音声多重放送の副音声側を鳴らします。
		主/副	主音声側、副音声側の両方を鳴らします。

5. 機器設定をする

テレビに関する本体の確認または設定をします。



No.	表示名	設定項目	説明
①	中継局 / 系列局 検索	ON	中継局、系列局を検索します。
		OFF	中継局、系列局を検索しません。
②	受信モード※1	自動	現在地の受信状況によって、自動的に[地デジ]と[ワンセグ]を切り替えます。
		地デジ	地デジ受信に固定します。
		ワンセグ	ワンセグ受信に固定します。

No.	表示名	設定項目	説明
③	受信レベル確認	実行	各チャンネルの受信レベルを確認します。
④	B-CAS カード テスト	実行	B-CAS カードが正常に動作しているか、確認します。

※1：受信モードは、トップ画面の[受信モード]にタッチでも変更することができます。
(P.203)

6. バージョンを表示する

テレビソフトウェアのバージョン情報を表示します。

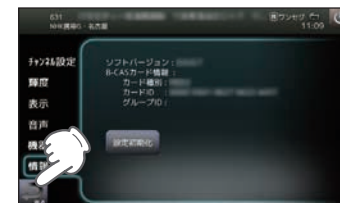
6-1 [情報]にタッチする



テレビソフトウェアのバージョン情報やB-CASカード情報が表示されます。

・設定画面の表示方法は…
P.206「設定画面を表示する」

6-2 [戻る]にタッチする



トップ画面に戻ります。

7. 設定を初期化する

テレビソフトウェアの設定を初期化（テレビの音量、字幕・時計表示などの設定を初期値に戻す）します。

※ 輝度を初期化する場合、「全設定初期化」(P.68)を行ってください。

7-1 [情報]にタッチする



・設定画面の表示方法は…
P.206「設定画面を表示する」

7-2 [設定初期化]にタッチする



7-3 [はい]にタッチする

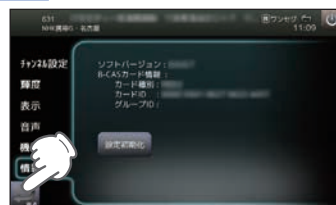


7-4 [OK]にタッチする



※ [OK]にタッチしなくても自動で画面表示は消えます。

7-5 [戻る]にタッチする



トップ画面に戻ります。

オービス・取締り系&コンテンツデータ更新

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで本機のオービス・取締り系&コンテンツデータの更新を行っていただけます。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。

<https://ity.yupiteru.co.jp/>

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプランをご利用の際には、下記ホームページよりご利用の機種を選択のうえ、お申込み手続きを行ってください。

ity.クラブ/ POWERED BY Yupiteru <https://ity.yupiteru.co.jp/>

電話でのお問い合わせは下記のフリーコールにてお願いします。

◆ユピテル ity クラブ窓口

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

フリーコール 0120-958-955

※ 本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。

本製品に関する地図更新は予定しておりません

地図アイコン

※ ロゴマークや3Dランドマークは非表示にすることもできます。地図設定の設定一覧(P.151) を参照ください。

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
都道府県庁	
市区役所	
町村役場	
指示点(・)	(黒色)
観光施設	(赤色)
高速 IC(普通)	
高速 JCT(普通)	
高速 SA(普通)	
高速 PA(普通)	
料金所	
信号機	
駅	
空港	
港湾	
踏切	
踏切(歩行者専用)	
一般道休憩施設	(青色)
道の駅	
駐車場	(緑色)
トイレ	
デパート	
スーパー	
警察署	
交番・駐在所	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
消防署	
消防分署	
普通郵便局	
特定郵便局	
学校	
幼稚園	
保育園	
病院	
ホテル・旅館	
マンション	
工場	
発電所	
NTT	
山	
滝	
オートキャンプ場	
海水浴場	
ゴルフ場	
スキー場	
名水	
温泉	
日帰り湯	
神社(観光)	
寺院(観光)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
神社	
寺院	
キリスト教会	
墓地	
都市高速番号	
国道番号(1・2桁)	
国道番号(3桁)	
県道番号(1・2桁)	
県道番号(3桁)	
県道番号(4桁)	
一方通行	
都市高速入口(右矢印)	(水色)
都市高速入口(左矢印)	(水色)
都市高速出口(右矢印)	(桃色)
都市高速出口(左矢印)	(桃色)

■ ロゴマーク一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
エネオス	
出光興産	
コスモ	
昭和シェル	
モービル	
エッソ	
ゼネラル	
キグナス	
SOLATO	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ホクレン	
JASS	
充電スタンド(普通)	
充電スタンド(急速)	
その他のガソリンスタンド	
モスバーガー	
マクドナルド	
ケンタッキー	
ロッテリア	
ミスタードーナツ	
その他のファーストフード	
セブンイレブン	
ローソン	
ファミリーマート	
デイリーヤマザキ	
サークルK	
サンクス	
ミニストップ	
コミュニティストア	
セイコーマート	
ココストア	
セーブオン	
スリーエフ	
ポプラ	
その他のコンビニエンスストア	
ガスト	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
デニース	
ロイヤルホスト	
ココス	
カーサ	
ジョナサン	
バーミヤン	
ジョイフル	
サイゼリヤ	
リンガーハット	
吉野家	
松屋	
すき家	
その他のファミリーレストラン	
みずほ銀行	
三菱東京 UFJ 銀行	
三井住友銀行	
りそな銀行	
埼玉りそな銀行	
その他の銀行	
日産	
日産カレスト	
スバル	
トヨタ	
トヨペット	
トヨタカローラ	
ネットトヨタ	
Honda Cars	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
Honda	
マツダ	
三菱自動車	
ダイハツ	
スズキ	
レクサス	
いすゞ	
BMW	
MINI	
MINI NEXT	
アウディ	
アルファロメオ	
フィアット	
シトロエン	
プジョー	
ジャガー	
フォード	
フォルクスワーゲン	
ボルボ	
メルセデスベンツ	
ヤナセ	
ランドローバー	
ルノー	
その他のカーディーラー	
その他中古車買取・販売	
スーパーオートバックス	
オートバックス	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
イエローハット	
オートアールズ	
ジェームス	
コクピット	
タイヤ館	
タイヤガーデン	
タイヤセレクト	
ミスタータイヤマン	
タイヤランド	
オートバックス走り屋天国セコハン市場	
オートバックスエクスプレス	
オートバックス・カーズ	
YMS	
ASM	
その他のカー用品店	
ニッポンレンタカー	
日産レンタカー	
トヨタレンタリース	
オリックスレンタカー	
タイムズカー レンタル	
駅レンタカー	
F レンタカー	
サンコーレンタカー	
OTS レンタカー	
J ネットレンタカー	
スカイレンタカー	
バジェットレンタカー	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ジャパンレンタカー	
日進レンタカー	
日邦レンタカーシステム	
その他レンタカー	
その他ホームセンター	

■ 案内ポイントアイコン一覧

施 設	アイコン
料金所	
SA(サービスエリア)	
PA(パーキングエリア)	
IC(インターチェンジ)	
JCT(ジャンクション)	
SA/IC 併設施設	
PA/IC 併設施設	
PA/JCT 併設施設	
SA/JCT 併設施設	
IC/JCT 併設施設	
道の駅	
出発地	
経由地	
目的地	
通過アイコン	
案内矢印(10 方向)	

■ 3D ランドマーク一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
札幌ドーム (北海道)	
札幌市時計台 (北海道)	
さっぽろテレビ塔 (北海道)	
五稜郭タワー (北海道)	
ひとめぼれスタジアム 宮城 (東北)	
仙台大観音 (東北)	
牛久大仏 (関東)	
カシマサッカー スタジアム (関東)	
埼玉スタジアム 2002 (関東)	
西武プリンスドーム (関東)	
千葉ポートタワー (関東)	
ZOZO マリンスタジアム (関東)	
味の素スタジアム (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
江戸東京博物館 (関東)	
NTT ドコモ代々木ビル (関東)	
国会議事堂 (関東)	
サンシャイン 60 (関東)	
新宿パークタワー (関東)	
東京オペラシティ (関東)	
東京国際フォーラム (関東)	
東京タワー (関東)	
東京ドーム (関東)	
東京都庁 (関東)	
ビッグサイト (関東)	
東京ミッドタウン (関東)	
日本武道館 (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
NEC ビル (関東)	
フジテレビ本社 (関東)	
六本木ヒルズ (関東)	
迎賓館 (関東)	
横浜マリンタワー (関東)	
横浜ランドマークタワー (関東)	
鎌倉大仏 (関東)	
ヨコハマグランドインター コンチネンタル (関東)	
日産スタジアム (関東)	
デンカビッグスワン スタジアム (関東)	
浜松アクトタワー (中部)	
静岡スタジアムエコパ (中部)	
JR セントラルタワーズ (中部)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ミッドランドスクエア (中部)	
ツインアーチ 138 (中部)	
名古屋港ポートビル (中部)	
名古屋テレビ塔 (中部)	
ナゴヤドーム (中部)	
東山スカイタワー (中部)	
京都市美術館 (関西)	
京都タワー (関西)	
コスモタワー (関西)	
ホテル大阪ベイタワー (関西)	
OAP タワー (関西)	
京セラドーム大阪 (関西)	
海遊館 (関西)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
梅田スカイビル (関西)	
通天閣 (関西)	
りんくうゲート タワービル (関西)	
阪神甲子園球場 (関西)	
神戸ポートタワー (関西)	
原爆ドーム (中国)	
福岡タワー (九州)	
博多ポートタワー (九州)	
福岡ヤフオク！ドーム (九州)	
大分銀行ドーム (九州)	
首里城 (九州)	
日テレタワー (関東)	
TBS 放送センター (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
SHIBUYA109 (関東)	
クイーンズスクエア横浜 (関東)	
平和祈念像 (九州)	
東京スカイツリー (関東)	
富士山 (中部)	
クロスランドタワー (中部)	
プレイパーク ゴールドタワー (四国)	
さいたまスーパー アリーナ (関東)	
岐阜シティ・タワー 43 (中部)	
群馬県庁 (関東)	
四日市港ポートビル (中部)	
アスパム (東北)	
大阪駅 (関西)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
東京駅 (関東)	
幕張メッセ (関東)	
名古屋城 (中部)	
金閣寺 (関西)	
中尊寺金色堂 (東北)	
平等院 (関西)	
MARK/IS みなとみらい (関東)	
MARK/IS 静岡 (中部)	
あべのハルカス (関西)	
グランフロント大阪 (関西)	
歌舞伎座 (関東)	
中之島フェスティバル タワー (関西)	
鉄道博物館 (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
国立新美術館 (関東)	
清水寺 (関西)	
新丸ビル (関東)	
丸ビル (関東)	
JP タワー (関東)	
朱鷺メッセ (中部)	
赤れんが庁舎 (北海道)	
国技館 (関東)	
関帝廟 (関東)	
海ほたる (関東)	
日光東照宮 (関東)	
仙台城跡(青葉城跡) (東北)	
虎ノ門ヒルズ (関東)	

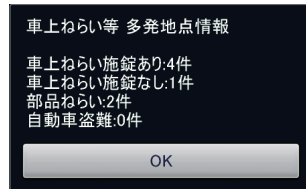
種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
OOTEMORI (関東)	
横浜赤レンガ倉庫 (関東)	
東京ゲートブリッジ (関東)	
姫路城 (関西)	
富岡製糸場 (関東)	
野球場	
サッカー場	
陸上競技場	
サーキット場	
遊園地・レジャーランド	
大公園	
競馬場	
動物園	
水族館	
城郭・城跡	
寺院	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
神社	
空港	
ショッピングセンター	
灯台	
フェリーターミナル	
沖縄城跡	
合掌造り	
牧場	

盗難多発地点警告アイコン一覧

種 類	アイコン	施 設
危険度 3	(赤色)	危険性大の地点を示します。
危険度 2	(橙色)	危険性中の地点を示します。
危険度 1	(水色)	危険性小の地点を示します。

※ アイコンにタッチして、「詳細情報」にタッチすると、「車上ねらい等 多発地点情報」を表示します。



SA/PA 施設アイコン一覧

アイコン	施 設
	スマートインターチェンジ
	ハイウェイオアシス
	ガソリンスタンド ※ 企業アイコンで表示する場合があります。
	レストラン
	カフェ
	ショッピング
	ベーカリー
	風呂温泉
	ドッグラン
	ベビーコーナー
	インフォメーション
	コンビニエンスストア
	ファストフード

道の駅施設アイコン一覧

アイコン	施 設
	道路情報
	宿泊施設
	風呂
	温泉
	レストランまたは軽食
	売店
	産直
	レンタサイクル

登録地点アイコン

アイコン	説 明
	自宅
	出発地
	会社
	マイエリア
	お気に入り

ジャンルアイコン

アイコン	説 明
	食べる
	買う
	遊ぶ
	見る
	泊まる
	温泉
	その他(くるま / 交通 / ぐらし等)

MAPPLE アイコン

検索結果リスト画面にて、該当施設に表示します。(P.81)

アイコン	説 明
	MAPPLE がお勧めするスポット
	MAPPLE がイチオシするスポット

■ ルート検索アイコン

アイコン	説明
 推奨1	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
 推奨2	推奨ルートの一部のリンクの通過コストを増やしたルートを探します。
 一般	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。
 高速	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
 距離	距離がなるべく短く目的地へ到着するルートを探します。

■ 料金ゲートアイコン

アイコン	施設
 ETC (カラー)	ETC 専用
 一般 (カラー)	一般
 ETC / 一般 (カラー)	ETC / 一般共通
 閉鎖	閉鎖
 ETC (灰色)	ETC 専用 (非推奨案内時)
 一般 (灰色)	一般 (非推奨案内時)
 ETC / 一般 (灰色)	ETC / 一般共通 (非推奨案内時)
 通行不可	通行不可

■ 履歴アイコン

アイコン	説明
	ルート探索に利用した地点の履歴
	検索地点の履歴

■ キャンセルポイントアイコン

アイコン	説明
 (緑色)	アイキャンセルポイント
 (赤色)	アイキャンセル禁止ポイント

■ 震災支援関連アイコン

アイコン	説明
	危険箇所 ^{※1}
	トイレ
	飲料・食料品店
	携帯電話ショップ
	レンタカー
	交番
	ドラッグストア
	水場
	広域避難場所
	帰宅支援ステーション
	救急指定・災害拠点病院
	避難所
	公衆電話
	宿泊施設
	帰宅困難者一時滞在施設

※ 震災支援関連アイコンは、首都圏・中京圏・京阪神圏のみ表示されます。

※1：アーケード、ガケ・石垣、ガラス、タイル外壁、フェンス、看板、自販機、路上陳列、頭上注意、塀、放置自転車など。

OBDⅡ表示項目

■ OBDⅡデータ / バググラフ選択項目

★は OBDⅡデータの初期値です。
●はバググラフの初期値です。

カテゴリ	No.	項目	内容
速度	1	★● 速度	速度を表示します。
	2	★ 平均速度	今回の速度の平均速度を表示します。
	3	一般道平均速度	今回の一般道の平均速度を表示します。
	4	高速道平均速度	今回の高速道の平均速度を表示します。
	5	★最高速度	今回の速度の最高値を表示します。
	6	5秒速度	発車から5秒後の速度を表示します。
	7	平均5秒速度	発車から5秒後の速度の平均値を表示します。
	8	最高5秒速度	発車から5秒後の速度の最高値を表示します。
走行時間 1	9	★ 走行時間	今回の停車していない時間を表示します。
	10	1～20km/h 走行時間	各範囲速度での走行時間を表示します。
	11	20～40km/h 走行時間	
	12	40～60km/h 走行時間	
	13	60～80km/h 走行時間	
	14	80～100km/h 走行時間	
	15	100km/h 以上走行時間	
	16	★ 運転時間	今回の運転時間を表示します。
	17	★ 停車時間	今回の停車時間を表示します。
	18	1000m ラップ	電源ONから各走行距離ごとにかかった時間を表示します。
	19	5000m ラップ	
	20	10000m ラップ	
走行時間 2	21	0～400m 時間	発車から各走行距離にかかった時間を表示します。
	22	0～1000m 時間	
	23	0～400m 平均時間	発車から各走行距離にかかった時間の平均時間を表示します。
	24	0～1000m 平均時間	
	25	0～400m 最短時間	発車から各走行距離にかかった時間の最短時間を表示します。
	26	0～1000m 最短時間	
走行比率	27	★ 走行比率	運転時間に対して走行している時間の比率を表示します。
	28	1～20km/h 走行比率	各範囲の速度で走行している比率を表示します。
	29	20～40km/h 走行比率	
	30	40～60km/h 走行比率	
	31	60～80km/h 走行比率	

★は OBD II データの初期値です。
●はバググラフの初期値です。

カテゴリ	No.	項目	内容
走行比率	32	80 ～ 100km/h 走行比率	各範囲の速度で走行している比率を表示します。
	33	100km/h 以上走行比率	
	34	停車比率	運転時間に対して停車している時間の比率を表示します。
	35	今回エンジン走行比率 (※ 3)	今回走行した距離に対して、今回エンジンで走行した比率を表示します。
	36	生涯エンジン走行比率 (※ 3)	生涯走行した距離に対して生涯エンジンで走行した比率を表示します。
エコドライブ 1	37	エコ総合ポイント (注1)	エコドライブの総合ポイントを表示します。
	38	エコ加速ポイント (注1)	エコドライブの急加速ポイントを表示します。
	39	エコ減速ポイント (注1)	エコドライブの急減速ポイントを表示します。
	40	エコ経済速度ポイント (注1)	エコドライブの経済速度ポイントを表示します。
	41	エコアイドリングポイント (注1)	エコドライブのアイドリングポイントを表示します。
	42	今回アイドリングストップ時間 (※1)	今回アイドリングストップした時間の累積値を表示します。※ 1
	43	最小アイドリングストップ時間 (※1)	アイドリングストップした時間の最小値を表示します。
	44	最大アイドリングストップ時間 (※1)	アイドリングストップした時間の最大値を表示します。
	45	今回アイドリング時間	車速 0 でエンジンが掛かっていた時間を表示します。
エコドライブ 2	46	今回エンジン始動回数	今回エンジンを始動した回数を表示します。
	47	今回アイドリングストップ回数 (※1)	今回アイドリングストップした回数を表示します。
	48	0 ～ 10 秒アイドリングストップ回数 (※1)	アイドリングストップ時間が各範囲の回数を表示します。
	49	10 ～ 20 秒アイドリングストップ回数 (※1)	
	50	20 ～ 30 秒アイドリングストップ回数 (※1)	
	51	30 秒以上アイドリングストップ回数 (※1)	
	52	0 ～ 10 秒アイドリングストップ比率 (※1)	アイドリングストップ時間が各範囲の比率を表示します。
	53	10 ～ 20 秒アイドリングストップ比率 (※1)	
	54	20 ～ 30 秒アイドリングストップ比率 (※1)	
	55	30 秒以上アイドリングストップ比率 (※1)	

カテゴリ	No.	項目	内容
加速時間 1	56	0 ～ 20km/h 加速時間	発車から各加速に達するまでにかかった時間を表示します。
	57	0 ～ 40km/h 加速時間	
	58	0 ～ 60km/h 加速時間	
	59	0 ～ 80km/h 加速時間	
	60	0 ～ 100km/h 加速時間	
	61	0 ～ 20km/h 平均加速時間	発車から各速度に達するまでにかかった時間の平均時間を表示します。
	62	0 ～ 40km/h 平均加速時間	
	63	0 ～ 60km/h 平均加速時間	
	64	0 ～ 80km/h 平均加速時間	
	65	0 ～ 100km/h 平均加速時間	
加速時間 2	66	0 ～ 20km/h 最短加速時間	発車から各速度に達するまでにかかった時間の最短時間を表示します。
	67	0 ～ 40km/h 最短加速時間	
	68	0 ～ 60km/h 最短加速時間	
	69	0 ～ 80km/h 最短加速時間	
	70	0 ～ 100km/h 最短加速時間	
圧力	71	相対インマニ圧	インマニ圧の相対値を表示します。 ※ この数値は1気圧に対しての相対値です。過給機を持たない車両では、圧力は0を超えません。
	72	最大相対インマニ圧	インマニ圧の相対地の最大値を表示します。
	73	絶対インマニ圧	インマニ圧の絶対値を表示します。
	74	最大絶対インマニ圧	インマニ圧の絶対値の最大値を表示します。
	75	ブースト圧	ブースト圧の相対値を表示します。
	76	最大ブースト圧	ブースト圧の最大値を表示します。
リマインダー	77	オイル残日数	オイル設定した期間の残日数を表示します。
	78	オイルエレメント残日数	オイルエレメント設定した期間の残日数を表示します。
	79	タイヤ残日数	タイヤ設定した期間の残日数を表示します。
	80	バッテリー残日数	バッテリー設定した期間の残日数を表示します。
	81	オイル残距離	オイル設定した距離の残距離を表示します。
	82	オイルエレメント残距離	オイルエレメント設定した距離の残距離を表示します。
	83	タイヤ残距離	タイヤ設定した距離の残距離を表示します。
	84	バッテリー残距離	バッテリー設定した距離の残距離を表示します。
燃費	85	★● 瞬間燃費	瞬間の燃費を表示します。
	86	★ 今回燃費 (※2)	今回走行時での燃費の平均値を表示します。
	87	最大今回燃費 (※2)	今回走行時の燃費の最大値を表示します。
	88	平均燃費 (注2)	燃費の平均値を表示します。
	89	一般道平均燃費 (注2)	一般道での燃費の平均値を表示します。
	90	高速道平均燃費 (注2)	高速道での燃費の平均値を表示します。

★は OBDⅡ データの初期値です。
●はバーグラフの初期値です。

カテゴリ	No.	項目	内容
燃費	91	★ 生涯燃費 (注3)	オールクリアするまでの燃費の平均値を表示します。
	92	移動平均燃費	直近 16km 区間での燃費を表示します。
	93	最大移動平均燃費	16km 区間での移動平均燃費の最大値を表示します。
燃料	94	燃料流量	燃料の流量を表示します。
	95	平均燃料流量	今回走行時の燃料流量の平均値を表示します。
	96	最大燃料流量	今回走行時の燃料流量の最大値を表示します。
	97	残燃料	残りの燃料を表示します。
	98	燃料レベル	残りの燃料レベル (割合) を表示します。
	99	今回消費燃料	今回走行時の消費燃料を表示します。
	100	消費燃料 (注2)	消費燃料を表示します。
	101	生涯消費燃料 (注3)	オールクリアするまでの消費燃料を表示します。
距離	102	今回走行距離	今回走行時での走行距離を表示します。
	103	トリップメーター (注4)	走行距離を表示します。
	104	生涯走行距離	オールクリアするまでの走行距離を表示します。
	105	今回エンジン走行距離	今回エンジンで走行した距離を表示します。
	106	生涯エンジン走行距離 (注3)	オールクリアするまでのエンジンで走行した距離を表示します。
温度	107	★● エンジン水温	エンジン冷却水の温度を表示します。
	108	最高エンジン水温	エンジン冷却水の最高値を表示します。
	109	吸気温	吸気温度を表示します。
	110	最高吸気温	吸気温度の最高値を表示します。
	111	外気温	外気温度を表示します。 ※ 車両によっては、センサーの位置により車外の外気温と異なる場合があります。
	112	最高外気温	外気温の最高値を表示します。
	113	エンジン油温	エンジン油温の温度を表示します。
	114	最高エンジン油温	エンジン油温の最高値を表示します。
エンジン	115	● スロットル開度	スロットルバルブの開度を表示します。
	116	平均スロットル開度	今回走行時のスロットル開度の平均値を表示します。
	117	最大スロットル開度	今回走行時のスロットル開度の最大値を表示します。
	118	エンジン負荷	エンジンにかかる負荷を表示します。
	119	平均エンジン負荷	今回走行時のエンジン負荷の平均値を表示します。
	120	最大エンジン負荷	今回走行時のエンジン負荷の最大値を表示します。
	121	MAF	エンジンに吸気される空気量を表示します。
	122	INJ	インジェクション噴射時間を表示します。
	123	点火時期	エンジン点火プラグの点火時期を表示します。
	124	★● 回転数	エンジンの回転数を表示します。

カテゴリ	No.	項目	内容
エンジン	125	平均回転数	今回走行時の回転数の平均値を表示します。
	126	最高回転数	今回走行時の回転数の最高値を表示します。
	127	ボルトメータ	車両の電圧を表示します。
HV1 (※3)	128	HV システムパワー	エンジン・モーターを含めた出力を表示します。
	129	HV Fr モーターパワー	フロントモーターの出力を表示します。
	130	HV Rr モーターパワー	リアモーターの出力を表示します。
	131	HVRr トルク配分	リアモーターへのトルク配分を表示します。
	132	HV バッテリ電圧	HV バッテリーの電圧値を表示します。
	133	HV バッテリ電流	HV バッテリーの充放電の電流値を表示します。
	134	HV 補機バッテリー電圧	HV 補機バッテリーの電圧を表示します。
	135	HV 全電池容量	バッテリーの充電率を表示します。
	136	HV エンジンパワー	エンジンの出力を表示します。
	137	HV 昇圧後電圧	HV バッテリーの昇圧された電圧値を表示します。
HV2 (※3)	138	HV アクセル開度	アクセルの踏みこみ量を表示します。 ※ アクセルペダルを踏んでいなくても、0%にならない場合があります。
	139	HV エアコン消費電力	現在のエアコン消費電力を表示します。
	140	HV ジェネレーター 発電量	充電用発電機の発電量を表示します。
	141	HV 滑空	モーター / エンジンで駆動しているときは「+」、 電力を回生している時は「-」で表示します。
	142	HV 今回モーター走行 距離	今回モーターで走行した距離を表示します。
	143	HV 今回 EM 走行距離	今回 EM で走行した距離を表示します。
	144	HV 今回惰性走行距離	今回惰性走行した距離を表示します。
	145	HV 今回モーター 走行比率	今回走行した距離に対して、今回モーターで 走行した比率を表示します。
	146	HV 今回 EM 走行比率	今回走行した距離に対して、今回 EM で走行し ている比率を表示します。
	147	HV 今回惰性走行比率	今回走行した距離に対して、今回惰性で走行し ている比率を表示します。

※ 1: ハイブリッド車の場合は、「アイドリングストップ」が、「エンジンストップ」に切り替わります。
 ※ 2: 消費燃料および移動距離から燃費を算出しているため、車両の燃費と一致しない場合があります。数値の補正はできません。
 ※ 3: ハイブリッド車に別売品の OBDⅡ アダプター (OBD12-FPLⅢ) を装着時のみ選択できます。
 注 1: [車両情報] → [設定] → [エコポイントクリア] または [オールクリア] でリセットされます。
 注 2: [車両情報] → [設定] → [平均燃費クリア] または [オールクリア] でリセットされます。
 注 3: [車両情報] → [設定] → [オールクリア] でのみリセットされます。
 注 4: [車両情報] → [設定] → [トリップクリア] または [オールクリア] でリセットされます。

■ 3連/4連メーター選択項目

▲は3連メーターの初期値です。

■は4連メーターの初期値です。

カテゴリ	No.	項 目	内 容
速度	1	▲■ 速度	速度を表示します。
走行比率	2	走行比率	運転時間に対して走行している時間の比率を表示します。
	3	今回エンジン走行比率(※3)	今回走行した距離に対して、今回エンジンで走行した比率を表示します。
エコドライブ 1	4	エコ総合ポイント(注1)	エコドライブの総合ポイントを表示します。
圧力	5	相対インマニ圧	インマニ圧の相対値を表示します。 ※ この数値は1気圧に対しての相対値です。過給機を持たない車両では、圧力は0を超えません。
	6	ブースト圧	ブースト圧の相対値を表示します。
リマインダー	7	オイル残日数	オイル設定した期間の残日数を表示します。
	8	オイルエレメント残日数	オイルエレメント設定した期間の残日数を表示します。
	9	タイヤ残日数	タイヤ設定した期間の残日数を表示します。
	10	バッテリー残日数	バッテリー設定した期間の残日数を表示します。
	11	オイル残距離	オイル設定した距離の残距離を表示します。
	12	オイルエレメント残距離	オイルエレメント設定した距離の残距離を表示します。
	13	タイヤ残距離	タイヤ設定した距離の残距離を表示します。
	14	バッテリー残距離	バッテリー設定した距離の残距離を表示します。
燃費	15	▲■ 瞬間燃費	瞬間の燃費を表示します。
	16	今回燃費(※2)	今回走行時での燃費の平均値を表示します。
	17	平均燃費(注2)	燃費の平均値を表示します。
	18	一般道平均燃費(注2)	一般道での燃費の平均値を表示します。
	19	高速道平均燃費(注2)	高速道での燃費の平均値を表示します。
	20	生涯燃費(注3)	オールクリアするまでの燃費の平均値を表示します。
	21	移動平均燃費	直近16km区間での移動平均燃費の最大値を表示します。
燃料	22	燃料流量	燃料の流量を表示します。
	23	燃料レベル	残りの燃料レベル(割合)を表示します。
	24	今回消費燃料	今回走行時の消費燃料を表示します。
温度	25	■ エンジン水温	エンジン冷却水の温度を表示します。
	26	吸気温	吸気温度を表示します。
	27	外気温	外気温度を表示します。 ※ 車両によっては、センサーの位置により車外の外気温と異なる場合があります。
	28	エンジン油温	エンジンオイルの温度を表示します。

カテゴリ	No.	項 目	内 容
エンジン	29	スロットル開度	スロットルバルブの開度を表示します。
	30	エンジン負荷	エンジンにかかる負荷を表示します。
	31	▲■ 回転数	エンジンの回転数を表示します。
HV1(※3)	32	HV Fr モーターパワー	フロントモーターの出力を表示します。
	33	HV Rr モーターパワー	リアモーターの出力を表示します。
	34	HV エンジンパワー	エンジンの出力を表示します。
	35	HV アクセル開度	アクセルの踏みこみ量を表示します。 ※ アクセルペダルを踏んでいなくても、0%にならない場合があります。
	36	HV エアコン消費電力	現在のエアコン消費電力を表示します。
HV2(※3)	37	HV ジェネレーター発電量	充電用発電機の発電量を表示します。
	38	HV 滑空	モーター / エンジンで駆動しているときは「+」、電力を回生している時は「-」で表示します。
	39	HV 今回モーター走行比率	今回走行した距離に対して、今回モーターで走行した比率を表示します。

※ 2：消費燃料および移動距離から燃費を算出しているため、車両の燃費と一致しない場合があります。数値の補正はできません。

※ 3：ハイブリッド車に別売品の OBDⅡアダプター(OBD12-FPLⅢ)を装着時のみ選択できます。

注 1：[車両情報]→[設定]→[エコポイントクリア]または[オールクリア]でリセットされます。

注 2：[車両情報]→[設定]→[平均燃費クリア]または[オールクリア]でリセットされます。

注 3：[車両情報]→[設定]→[オールクリア]でのみリセットされます。

詳細市街地図収録エリア

※ 本機では、全国の市街地図を収録しています。

※ 一部でも収録されている市区町村名を列挙しています。

※ 市区町村役場など、中心地が収録されていない箇所があります。

都道府県名	郡名	市区町村名
北海道		札幌市中央区
北海道		札幌市北区
北海道		札幌市東区
北海道		札幌市白石区
北海道		札幌市豊平区
北海道		札幌市南区
北海道		札幌市西区
北海道		札幌市厚別区
北海道		札幌市手稲区
北海道		札幌市清田区
北海道		函館市
北海道		小樽市
北海道		旭川市
北海道		室蘭市
北海道		釧路市
北海道		帯広市
北海道		北見市
北海道		夕張市
北海道		岩見沢市
北海道		網走市
北海道		留萌市
北海道		苫小牧市
北海道		稚内市
北海道		美瑛市
北海道		芦別市
北海道		江別市
北海道		赤平市
北海道		紋別市
北海道		士別市
北海道		名寄市
北海道		三笠市
北海道		根室市
北海道		千歳市
北海道		滝川市
北海道		砂川市
北海道		歌志内市
北海道		深川市
北海道		富良野市
北海道		登別市
北海道		恵庭市
北海道		伊達市
北海道		北広島市

都道府県名	郡名	市区町村名
北海道		石狩市
北海道		北斗市
北海道	石狩郡	当別町
北海道	石狩郡	新篠津村
北海道	亀田郡	七飯町
北海道	余市郡	赤井川村
北海道	空知郡	南幌町
北海道	空知郡	奈井江町
北海道	夕張郡	長沼町
北海道	樺戸郡	新十津川町
北海道	雨竜郡	秩父別町
北海道	上川郡	鷹栖町
北海道	上川郡	東神楽町
北海道	上川郡	当麻町
北海道	空知郡	中富良野町
北海道	上川郡	剣淵町
北海道	網走郡	美幌町
北海道	白老郡	白老町
北海道	勇払郡	安平町
北海道	河東郡	音更町
北海道	河西郡	芽室町
北海道	中川郡	幕別町
北海道	中川郡	池田町
北海道	釧路郡	釧路町
青森県		青森市
青森県		弘前市
青森県		八戸市
青森県		黒石市
青森県		五所川原市
青森県		十和田市
青森県		三沢市
青森県		むつ市
青森県		つがる市
青森県		平川市
青森県	南津軽郡	藤崎町
青森県	南津軽郡	大鰐町
青森県	南津軽郡	田舎館村
青森県	北津軽郡	板柳町
青森県	北津軽郡	鶴田町
青森県	上北郡	六戸町
青森県	上北郡	東北町
青森県	上北郡	おいらせ町

都道府県名	郡名	市区町村名
青森県	下北郡	東通村
青森県	三戸郡	五戸町
青森県	三戸郡	南部町
青森県	三戸郡	階上町
岩手県		盛岡市
岩手県		宮古市
岩手県		大船渡市
岩手県		花巻市
岩手県		北上市
岩手県		久慈市
岩手県		遠野市
岩手県		一関市
岩手県		陸前高田市
岩手県		釜石市
岩手県		二戸市
岩手県		奥州市
岩手県		滝沢市
岩手県	岩手郡	雫石町
岩手県	紫波郡	紫波町
岩手県	紫波郡	矢巾町
岩手県	胆沢郡	金ヶ崎町
岩手県	西磐井郡	平泉町
宮城県		仙台市青葉区
宮城県		仙台市宮城野区
宮城県		仙台市若林区
宮城県		仙台市太白区
宮城県		仙台市泉区
宮城県		石巻市
宮城県		塩竈市
宮城県		気仙沼市
宮城県		白石市
宮城県		名取市
宮城県		角田市
宮城県		多賀城市
宮城県		岩沼市
宮城県		登米市
宮城県		栗原市
宮城県		東松島市
宮城県		大崎市
宮城県		富谷市
宮城県	刈田郡	蔵王町
宮城県	柴田郡	大河原町
宮城県	柴田郡	村田町
宮城県	柴田郡	柴田町
宮城県	柴田郡	川崎町
宮城県	亘理郡	亘理町
宮城県	宮城郡	松島町
宮城県	宮城郡	七ヶ浜町

都道府県名	郡名	市区町村名
宮城県	宮城郡	利府町
宮城県	黒川郡	大和町
宮城県	黒川郡	大郷町
宮城県	黒川郡	大衡村
宮城県	加美郡	色麻町
宮城県	加美郡	加美町
宮城県	遠田郡	涌谷町
宮城県	遠田郡	美里町
秋田県		秋田市
秋田県		能代市
秋田県		横手市
秋田県		大館市
秋田県		男鹿市
秋田県		湯沢市
秋田県		鹿角市
秋田県		由利本荘市
秋田県		大仙市
秋田県		仙北市
秋田県	鹿角郡	小坂町
山形県		山形市
山形県		米沢市
山形県		鶴岡市
山形県		酒田市
山形県		新庄市
山形県		寒河江市
山形県		上山市
山形県		村山市
山形県		長井市
山形県		天童市
山形県		東根市
山形県		尾花沢市
山形県		南陽市
山形県	東村山郡	山辺町
山形県	東村山郡	中山町
山形県	西村山郡	河北町
山形県	西村山郡	大江町
山形県	北村山郡	大石田町
山形県	最上郡	舟形町
山形県	東置賜郡	高畠町
山形県	東置賜郡	川西町
山形県	東田川郡	三川町
山形県	東田川郡	庄内町
山形県	飽海郡	遊佐町
福島県		福島市
福島県		会津若松市
福島県		郡山市
福島県		いわき市
福島県		白河市

都道府県名	郡名	市区町村名
福島県		須賀川市
福島県		喜多方市
福島県		相馬市
福島県		二本松市
福島県		田村市
福島県		南相馬市
福島県		伊達市
福島県		本宮市
福島県	伊達郡	桑折町
福島県	伊達郡	川俣町
福島県	安達郡	大玉村
福島県	岩瀬郡	鏡石町
福島県	河沼郡	会津坂下町
福島県	河沼郡	湯川村
福島県	大沼郡	会津美里町
福島県	西白河郡	西郷村
福島県	田村郡	三春町
福島県	相馬郡	新地町
茨城県		水戸市
茨城県		日立市
茨城県		土浦市
茨城県		古河市
茨城県		石岡市
茨城県		結城市
茨城県		龍ヶ崎市
茨城県		下妻市
茨城県		常総市
茨城県		常陸太田市
茨城県		高萩市
茨城県		北茨城市
茨城県		笠間市
茨城県		取手市
茨城県		牛久市
茨城県		つくば市
茨城県		ひたちなか市
茨城県		鹿嶋市
茨城県		潮来市
茨城県		守谷市
茨城県		那珂市
茨城県		筑西市
茨城県		坂東市
茨城県		稲敷市
茨城県		かすみがうら市
茨城県		桜川市
茨城県		神栖市
茨城県		行方市
茨城県		つくばみらい市
茨城県		小美玉市

都道府県名	郡名	市区町村名
茨城県	東茨城郡	茨城町
茨城県	東茨城郡	大洗町
茨城県	東茨城郡	城里町
茨城県	那珂郡	東海村
茨城県	稲敷郡	美浦村
茨城県	稲敷郡	阿見町
茨城県	稲敷郡	河内町
茨城県	結城郡	八千代町
茨城県	猿島郡	五霞町
茨城県	猿島郡	境町
茨城県	北相馬郡	利根町
栃木県		宇都宮市
栃木県		足利市
栃木県		栃木市
栃木県		佐野市
栃木県		鹿沼市
栃木県		日光市
栃木県		小山市
栃木県		真岡市
栃木県		大田原市
栃木県		矢板市
栃木県		那須塩原市
栃木県		さくら市
栃木県		下野市
栃木県	河内郡	上三川町
栃木県	芳賀郡	市貝町
栃木県	芳賀郡	芳賀町
栃木県	下都賀郡	壬生町
栃木県	下都賀郡	野木町
栃木県	塩谷郡	塩谷町
栃木県	塩谷郡	高根沢町
栃木県	那須郡	那須町
群馬県		前橋市
群馬県		高崎市
群馬県		桐生市
群馬県		伊勢崎市
群馬県		太田市
群馬県		沼田市
群馬県		館林市
群馬県		渋川市
群馬県		藤岡市
群馬県		富岡市
群馬県		安中市
群馬県		みどり市
群馬県	北群馬郡	榛東村
群馬県	北群馬郡	吉岡町
群馬県	甘楽郡	下仁田町
群馬県	甘楽郡	甘楽町

都道府県名	郡名	市区町村名
群馬県	吾妻郡	中之条町
群馬県	吾妻郡	草津町
群馬県	吾妻郡	東吾妻町
群馬県	利根郡	川場村
群馬県	利根郡	昭和村
群馬県	利根郡	みなかみ町
群馬県	佐波郡	玉村町
群馬県	邑楽郡	板倉町
群馬県	邑楽郡	明和町
群馬県	邑楽郡	千代田町
群馬県	邑楽郡	大泉町
群馬県	邑楽郡	邑楽町
埼玉県		さいたま市西区
埼玉県		さいたま市北区
埼玉県		さいたま市大宮区
埼玉県		さいたま市見沼区
埼玉県		さいたま市中央区
埼玉県		さいたま市桜区
埼玉県		さいたま市浦和区
埼玉県		さいたま市南区
埼玉県		さいたま市緑区
埼玉県		さいたま市岩槻区
埼玉県		川越市
埼玉県		熊谷市
埼玉県		川口市
埼玉県		行田市
埼玉県		秩父市
埼玉県		所沢市
埼玉県		飯能市
埼玉県		加須市
埼玉県		本庄市
埼玉県		東松山市
埼玉県		春日部市
埼玉県		狭山市
埼玉県		羽生市
埼玉県		鴻巣市
埼玉県		深谷市
埼玉県		上尾市
埼玉県		草加市
埼玉県		越谷市
埼玉県		蕨市
埼玉県		戸田市
埼玉県		入間市
埼玉県		朝霞市
埼玉県		志木市
埼玉県		和光市
埼玉県		新座市
埼玉県		桶川市

都道府県名	郡名	市区町村名
埼玉県		久喜市
埼玉県		北本市
埼玉県		八潮市
埼玉県		富士見市
埼玉県		三郷市
埼玉県		蓮田市
埼玉県		坂戸市
埼玉県		幸手市
埼玉県		鶴ヶ島市
埼玉県		日高市
埼玉県		吉川市
埼玉県		ふじみ野市
埼玉県		白岡市
埼玉県	北足立郡	伊奈町
埼玉県	入間郡	三芳町
埼玉県	入間郡	毛呂山町
埼玉県	入間郡	越生町
埼玉県	比企郡	滑川町
埼玉県	比企郡	嵐山町
埼玉県	比企郡	小川町
埼玉県	比企郡	川島町
埼玉県	比企郡	吉見町
埼玉県	比企郡	鳩山町
埼玉県	比企郡	ときがわ町
埼玉県	秩父郡	横瀬町
埼玉県	秩父郡	皆野町
埼玉県	児玉郡	美里町
埼玉県	児玉郡	神川町
埼玉県	児玉郡	上里町
埼玉県	大里郡	寄居町
埼玉県	南埼玉郡	宮代町
埼玉県	北葛飾郡	杉戸町
埼玉県	北葛飾郡	松伏町
千葉県		千葉市中央区
千葉県		千葉市花見川区
千葉県		千葉市稲毛区
千葉県		千葉市若葉区
千葉県		千葉市緑区
千葉県		千葉市美浜区
千葉県		銚子市
千葉県		市川市
千葉県		船橋市
千葉県		館山市
千葉県		木更津市
千葉県		松戸市
千葉県		野田市
千葉県		茂原市
千葉県		成田市

都道府県名	郡名	市区町村名
千葉県		佐倉市
千葉県		東金市
千葉県		旭市
千葉県		習志野市
千葉県		柏市
千葉県		勝浦市
千葉県		市原市
千葉県		流山市
千葉県		八千代市
千葉県		我孫子市
千葉県		鴨川市
千葉県		鎌ヶ谷市
千葉県		君津市
千葉県		富津市
千葉県		浦安市
千葉県		四街道市
千葉県		袖ヶ浦市
千葉県		八街市
千葉県		印西市
千葉県		白井市
千葉県		富里市
千葉県		南房総市
千葉県		匝瑳市
千葉県		香取市
千葉県		山武市
千葉県		いすみ市
千葉県		大網白里市
千葉県	印旛郡	酒々井町
千葉県	印旛郡	栄町
千葉県	香取郡	神崎町
千葉県	香取郡	多古町
千葉県	山武郡	九十九里町
千葉県	山武郡	芝山町
千葉県	山武郡	横芝光町
千葉県	長生郡	一宮町
千葉県	長生郡	睦沢町
千葉県	長生郡	長生村
千葉県	長生郡	白子町
千葉県	長生郡	長柄町
千葉県	長生郡	長南町
東京都		千代田区
東京都		中央区
東京都		港区
東京都		新宿区
東京都		文京区
東京都		台東区
東京都		墨田区
東京都		江東区

都道府県名	郡名	市区町村名
東京都		品川区
東京都		目黒区
東京都		大田区
東京都		世田谷区
東京都		渋谷区
東京都		中野区
東京都		杉並区
東京都		豊島区
東京都		北区
東京都		荒川区
東京都		板橋区
東京都		練馬区
東京都		足立区
東京都		葛飾区
東京都		江戸川区
東京都		八王子市
東京都		立川市
東京都		武蔵野市
東京都		三鷹市
東京都		青梅市
東京都		府中市
東京都		昭島市
東京都		調布市
東京都		町田市
東京都		小金井市
東京都		小平市
東京都		日野市
東京都		東村山市
東京都		国分寺市
東京都		国立市
東京都		福生市
東京都		狛江市
東京都		東大和市
東京都		清瀬市
東京都		東久留米市
東京都		武蔵村山市
東京都		多摩市
東京都		稲城市
東京都		羽村市
東京都		あきる野市
東京都		西東京市
東京都	西多摩郡	瑞穂町
東京都	西多摩郡	日の出町
神奈川県		横浜市鶴見区
神奈川県		横浜市神奈川区
神奈川県		横浜市西区
神奈川県		横浜市中区
神奈川県		横浜南区

都道府県名	郡名	市区町村名
神奈川県		横浜市保土ヶ谷区
神奈川県		横浜市磯子区
神奈川県		横浜市金沢区
神奈川県		横浜市港北区
神奈川県		横浜市戸塚区
神奈川県		横浜市港南区
神奈川県		横浜市旭区
神奈川県		横浜市緑区
神奈川県		横浜市瀬谷区
神奈川県		横浜市栄区
神奈川県		横浜市泉区
神奈川県		横浜市都筑区
神奈川県		川崎市川崎区
神奈川県		川崎市幸区
神奈川県		川崎市中原区
神奈川県		川崎市高津区
神奈川県		川崎市多摩区
神奈川県		川崎市宮前区
神奈川県		川崎市麻生区
神奈川県		相模原市緑区
神奈川県		相模原市中央区
神奈川県		相模原市南区
神奈川県		横須賀市
神奈川県		平塚市
神奈川県		鎌倉市
神奈川県		藤沢市
神奈川県		小田原市
神奈川県		茅ヶ崎市
神奈川県		逗子市
神奈川県		三浦市
神奈川県		秦野市
神奈川県		厚木市
神奈川県		大和市
神奈川県		伊勢原市
神奈川県		海老名市
神奈川県		座間市
神奈川県		南足柄市
神奈川県		綾瀬市
神奈川県	三浦郡	葉山町
神奈川県	高座郡	寒川町
神奈川県	中郡	大磯町
神奈川県	中郡	二宮町
神奈川県	足柄上郡	中井町
神奈川県	足柄上郡	大井町
神奈川県	足柄上郡	松田町
神奈川県	足柄上郡	山北町
神奈川県	足柄上郡	開成町

都道府県名	郡名	市区町村名
神奈川県	足柄下郡	箱根町
神奈川県	足柄下郡	真鶴町
神奈川県	足柄下郡	湯河原町
神奈川県	愛甲郡	愛川町
神奈川県	愛甲郡	清川村
新潟県		新潟市北区
新潟県		新潟市東区
新潟県		新潟市中央区
新潟県		新潟市江南区
新潟県		新潟市秋葉区
新潟県		新潟市南区
新潟県		新潟市西区
新潟県		新潟市西蒲区
新潟県		長岡市
新潟県		三条市
新潟県		柏崎市
新潟県		新発田市
新潟県		小千谷市
新潟県		加茂市
新潟県		十日町市
新潟県		見附市
新潟県		村上市
新潟県		燕市
新潟県		糸魚川市
新潟県		妙高市
新潟県		五泉市
新潟県		上越市
新潟県		阿賀野市
新潟県		佐渡市
新潟県		南魚沼市
新潟県	北蒲原郡	聖籠町
新潟県	西蒲原郡	弥彦村
新潟県	南蒲原郡	田上町
新潟県	南魚沼郡	湯沢町
新潟県	刈羽郡	刈羽村
富山県		富山市
富山県		高岡市
富山県		魚津市
富山県		氷見市
富山県		滑川市
富山県		黒部市
富山県		砺波市
富山県		小矢部市
富山県		南砺市
富山県		射水市
富山県	中新川郡	舟橋村
富山県	中新川郡	上市町
富山県	中新川郡	立山町

都道府県名	郡名	市区町村名
富山県	下新川郡	入善町
石川県		金沢市
石川県		七尾市
石川県		小松市
石川県		輪島市
石川県		珠洲市
石川県		加賀市
石川県		羽咋市
石川県		かほく市
石川県		白山市
石川県		能美市
石川県		野々市市
石川県	能美郡	川北町
石川県	河北郡	津幡町
石川県	河北郡	内灘町
石川県	羽咋郡	宝達志水町
石川県	鳳珠郡	穴水町
福井県		福井市
福井県		敦賀市
福井県		小浜市
福井県		大野市
福井県		勝山市
福井県		鯖江市
福井県		あわら市
福井県		越前市
福井県		坂井市
福井県	吉田郡	永平寺町
福井県	丹生郡	越前町
福井県	三方郡	美浜町
福井県	三方上中郡	若狭町
山梨県		甲府市
山梨県		富士古田市
山梨県		都留市
山梨県		山梨市
山梨県		大月市
山梨県		韮崎市
山梨県		南アルプス市
山梨県		北杜市
山梨県		甲斐市
山梨県		笛吹市
山梨県		甲州市
山梨県		中央市
山梨県	西八代郡	市川三郷町
山梨県	南巨摩郡	富士川町
山梨県	中巨摩郡	昭和町
山梨県	南都留郡	西桂町
山梨県	南都留郡	忍野村
山梨県	南都留郡	富士河口湖町

都道府県名	郡名	市区町村名
長野県		長野市
長野県		松本市
長野県		上田市
長野県		岡谷市
長野県		飯田市
長野県		諏訪市
長野県		須坂市
長野県		小諸市
長野県		伊那市
長野県		駒ヶ根市
長野県		中野市
長野県		大田市
長野県		飯山市
長野県		茅野市
長野県		塩尻市
長野県		佐久市
長野県		千曲市
長野県		東御市
長野県		安曇野市
長野県	南佐久郡	南牧村
長野県	北佐久郡	軽井沢町
長野県	北佐久郡	御代田町
長野県	諏訪郡	下諏訪町
長野県	諏訪郡	富士見町
長野県	諏訪郡	原村
長野県	上伊那郡	辰野町
長野県	上伊那郡	箕輪町
長野県	上伊那郡	南箕輪村
長野県	上伊那郡	宮田村
長野県	下伊那郡	高森町
長野県	下伊那郡	阿智村
長野県	下伊那郡	喬木村
長野県	木曽郡	南木曽町
長野県	木曽郡	木曽町
長野県	東筑摩郡	山形村
長野県	東筑摩郡	朝日村
長野県	埴科郡	坂城町
長野県	上高井郡	小布施町
長野県	上高井郡	高山村
長野県	下高井郡	山ノ内町
長野県	下高井郡	木島平村
長野県	下高井郡	野沢温泉村
長野県	上水内郡	信濃町
長野県	上水内郡	飯綱町
岐阜県		岐阜市
岐阜県		大垣市
岐阜県		高山市
岐阜県		多治見市

都道府県名	郡名	市区町村名
岐阜県		関市
岐阜県		中津川市
岐阜県		美濃市
岐阜県		瑞浪市
岐阜県		羽島市
岐阜県		恵那市
岐阜県		美濃加茂市
岐阜県		土岐市
岐阜県		各務原市
岐阜県		可児市
岐阜県		山県市
岐阜県		瑞穂市
岐阜県		飛騨市
岐阜県		本巣市
岐阜県		郡上市
岐阜県		下呂市
岐阜県		海津市
岐阜県	羽島郡	岐南町
岐阜県	羽島郡	笠松町
岐阜県	養老郡	養老町
岐阜県	不破郡	垂井町
岐阜県	不破郡	関ヶ原町
岐阜県	安八郡	神戸町
岐阜県	安八郡	輪之内町
岐阜県	安八郡	安八町
岐阜県	揖斐郡	大野町
岐阜県	揖斐郡	池田町
岐阜県	本巣郡	北方町
岐阜県	加茂郡	坂祝町
岐阜県	加茂郡	富加町
岐阜県	加茂郡	川辺町
岐阜県	加茂郡	八百津町
岐阜県	可児郡	御嵩町
静岡県		静岡市葵区
静岡県		静岡市駿河区
静岡県		静岡市清水区
静岡県		浜松市中区
静岡県		浜松市東区
静岡県		浜松市西区
静岡県		浜松市南区
静岡県		浜松市北区
静岡県		浜松市浜北区
静岡県		浜松市天竜区
静岡県		沼津市
静岡県		熱海市
静岡県		三島市
静岡県		富士宮市
静岡県		伊東市

都道府県名	郡名	市区町村名
静岡県		島田市
静岡県		富士市
静岡県		磐田市
静岡県		焼津市
静岡県		掛川市
静岡県		藤枝市
静岡県		御殿場市
静岡県		袋井市
静岡県		下田市
静岡県		裾野市
静岡県		湖西市
静岡県		伊豆市
静岡県		菊川市
静岡県		伊豆の国市
静岡県		牧之原市
静岡県	賀茂郡	東伊豆町
静岡県	賀茂郡	河津町
静岡県	賀茂郡	南伊豆町
静岡県	賀茂郡	松崎町
静岡県	賀茂郡	西伊豆町
静岡県	田方郡	函南町
静岡県	駿東郡	清水町
静岡県	駿東郡	長泉町
静岡県	駿東郡	小山町
静岡県	榛原郡	吉田町
静岡県	周智郡	森町
愛知県		名古屋市中千種区
愛知県		名古屋市中東区
愛知県		名古屋市中北区
愛知県		名古屋市中西区
愛知県		名古屋市中村区
愛知県		名古屋市中区
愛知県		名古屋市中昭和区
愛知県		名古屋市中瑞穂区
愛知県		名古屋市中熱田区
愛知県		名古屋市中川区
愛知県		名古屋市中港区
愛知県		名古屋市中南区
愛知県		名古屋市中守山区
愛知県		名古屋市中緑区
愛知県		名古屋市中東区
愛知県		名古屋市中天白区
愛知県		豊橋市
愛知県		岡崎市
愛知県		一宮市
愛知県		瀬戸市
愛知県		半田市
愛知県		春日井市

都道府県名	郡名	市区町村名
愛知県		豊川市
愛知県		津島市
愛知県		碧南市
愛知県		刈谷市
愛知県		豊田市
愛知県		安城市
愛知県		西尾市
愛知県		蒲郡市
愛知県		犬山市
愛知県		常滑市
愛知県		江南市
愛知県		小牧市
愛知県		稲沢市
愛知県		新城市
愛知県		東海市
愛知県		大府市
愛知県		知多市
愛知県		知立市
愛知県		尾張旭市
愛知県		高浜市
愛知県		岩倉市
愛知県		豊明市
愛知県		田進市
愛知県		日原市
愛知県		愛西市
愛知県		清須市
愛知県		北名古屋
愛知県		弥富市
愛知県		みよし市
愛知県		あま市
愛知県		長久手市
愛知県	愛知郡	東郷町
愛知県	西春日井郡	豊山町
愛知県	丹羽郡	大口町
愛知県	丹羽郡	扶桑町
愛知県	海部郡	大治町
愛知県	海部郡	蟹江町
愛知県	海部郡	飛島村
愛知県	知多郡	阿久比町
愛知県	知多郡	東浦町
愛知県	知多郡	南知多町
愛知県	知多郡	美浜町
愛知県	知多郡	武豊町
愛知県	額田郡	幸田町
三重県		津市
三重県		四日市市
三重県		伊勢市
三重県		松阪市

都道府県名	郡名	市区町村名
三重県		桑名市
三重県		鈴鹿市
三重県		名張市
三重県		尾鷲市
三重県		亀山市
三重県		鳥羽市
三重県		熊野市
三重県		いなべ市
三重県		志摩市
三重県		伊賀市
三重県	桑名郡	木曽岬町
三重県	員弁郡	東員町
三重県	三重郡	菰野町
三重県	三重郡	朝日町
三重県	三重郡	川越町
三重県	多気郡	多気町
三重県	多気郡	明和町
三重県	度会郡	玉城町
三重県	北牟婁郡	紀北町
三重県	南牟婁郡	御浜町
三重県	南牟婁郡	紀宝町
滋賀県		大津市
滋賀県		彦根市
滋賀県		長浜市
滋賀県		近江八幡市
滋賀県		草津市
滋賀県		守山市
滋賀県		栗東市
滋賀県		甲賀市
滋賀県		野洲市
滋賀県		湖南市
滋賀県		東近江市
滋賀県		米原市
滋賀県	蒲生郡	日野町
滋賀県	蒲生郡	竜王町
滋賀県	愛知郡	愛荘町
滋賀県	犬上郡	豊郷町
滋賀県	犬上郡	甲良町
滋賀県	犬上郡	多賀町
京都府		京都市北区
京都府		京都市上京区
京都府		京都市左京区
京都府		京都市中京区
京都府		京都市東山区
京都府		京都市下京区
京都府		京都市南区
京都府		京都市右京区
京都府		京都市伏見区

都道府県名	郡名	市区町村名
京都府		京都市山科区
京都府		京都市西京区
京都府		福知山市
京都府		舞鶴市
京都府		綾部市
京都府		宇治市
京都府		宮津市
京都府		亀岡市
京都府		城陽市
京都府		向日市
京都府		長岡京市
京都府		八幡市
京都府		京田辺市
京都府		京丹後市
京都府		南丹市
京都府		木津川市
京都府	乙訓郡	大山崎町
京都府	久世郡	久御山町
京都府	綴喜郡	井手町
京都府	綴喜郡	宇治田原町
京都府	相楽郡	笠置町
京都府	相楽郡	和束町
京都府	相楽郡	精華町
京都府	相楽郡	南山城村
京都府	与謝郡	与謝野町
大阪府		大阪市都島区
大阪府		大阪市福島区
大阪府		大阪市此花区
大阪府		大阪市西区
大阪府		大阪市港区
大阪府		大阪市大正区
大阪府		大阪市天王寺区
大阪府		大阪市浪速区
大阪府		大阪市西淀川区
大阪府		大阪市東淀川区
大阪府		大阪市東成区
大阪府		大阪市生野区
大阪府		大阪市旭区
大阪府		大阪市城東区
大阪府		大阪市阿倍野区
大阪府		大阪市住吉区
大阪府		大阪市東住吉区
大阪府		大阪市西成区
大阪府		大阪市淀川区
大阪府		大阪市鶴見区
大阪府		大阪市住之江区
大阪府		大阪市平野区
大阪府		大阪市北区

都道府県名	郡名	市区町村名
大阪府		大阪市中央区
大阪府		堺市堺区
大阪府		堺市中区
大阪府		堺市東区
大阪府		堺市西区
大阪府		堺市南区
大阪府		堺市北区
大阪府		堺市美原区
大阪府		岸和田市
大阪府		豊中市
大阪府		池田市
大阪府		吹田市
大阪府		泉大津市
大阪府		高槻市
大阪府		貝塚市
大阪府		守口市
大阪府		枚方市
大阪府		茨木市
大阪府		八尾市
大阪府		泉佐野市
大阪府		富田林市
大阪府		寝屋川市
大阪府		河内長野市
大阪府		松原市
大阪府		大東市
大阪府		和泉市
大阪府		箕面市
大阪府		柏原市
大阪府		羽曳野市
大阪府		門真市
大阪府		摂津市
大阪府		高石市
大阪府		藤井寺市
大阪府		東大阪市
大阪府		泉南市
大阪府		四條畷市
大阪府		交野市
大阪府		大阪狭山市
大阪府		阪南市
大阪府	三島郡	島本町
大阪府	豊能郡	豊能町
大阪府	豊能郡	能勢町
大阪府	泉北郡	忠岡町
大阪府	泉南郡	熊取町
大阪府	泉南郡	田尻町
大阪府	泉南郡	岬町
大阪府	南河内郡	太子町
大阪府	南河内郡	河南町

都道府県名	郡名	市区町村名
大阪府	南河内郡	千早赤阪村
兵庫県		神戸市東灘区
兵庫県		神戸市灘区
兵庫県		神戸市兵庫区
兵庫県		神戸市長田区
兵庫県		神戸市須磨区
兵庫県		神戸市垂水区
兵庫県		神戸市北区
兵庫県		神戸市中央区
兵庫県		神戸市西区
兵庫県		姫路市
兵庫県		尼崎市
兵庫県		明石市
兵庫県		西宮市
兵庫県		洲本市
兵庫県		芦屋市
兵庫県		伊丹市
兵庫県		相生市
兵庫県		豊岡市
兵庫県		加古川市
兵庫県		赤穂市
兵庫県		西脇市
兵庫県		宝塚市
兵庫県		三木市
兵庫県		高砂市
兵庫県		川西市
兵庫県		小野市
兵庫県		三田市
兵庫県		加西市
兵庫県		篠山市
兵庫県		養父市
兵庫県		丹波市
兵庫県		南あわじ市
兵庫県		朝来市
兵庫県		淡路市
兵庫県		加東市
兵庫県		たつの市
兵庫県	川辺郡	猪名川町
兵庫県	多可郡	多可町
兵庫県	加古郡	稲美町
兵庫県	加古郡	播磨町
兵庫県	神崎郡	福崎町
兵庫県	揖保郡	太子町
奈良県		奈良市
奈良県		大和高田市
奈良県		大和郡山市
奈良県		天理市
奈良県		橿原市

都道府県名	郡名	市区町村名
奈良県		桜井市
奈良県		五條市
奈良県		御所市
奈良県		生駒市
奈良県		香芝市
奈良県		葛城市
奈良県		宇陀市
奈良県	山辺郡	山添村
奈良県	生駒郡	平群町
奈良県	生駒郡	三郷町
奈良県	生駒郡	斑鳩町
奈良県	生駒郡	安堵町
奈良県	磯城郡	川西町
奈良県	磯城郡	三宅町
奈良県	磯城郡	田原本町
奈良県	高市郡	高取町
奈良県	高市郡	明日香村
奈良県	北葛城郡	上牧町
奈良県	北葛城郡	王寺町
奈良県	北葛城郡	広陵町
奈良県	北葛城郡	河合町
奈良県	吉野郡	吉野町
奈良県	吉野郡	大淀町
奈良県	吉野郡	下市町
奈良県	吉野郡	黒滝村
和歌山県		和歌山市
和歌山県		海南市
和歌山県		橋本市
和歌山県		有田市
和歌山県		御坊市
和歌山県		田辺市
和歌山県		新宮市
和歌山県		紀の川市
和歌山県		岩出市
和歌山県	海草郡	紀美野町
和歌山県	伊都郡	かつらぎ町
和歌山県	伊都郡	九度山町
和歌山県	伊都郡	高野町
和歌山県	有田郡	湯浅町
和歌山県	有田郡	有田川町
和歌山県	日高郡	美浜町
和歌山県	日高郡	日高町
和歌山県	日高郡	印南町
和歌山県	日高郡	みなべ町
和歌山県	日高郡	日高川町
和歌山県	西牟婁郡	白浜町
和歌山県	西牟婁郡	上富田町
和歌山県	東牟婁郡	那智勝浦町

都道府県名	郡名	市区町村名
鳥取県		鳥取市
鳥取県		米子市
鳥取県		倉吉市
鳥取県		境港市
鳥取県	岩美郡	岩美町
鳥取県	八頭郡	八頭町
鳥取県	東伯郡	三朝町
鳥取県	東伯郡	湯梨浜町
鳥取県	東伯郡	北栄町
鳥取県	西伯郡	日吉津村
鳥取県	西伯郡	大山町
鳥取県	西伯郡	南部町
鳥取県	西伯郡	伯耆町
島根県		松江市
島根県		浜田市
島根県		出雲市
島根県		益田市
島根県		大田市
島根県		安来市
島根県		江津市
島根県		雲南市
島根県	鹿足郡	津和野町
島根県	鹿足郡	吉賀町
岡山県		岡山市北区
岡山県		岡山市中区
岡山県		岡山市東区
岡山県		岡山市南区
岡山県		倉敷市
岡山県		津山市
岡山県		玉野市
岡山県		笠岡市
岡山県		井原市
岡山県		総社市
岡山県		高梁市
岡山県		新見市
岡山県		備前市
岡山県		瀬戸内市
岡山県		赤磐市
岡山県		真庭市
岡山県		浅口市
岡山県	和気郡	和気町
岡山県	都窪郡	早島町
岡山県	浅口郡	里庄町
岡山県	小田郡	矢掛町
岡山県	苫田郡	鏡野町
岡山県	久米郡	美咲町
岡山県	加賀郡	吉備中央町
広島県		広島市中区

都道府県名	郡名	市区町村名
広島県		広島市東区
広島県		広島市南区
広島県		広島市西区
広島県		広島市安佐南区
広島県		広島市安佐北区
広島県		広島市安芸区
広島県		広島市佐伯区
広島県		呉市
広島県		竹原市
広島県		三原市
広島県		尾道市
広島県		福山市
広島県		府中市
広島県		三次市
広島県		庄原市
広島県		大竹市
広島県		東広島市
広島県		廿日市市
広島県		安芸高田市
広島県		江田島市
広島県	安芸郡	府中町
広島県	安芸郡	海田町
広島県	安芸郡	熊野町
広島県	安芸郡	坂町
広島県	山県郡	安芸太田町
広島県	山県郡	北広島町
広島県	豊田郡	大崎上島町
山口県		下関市
山口県		宇部市
山口県		山口市
山口県		萩市
山口県		防府市
山口県		下松市
山口県		岩国市
山口県		光市
山口県		長門市
山口県		柳井市
山口県		美祢市
山口県		周南市
山口県		山陽小野田市
山口県	大島郡	周防大島町
山口県	玖珂郡	和木町
山口県	熊毛郡	田布施町
山口県	熊毛郡	平生町
徳島県		徳島市
徳島県		鳴門市
徳島県		小松島市
徳島県		阿南市

都道府県名	郡名	市区町村名
徳島県	勝浦郡	勝浦町
徳島県	名東郡	佐那河内村
徳島県	名西郡	石井町
徳島県	名西郡	神山町
徳島県	板野郡	松茂町
徳島県	板野郡	北島町
徳島県	板野郡	藍住町
徳島県	板野郡	板野町
徳島県	板野郡	上板町
香川県		高松市
香川県		丸亀市
香川県		坂出市
香川県		善通寺市
香川県		観音寺市
香川県		さぬき市
香川県		東かがわ市
香川県		三豊市
香川県	木田郡	三木町
香川県	香川郡	直島町
香川県	綾歌郡	宇多津町
香川県	綾歌郡	綾川町
香川県	仲多度郡	琴平町
香川県	仲多度郡	多度津町
香川県	仲多度郡	まんのう町
愛媛県		松山市
愛媛県		今治市
愛媛県		宇和島市
愛媛県		八幡浜市
愛媛県		新居浜市
愛媛県		西条市
愛媛県		大洲市
愛媛県		伊予市
愛媛県		四国中央市
愛媛県		西予市
愛媛県		東温市
愛媛県	越智郡	上島町
愛媛県	上浮穴郡	久万高原町
愛媛県	伊予郡	松前町
愛媛県	伊予郡	砥部町
愛媛県	西宇和郡	伊方町
愛媛県	北宇和郡	鬼北町
高知県		高知市
高知県		室戸市
高知県		安芸市
高知県		南国市
高知県		土佐市
高知県		須崎市
高知県		宿毛市

都道府県名	郡名	市区町村名
高知県		土佐清水市
高知県		四万十市
高知県		香南市
高知県		香美市
高知県	吾川郡	いの町
高知県	幡多郡	大月町
高知県	幡多郡	黒潮町
福岡県		北九州市門司区
福岡県		北九州市若松区
福岡県		北九州市戸畑区
福岡県		北九州市小倉北区
福岡県		北九州市小倉南区
福岡県		北九州市八幡東区
福岡県		北九州市八幡西区
福岡県		福岡市東区
福岡県		福岡市博多区
福岡県		福岡市中央区
福岡県		福岡市南区
福岡県		福岡市西区
福岡県		福岡市城南区
福岡県		福岡市早良区
福岡県		大牟田市
福岡県		久留米市
福岡県		直方市
福岡県		飯塚市
福岡県		田川市
福岡県		柳川市
福岡県		八女市
福岡県		筑後市
福岡県		大川市
福岡県		行橋市
福岡県		豊前市
福岡県		中間市
福岡県		小郡市
福岡県		筑紫野市
福岡県		春日市
福岡県		大野城市
福岡県		宗像市
福岡県		太宰府市
福岡県		古賀市
福岡県		福津市
福岡県		宮若市
福岡県		嘉麻市
福岡県		朝倉市
福岡県		みやま市
福岡県		糸島市
福岡県	筑紫郡	那珂川町
福岡県	糟屋郡	宇美町

都道府県名	郡名	市区町村名
福岡県	糟屋郡	篠栗町
福岡県	糟屋郡	志免町
福岡県	糟屋郡	須恵町
福岡県	糟屋郡	新宮町
福岡県	糟屋郡	久山町
福岡県	糟屋郡	粕屋町
福岡県	遠賀郡	芦屋町
福岡県	遠賀郡	水巻町
福岡県	遠賀郡	岡垣町
福岡県	遠賀郡	遠賀町
福岡県	鞍手郡	小竹町
福岡県	鞍手郡	鞍手町
福岡県	嘉穂郡	桂川町
福岡県	朝倉郡	筑前町
福岡県	朝倉郡	東峰村
福岡県	三井郡	大刀洗町
福岡県	三潴郡	大木町
福岡県	八女郡	広川町
福岡県	田川郡	香春町
福岡県	田川郡	添田町
福岡県	田川郡	糸田町
福岡県	田川郡	川崎町
福岡県	田川郡	大任町
福岡県	田川郡	赤村
福岡県	田川郡	福智町
福岡県	京都郡	苅田町
福岡県	京都郡	みやこ町
福岡県	築上郡	吉富町
福岡県	築上郡	宇土町
福岡県	築上郡	築上町
佐賀県		佐賀市
佐賀県		唐津市
佐賀県		鳥栖市
佐賀県		多久市
佐賀県		伊万里市
佐賀県		武雄市
佐賀県		鹿島市
佐賀県		小城市
佐賀県		嬉野市
佐賀県		神埼市
佐賀県	神埼郡	吉野ヶ里町
佐賀県	三養基郡	基山町
佐賀県	三養基郡	上峰町
佐賀県	三養基郡	みやき町
佐賀県	西松浦郡	有田町
佐賀県	杵島郡	江北町
佐賀県	杵島郡	白石町
長崎県		長崎市

都道府県名	郡名	市区町村名
長崎県		佐世保市
長崎県		島原市
長崎県		諫早市
長崎県		大村市
長崎県		平戸市
長崎県		松浦市
長崎県		五島市
長崎県		西海市
長崎県		雲仙市
長崎県		南島原市
長崎県	西彼杵郡	長与町
長崎県	西彼杵郡	時津町
長崎県	東彼杵郡	東彼杵町
長崎県	東彼杵郡	川棚町
長崎県	東彼杵郡	波佐見町
長崎県	北松浦郡	佐々町
熊本県		熊本市中央区
熊本県		熊本市東区
熊本県		熊本市西区
熊本県		熊本市南区
熊本県		熊本市北区
熊本県		八代市
熊本県		人吉市
熊本県		荒尾市
熊本県		水俣市
熊本県		玉名市
熊本県		山鹿市
熊本県		菊池市
熊本県		宇土市
熊本県		宇城市
熊本県		阿蘇市
熊本県		天草市
熊本県		合志市
熊本県	玉名郡	玉東町
熊本県	玉名郡	南関町
熊本県	玉名郡	長洲町
熊本県	玉名郡	和水町
熊本県	菊池郡	大津町
熊本県	菊池郡	菊陽町
熊本県	阿蘇郡	南小国町
熊本県	阿蘇郡	産山村
熊本県	阿蘇郡	西原村
熊本県	上益城郡	御船町
熊本県	上益城郡	嘉島町
熊本県	上益城郡	益城町
熊本県	上益城郡	甲佐町
熊本県	八代郡	氷川町
熊本県	葦北郡	津奈木町

都道府県名	郡名	市区町村名
熊本県	球磨郡	錦町
熊本県	球磨郡	相良村
熊本県	球磨郡	山江村
熊本県	球磨郡	球磨村
大分県		大分市
大分県		別府市
大分県		中津市
大分県		日田市
大分県		佐伯市
大分県		臼杵市
大分県		津久見市
大分県		竹田市
大分県		豊後高田市
大分県		杵築市
大分県		宇佐市
大分県		豊後大野市
大分県		由布市
大分県		国東市
大分県	速見郡	日出町
大分県	玖珠郡	九重町
大分県	玖珠郡	玖珠町
宮崎県		宮崎市
宮崎県		都城市
宮崎県		延岡市
宮崎県		日南市
宮崎県		小林市
宮崎県		日向市
宮崎県		串間市
宮崎県		西都市
宮崎県		えびの市
宮崎県	北諸県郡	三股町
宮崎県	西諸県郡	高原町
宮崎県	東諸県郡	国富町
宮崎県	児湯郡	高鍋町
宮崎県	児湯郡	新富町
宮崎県	児湯郡	川南町
宮崎県	東臼杵郡	門川町
鹿児島県		鹿児島市
鹿児島県		鹿屋市
鹿児島県		枕崎市
鹿児島県		阿久根市
鹿児島県		出水市
鹿児島県		指宿市
鹿児島県		西之表市
鹿児島県		垂水市
鹿児島県		薩摩川内市
鹿児島県		日置市
鹿児島県		曾於市

都道府県名	郡名	市区町村名
鹿児島県		霧島市
鹿児島県		いちき串木野市
鹿児島県		南さつま市
鹿児島県		奄美市
鹿児島県		南九州市
鹿児島県		伊佐市
鹿児島県		始良市
鹿児島県	始良郡	湧水町
鹿児島県	大島郡	龍郷町
沖縄県		那覇市
沖縄県		宜野湾市
沖縄県		石垣市
沖縄県		浦添市
沖縄県		名護市
沖縄県		糸満市
沖縄県		沖縄市
沖縄県		豊見城市
沖縄県		うるま市
沖縄県		宮古島市
沖縄県		南城市
沖縄県	国頭郡	恩納村
沖縄県	国頭郡	金武町
沖縄県	中頭郡	読谷村
沖縄県	中頭郡	嘉手納町
沖縄県	中頭郡	北谷町
沖縄県	中頭郡	北中城村
沖縄県	中頭郡	中城村
沖縄県	中頭郡	西原町
沖縄県	島尻郡	与那原町
沖縄県	島尻郡	南風原町
沖縄県	島尻郡	八重瀬町

故障かな？と思ったら

電源が ON にならない

- ☐ 電源 ON になっていますか。

本機は、車両のキーに連動して電源 ON になります。



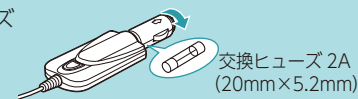
- ☐ シガープラグコードが外れていませんか。

- ☐ シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良をおこしていませんか。

2 ～ 3 回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。

- ☐ シガープラグコードのヒューズが切れていないか確認してください。

キャップを矢印の方向に回してヒューズを取り出します。



- ☐ 初めて OBD II アダプターを車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。

- ☐ 充電されていますか。(本体のみで使用のとき)

内蔵電池で使用する場合、電源 ON にならない場合は、充電してください。

電源が OFF にならない

- ☐ シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して入 / 切しない車両があります。

このような車両では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、シガープラグを抜いてください。

- ☐ シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して入 / 切される車両でも、OBD II アダプター取り付け時はイグニッションの OFF から本機の電源 OFF になるまでに数秒から数十秒かかります。

音が出ない

- ☐ 音量「0」(またはミュート※1)になっていませんか。音量を調節してください。

・ナビの音量…設定メニューのシステム設定で音量を調節します。(P.176)

・テレビの音量…トップ画面で音量を調節します。(P.203)

・Music & Movie の音量…Music & Movie 画面で音量を調節します。(P.188)

・全ての音量…Main Menu の Option で音量を調節します。(P.67)

※1：テレビの音量のみ、ミュート設定があります。

モニター画面に斑点や輝点がある

- ☐ 液晶パネルの現象です、故障ではありません。
有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。

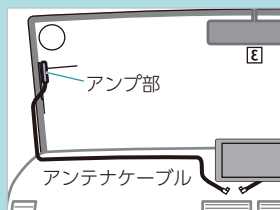
テレビ放送が受信できない、画質が悪い

- ☐ テレビ受信アンテナの向きを変えて、受信状態を調整してください。



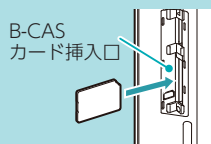
- ☐ フルセグ用フィルムアンテナを使用している場合は、アンテナケーブルが本体から外れていないか確認してください。

また、フィルムアンテナとアンプ部が接触不良をおこしていないかアンプ部の位置を確認してください。



- ☐ 放送エリア外にいませんか。
テレビのチャンネル設定を行ってください。(● P.204)

- ☐ B-CAS カードの取り付けを確認してください。
B-CAS カードが正常に取り付けられていないとワンセグ受信のみとなります。



速度表示が車両の速度計と異なる

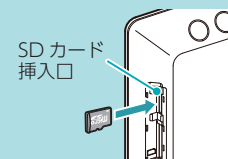
- ☐ 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
※ OBD II 接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。
※ 補正機能はありません。

タッチパネルのズレや反応が悪い

- ☐ 液晶保護フィルムが貼ったままになっていませんか。
- ☐ 爪などで操作していませんか。
本機は静電式タッチパネルを採用しています。爪や手袋を着用した状態ではタッチパネルが反応しません。

Music & Movie で音楽データまたは動画データが再生できない

- ☐ SD カードが正しく挿入されていますか。



- ☐ MP3・WMA 形式の音楽データファイルが SD カードに正しく保存されていることをご確認ください。

データファイルの形式（拡張子）が "mp3" "wma" のデータであっても、本機で再生できないものもありますので、サンプリング周波数/ビットレートなどをご確認ください。(● P.184)

- ☐ SD カードに、保存用のフォルダ（半角で MEDIA の名称フォルダ）は作成していますか。

音楽データファイルや動画データファイルは、SD カードの「MEDIA」フォルダに保存してください。(● P.182)



- ☐ 著作権保護されたデータファイルではありませんか。

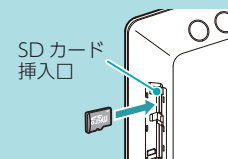
本機では著作権保護された MP3・WMA 形式の音楽データファイルは再生することができません。

- ☐ 動画データのファイルサイズが制限を超えていませんか。

SD カードのファイルシステムが FAT16 の場合は 2GB まで、FAT32 の場合は 4GB までの動画ファイルを再生することができます。

Picture で画像データが見られない

- ☐ SD カードが正しく挿入されていますか。



- ☐ JPEG・PNG・BMP 形式の画像データファイルが SD カードに正しく保存されていることをご確認ください。

画像データファイルの形式（拡張子）が "jpg" "png" "bmp" の画像データであっても、本機で画像が見られないものもありますので、画像の表示制限が越えていないかご確認ください。(● P.197)

- ☐ SD カードに、保存用のフォルダ（半角で DCIM の名称フォルダ）は作成していますか。

"jpg" "png" "bmp" 形式の画像データファイルは、SD カードの「DCIM」フォルダに保存してください。(● P.197)



GPS 警報しない

☐ GPS 測位していましたか。

本機は、GPS 測位機能を利用して、オービスなどのターゲットを識別してお知らせします。



受信できないとき



受信しているとき

☐ 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。

新たに設置されたオービスなどの、データが登録されていないターゲットは警報できません。あらかじめご了承ください。

☐ 地図モードが[震災支援]になっていませんか。(P.176)

「震災支援」の場合、GPS ターゲットをお知らせすることはできません。

地図にズレがでる

☐ GPS 測位していましたか。

障害物や遮蔽物の無い、視界の良い場所へ移動してみてください。



受信できないとき



受信しているとき

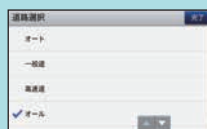
☐ マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。

一般道を走行中に高速道のターゲットを GPS 警報する

☐ [道路選択] の設定を [オール] でご利用の場合は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。(初期値: [オート])

[レーダー設定] → [ローカル設定(またはドライブ設定、カスタム設定)*1] → [GPS | その他] → [道路選択] で設定します。(P.155)

*1: 道路選択は、[ローカル設定][ドライブ設定][カスタム設定]でそれぞれ個別に設定します



☐ 一時的に高速道路と認識した場合、高速道路のターゲットを表示・警報することがあります。

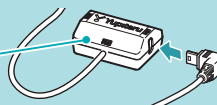
[道路切替] にタッチすることで、道路を切り替えることができます。(P.29)

☐ ハイウェイオアシスは、[一般道] に設定された場合も GPS 告知されます。

レーダー警報しない (別売品: OP-CR100)

☐ 電源コネクターをレーダー波&無線セパレート型受信機に差し込んでいますか。

レーダー波&無線セパレート型受信機



電源コネクター
(シガープラグコードまたは別売品の OBD II アダプターや別売品の電源直結コード)

レーダー警報しない (別売品: OP-CR100)

☐ 取締りレーダー波が発射されていたか。

計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型や、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。

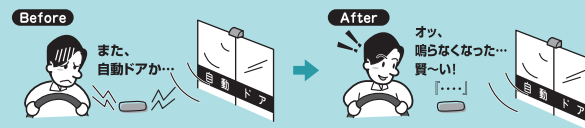


☐ アイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。

アイキャンセルポイントでは、レーダー警報をキャンセルします。ナビメニュー画面から、アイキャンセルポイントの一覧の確認や削除ができます。(P.143)

☐ アイキャンセルされていませんか。

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPS の位置情報を自動で登録し、2 回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。



アイキャンセルを解除したい場合は、アイキャンセル中に画面の「レーダー波受信レベル表示」にタッチすることで「アイキャンセル禁止ポイント」として登録できます。(P.142)

☐ 受信感度モードが「AAC/ASS」または「AAC/SE」の場合、時速 30 km 未満のときは警報しません。

☐ 地図モードが[震災支援]になっていませんか。(P.176)

「震災支援」の場合、取締りレーダー波をお知らせすることはできません。

取締りもしていないのに警報機能がはたらく (別売品: OP-CR100)

☐ 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。

それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。

取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器

電波式の自動ドア、防犯センサー / 信号機の近くに設置されている車両通過計測器 / NTT のマイクロウェーブ通信回路の一部 / 気象用レーダー、航空レーダーの一部 / 他

のレーダー探知機の一部
まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

☐ アンテナ部はナビ本体から 50cm 以上離れた位置に取り付けていますか。 RD 受信機能がテレビの 44CH (22CH、51CH) を誤検知することがあります。

ひんぱんに無線警報する(別売品:OP-CR100)

- ☐ 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車両や他の機器などから強い電波が放射している場合があります。

無線ターゲットごとに、表示と音声の ON/OFF を個別に設定することができます。(● P.160)

取締り現場なのに 350.1MHz を受信しない(別売品:OP-CR100)

- ☐ 「取締無線」を「ON」に設定していませんか。

無線ターゲットごとに、表示と音声の ON/OFF を個別に設定することができます。(● P.160)



- ☐ 取締り現場での連絡が無線方式で行われていませんか。

連絡には 350.1MHz の電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。

- ☐ 地図モードが「震災支援」になっていませんか。(● P.176)

「震災支援」の場合、無線をお知らせすることはできません。

誤警報がキャンセルされない(別売品:OP-CR100)

- ☐ 手で「アイキャンセルポイント」を設定してください。

誤警報エリアの電波状況によっては、誤警報ポイントとしての自動登録がされず、警報をキャンセルできない場合があります。

「レーダー波受信レベル表示」にタッチすることで、手で誤警報ポイント(アイキャンセルポイント)を登録し、警報をキャンセルさせることができます。



突然電源 OFF になった(別売品:OBD12-FPLⅢ)

- ☐ OBDⅡアダプターが外れていないか確認してください。

車両の振動等によって OBDⅡアダプターが緩むことがあります。その時は、車両のエンジンを OFF にしていただき、本機が電源 OFF になったのを確認してから、OBDⅡアダプターを再度接続し直してください。

表示される待受画面の一部が表示されない(別売品:OBD12-FPLⅢ)

- ☐ 車種によって、待受画面の一部の項目が表示されない場合があります。(車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。)

スロットル開度がアイドリング中でも 0%にならない(別売品:OBD12-FPLⅢ)

- ☐ 車種によって、「スロットル開度」はエンジンがアイドリング状態でも表示が 0%にならないことがあります。

待受画面の項目の内容が車両のメーターと異なる(別売品:OBD12-FPLⅢ)

- ☐ 車種によって、表示する内容は純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。

OBD データがひとつも表示されない(別売品:OBD12-FPLⅢ)

- ☐ OBDⅡアダプターで接続していますか。
OBDⅡアダプターで接続しないと表示されません。
- ☐ OBDⅡアダプターのディップスイッチの設定は車両に合った設定になっていますか。
OBDⅡアダプターの取扱説明書をご確認ください。また、店頭・弊社ホームページの適応表で適応車種をご確認ください。
- ☐ 接続不具合が考えられます。
その時は、車両のエンジンを OFF にしていただき、本機が電源 OFF になったのを確認してから、OBDⅡアダプターを再度接続し直してください。
- ☐ 地図モードが「震災支援」になっていませんか。(● P.176)
「震災支援」の場合、車両情報を画面に表示することはできません。

衝突警報システムの警告しない(別売品:FCW-L1)

- ☐ 衝突警報システムの設定は完了していますか。衝突警報システムの取扱説明書をご確認のうえ設定を行ってください。
- ☐ 衝突警報システムのケーブルが外れていませんか。(● P.60)
- ☐ 最初に接続した際に、衝突警報システムの音量が「OFF」になります。衝突警報システムからも警報音を出す場合は、本機で「OFF」以外に設定してください。(● P.68)

わき見・居眠り運転警報器の警告しない (別売品：EWS-CM1)

- ☐ わき見・居眠り運転警報器の顔検出はしていますか。わき見・居眠り運転警報器の取扱説明書をご確認ください。
- ☐ わき見・居眠り運転警報器のケーブルが外れていませんか。
(☛ P.62)
- ☐ 別売品の OBD II アダプターで接続している場合、時速 10km/h 以下ではわき見警報はしません。

わき見・居眠り運転警報器の誤報が多い (別売品：EWS-CM1)

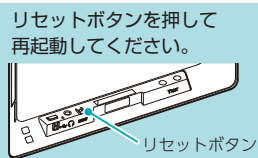
- ☐ 検出範囲内にわき見・居眠り運転警報器を取り付けていますか。わき見・居眠り運転警報器の取扱説明書をご確認のうえ設定を行ってください。
- ☐ 笑っていませんか。
笑っているときなど、目が小さくなっているのを検出してしまう場合があります。

■ リセットボタンについて

画面が固まって動かない

こんなときは

ボタンを押しても反応しない



リセットボタンを押して再起動してください。

動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、本体下部のリセットボタンを押して、システムを再起動させてください。

※ リセットボタンを押してもSDカードに記録したデータは消えません。

仕様

電源電圧	・ 本体 (miniUSB 端子) DC 5V ・ 電池リチウムイオン電池 DC3.7V	・ 付属品の 5V コンバータ付シガープラグコード DC 5V 出力 (DC12V マイナスアース車専用)
消費電流	本機：約 1.2A (充電電流除く) FCW-L1 (別売品) 併用時：約 1.4A EWS-CM1 (別売品) 併用時：約 1.5A	
受信方式	GPS 部：56 チャンネル / パラレル受信方式	
表示画面サイズ	7 インチワイド VGA 液晶 (静電タッチパネル)	
データ容量	8GB (内蔵メモリー)	
受信周波数	GPS 部：1.6GHz 帯	
動作温度範囲	0℃～+ 60℃ (充電温度範囲 0～+ 45℃)	
外形寸法	本機：188 (W) × 118 (H) × 18 (D) mm (突起部除く) OP-ADP20 (別売品)：70 (W) × 45 (H) × 16 (D) (突起部除く) FCW-L1 (別売品)：74 (W) × 45 (H) × 35 (D) (突起部除く) ※ 取付ブラケット (テープ貼付) 装着時 77 (H) mm (窓ガラス 25° 想定の場合) EWS-CM1 (別売品)：60 (W) × 31 (H) × 39 (D) (突起部除く)	
重量	本機：約 388g (本体のみ) OP-ADP20 (別売品)：約 35g FCW-L1 (別売品)：約 47g EWS-CM1 (別売品)：約 140g (ケーブル含む)	

※ 本機に microSD カードは付属していません。市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意 (別途ご購入) ください。

※ 本機は、microSD カードへの音楽データの収録機能はありません。あらかじめパソコンなどで音楽データを収録した microSD カードをご利用ください。

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

◆主なナビ機能

フリーワード検索	約 510 万件
フリーワード索引数	約 1,500 万件
住所検索	約 3,600 万件 (市区町村 / 街区 / 番地 / 号まで)
施設 (ジャンル) 検索	約 500 万件
50 音検索 (施設検索)	約 510 万件
電話番号検索	約 640 万件 (※個人宅は除く)
周辺施設検索	約 500 万件
登録地点検索	300 件
まっぶるコード (MG コード) 検索	約 8 万件
観光ガイド写真格納枚数	約 7 万枚
マップル観光ガイドブックの対応冊数	130 冊
観光ガイド物件数	約 8 万件
履歴検索	50 件
縮尺切り替え	10m ~ 200km(14 段階)
詳細市街地図	全国
地図情報	(株)昭文社 / キャンパスマップル(株)
地図データ	2017 年春版
うっかり違反抑止警告・警報	67,000 件以上
うっかり違反抑止実写警告	4,500 件以上 (オービス 約 700 件、取締・検問 約 3,800 件)

■ゾーン 30 のデータについて

本機で使用している交通規制データは、公益財団法人 日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を使用しています。

本機で使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を、株式会社トヨタマップマスターが加工して作成したものを使用しています。

地図データベース

地図データをご利用いただくにあたって

ナビゲーションの地図データ (以下本地図データ) を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実路調査を通して、現在の状況を可能な限り再現する事はもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご了承ください。

承認について

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1 万分 1 地形図 2 万 5 千分 1 地形図 5 万分 1 地形図 20 万分 1 地勢図 100 万分 1 日本、50 万分 1 地方図及び数値地図 500 万 (総合) 基盤地図情報を使用した。(承認番号平 28 情使、第 40-M04440X-01 号平 28 情使、第 41-M04440X-01 号平 28 情使、第 42-M04440X-01 号平 28 情使、第 43-M04440X-01 号平 28 情使、第 44-M04440X-01 号平 28 情使、第 45-M04440X-01 号)

この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 13-087P)

データについて

本製品に収録されている地図データは、国土地理院発行の地形図・地勢図をもとに、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースおよび株式会社トヨタマップマスターの地図情報を使用して、株式会社昭文社が制作したものです。

交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、(株)トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。本地図データ構築に当たって使用した情報は、下記の時期に収集・調査したものに基いています。

●通常地図

・通常地図は 2016 年 9 月 25 日までに判明した 2017 年 4 月 1 日実施までの重要情報を反映しています。

●市街図

・都市地図は 2016 年 9 月 25 日までに判明した 2017 年 4 月 1 日実施までの重要情報を反映しています。

・2017 年春版市街図： 1170 市区町村 (中心部収録) / 1411 市区町村 (行政区画が一部でも含まれる) ※市街図全国の場合

・2017 年春版市街図： 275 市区町村 (中心部収録) / 332 市区町村 (行政区画が一部でも含まれる) ※市街図東名阪の場合

●道路

・新規開通高速道路は 2016 年 8 月 25 日までに判明した 2017 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。(但し、一部道路形状と基本的属性のみ反映の場合があります。判明日時点で路線名称未定の路線については、仮名称対応している場合があります。)

・高速施設は 2016 年 8 月 25 日までに判明した 2017 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。(但し、判明日時点で名称未定の施設については、仮名称対応している場合があります。)

・高速道路のレーン情報は 2016 年 8 月 25 日までに判明した情報を反映しています。

・信号機情報は通常地図・市街図の情報と同様となります。

・一般道路交差点のレーン情報は 2016 年 6 月までに収集した情報を反映しています。(データ整備は、全国の国道・主要地方道・一般都道府県道を含む交差点のうち「両側通行 3 車線以上」もしくは「交差点への進入道路が一方通行 2 車線以上」のどちらかが接続する交差点を対象としています)

●フェリー航路

・日刊海事通信社発行の「フェリー・旅客船ガイド 2015 年秋号」に掲載の情報を反映しています。

●住所データ

・2016 年 11 月 15 日までに判明した 2017 年 4 月 1 日時点の情報を反映しています。

・市区町村合併 / 政令市移行については、2017 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。

・本データ整備には、一部データに日本加除出版株式会社の「行政区画便覧ファイル」2016 年 9 月版を使用しています。

●検索データ

・2016 年 9 月 12 日までに判明した 2017 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。

・チェーン店舗情報は 2016 年 9 月 12 日までに判明した情報を反映しています。

・駐車場情報は (株)アイ・エム・ジェイ提供の全国駐車場情報 2016 年 8 月版、パーク 24 (株)提供の駐車場情報 2016 年 8 月版を使用しています。

・住所属性は、市区町村合併 / 政令市移行については 2017 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。

●電話帳データ

- ・電話番号データは日本ソフト販売株式会社の「グリーンページ®(NSS 業種付き電話帳データ)2016年9月版」のデータを使用しています。
- ・ハローページ2016年6月発刊分まで収録されています。
- ・局番変更については、2016年9月1日実施までの情報を反映しています。

●高速道路・有料道路料金

- ・高速道路・有料道路の料金情報は2016年8月25日までに判明した2017年4月1日実施までの情報を反映しています。
- ※二輪・軽自動車・中型自動車・普通自動車・大型車・特大型の料金を取得します。(一般有料道路については、一部収録対象外の区間があります)

●ぬけみち

- ・ぬけみち情報は、2016年8月25日までに判明した2017年4月1日実施までの情報を反映しています。

●ガイドデータ

- ・ガイドデータについては2015年11月から2016年8月までの最終取材日時点での情報を反映しています。
- ・住所属性は、市区町村合併 / 政令市移行については2017年4月1日実施までの情報を反映しています。

●原子力災害情報(警戒区域・避難指示区域)

- ・2016年10月末までに取得した情報を反映しています。(警戒区域はすべて解除されています。)

<おことわり>

- ・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- ・内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- ・情報掲載内容については、(株)昭文社独自の取捨選択を行っております。
- ・細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大でかつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承頂きますようよろしくお願い申し上げます。
- ・高速道路、有料道路の料金、また各種施設の料金につきましては、実際にかかる費用と異なる場合がございます事を予めご了承ください。
- ・この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
- ・いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
- ・改良のため、予告なく編集方針(レイアウト、情報内容、地図仕様等)を変更する事があります。
- ・本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じても、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

©2013 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 株式会社トヨタマップマスター

© 日本ソフト販売株式会社

© 株式会社昭文社

© キャンパスマップ株式会社

・MAPPLE、マップル、まっぷる、まっぷるコード、MGコード、マップルナビ、ぬけみちアシストは、株式会社昭文社の登録商標または商標です。

・「グリーンページ」は、日本ソフト販売株式会社の登録商標です。

未開通の路線・IC

下記路線において、2017年3月末までに開通予定であったため、新規開通区間・ICとして収録済みとなっております。

2017年3月現在、開通が延期されているため、制限事項があります。

・国道158号 中部縦貫自動車道 永平寺IC～上志比IC(福井県)

・国道24号 京奈和自動車道 御所南IC～五條北IC(奈良県)

■ 制限事項

- ・開通前であっても上記ルートを案内することがありますが、実際の道路状況に従って走行ください。
- ・次案内施設情報、料金所レーン情報の表示はされません。(P.105)
- ・次案内施設情報、分岐イラスト、料金所イラスト、SA/PAイラストの表示はされません。(P.105～106)
- ・この区間を含んだ場合の料金表示は、[¥--] となる場合があります。
- ・ICに接続する一般道の信号機アイコン・交差点名は収録されていません。
- ※ 開通情報は、管轄事業主にご確認ください。

・中央自動車道 都留IC～河口湖IC間 富士吉田北スマートIC(仮)(山梨県)

■ 制限事項

- ・開設前であっても上記ICを案内することがありますが、実際の道路状況に従って走行ください。
- ・このICを利用したルートを設定した場合、利用料金も表示されますが実際には未開設のため利用できません。
- ※ 開設情報は、管轄事業主にご確認ください。

・東北自動車道 郡山IC～郡山南IC間 郡山中央スマートIC(仮)(福島県)

■ 制限事項

- ・開設前であっても上記ICを案内することがありますが、実際の道路状況に従って走行ください。
- ・この区間を含んだ場合の料金表示は、[¥--] となる場合があります。
- ※ 開設情報は、管轄事業主にご確認ください。

・国道340号 和井内工区(岩手県)

■ 制限事項

- ・開設前であっても上記ルートを案内することがありますが、実際の道路状況に従って走行ください。
- ※ 開設情報は、管轄事業主にご確認ください。

[illegible]